

2018 歯科技工士実態調査 報告書



公益社団法人

日本歯科技工士会

JAPAN DENTAL TECHNOLOGISTS ASSOCIATION

はじめに

公益社団法人日本歯科技工士会では、その活動の一環として、昭和後期より歯科技工に関する網羅的な定期調査を3年毎に継続している。

調査は日本歯科技工士会会員のなかから無作為に抽出した調査対象者に調査票を送付し、自ら記入した回答用紙を返送していただく形式で実施してきた。

設問には統計調査上の定型に加えて、歯科技工の社会意識や就労状況・各種データを含んでおり、歯科技工業の実態を調査しその現状を把握・分析し、広く社会に公開すると共に本会の今後の活動資料とする。

本報告書は、2018年(平成30年)の結果をまとめたものである。

《調査概要》

調査目的	歯科技工士ならびに歯科技工業の実態把握
調査地域	全国47都道府県
調査対象	歯科技工士（日本歯科技工士会会員）
抽出方法	厚生労働省データの就業歯科技工士数に基づき、あらかじめ年代毎に分布率を区分し、対象群からコンピュータ乱数を用いて無作為に抽出（層化抽出比例配分法）
調査方法	郵送による調査票の配付ならびに回収
調査期間	2018年(平成30年)8月1日～10月4日
標本数	3,000（自営者1,500、勤務者1,500）
回収数(率)	904（回収率30.1%）
	勤務者 518（内無効5）
	自営者 386（内無効1）
	合 計 904
調査実施主体	公益社団法人 日本歯科技工士会 2018歯科技工士実態調査 P T

※本書を転載・複写等される場合は日本歯科技工士会へご連絡ください。

※請求者からの文書要請を受け、当方が適当と判断した場合に、当該データを数表ファイル等で提供する用意があります。（ただし、提供可否の判断は、日本歯科技工士会への一任が前提です）

各種集計表について

1. 表中の数値は構成比（％）となります。
2. 表中の「サンプル数※」は、回収件数となります。
※表上に回答条件が表記されている場合は、回答件数となります。
3. 表中の「無回答」は、「サンプル数」において「無記入者（不明）」の件数となります。
4. 表中の「平均」は、記入のあった回答結果を抽出し、算出した「平均値」となります。
また「平均」は、「0」を記入のあった回答結果として算出しています。
5. 表中の「中央値」は、記入のあったサンプル数の中央に位置する回答結果となります。
6. 表中の「加重平均値」は、選択肢質問において1点～5点などの得点を加重し、平均得点を算出した「平均値」となります。
7. 表中の「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数となります。
8. 表中の「図1」は、サンプル数が30以上の場合に全体値との差を表示しています。
9. 表中の「図2」は、サンプル数が30以上の場合に項目内での上位を表示しています。

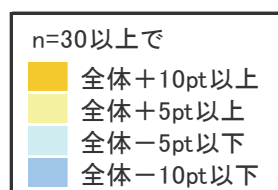


図 1

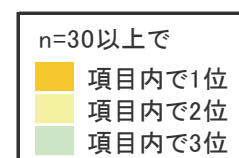


図 2

[1] 共通項目編

回答者プロフィール

F1.	年齢	7
F2.	性別	7
F3.	居住地	8
F4.	年収	8

I. あなたの普段の生活について

問1.	普段の生活についての満足度	9
問2-1.	1日の平均就労時間	10
問2-2.	1週間の就労日数	10
問2-3.	1週間の残業を含めた就労時間（通勤、休憩、食事等の時間を除く）	10
問3.	休日に仕事のため出勤（就業）した日数（2017年4月～2018年3月）	11
問4.	歯科技工所や勤務先における週休の形態	11
問5.	パソコンの利用経験	12
問6.	インターネットの利用状況	12

II. 歯科技工に関する「継続的学習」と「業界情報」について

問7-A.	歯科技工に関する学習手段（直近3年間）	13
問7-B.	学習手段に対する満足度	13
問8-1.	今年度も継続して学習したい分野／教養部門	15
問8-2.	今年度も継続して学習したい分野／専門部門	15
問9-1.	日本歯科技工士会広報誌『日本歯技』の記事として、継続して入手したい情報／教養部門	16
問9-2.	日本歯科技工士会広報誌『日本歯技』の記事として、継続して入手したい情報／専門部門	16
問9-3.	日本歯科技工士会広報誌『日本歯技』の記事として、継続して入手したい情報／広告部門	17
問10.	歯科関係学会への入会状況	17

III. 歯科技工界と社会施策について

問11.	歯科技工関連の法令改正等に対する評価	18
問12.	将来の歯科技工業界に必要と思われる事項	18

IV. 社会関心と行動について

問13.	社会施策（政治）に対する関心度	19
問14.	歯科技工を続ける上での問題点	19

V. 離業・転職について

問15.	離業・転職意向	20
問16.	離業・転職意向理由	20

VI. 健康診断、就業時間中のケガ等について

問17.	健康診断受診の経験（直近1年間）	21
問18.	就業時間中（通勤時間を含む）のケガや病気の経験（直近1年間）	21
問19.	就業時間中（通勤時間を含む）のケガや病気のタイミング	22
問20.	就業時間中（通勤時間を含む）のケガや病気の治療方法	22

VII. 年金加入について

問21.	年金加入状況	23
問22.	加入している年金の種類	23
問23.	国民年金基金加入状況	23
問24.	加入している国民年金基金の種類	23

[2]勤務者項目編

I. あなたの職場について

Q1.	現在の勤務先の種別	24
Q2-1.	現在の勤務先の総就業者数	24
Q2-2.	現在の勤務先の歯科技工士数	25
Q2-3.	現在の勤務先の歯科技工士数のうち女性の人数	25
Q3.	現在の勤務先の諸規程の有無	26
Q4.	就業内容を明確にするための「書面による労働契約」締結状況	27
Q5.	労働基準法に基づく労働契約について、書面での締結意向	27
Q6.	有給休暇制度の有無	28
Q7.	有給休暇取得日数（2017年4月～2018年3月）	28
Q8.	定年制度の有無	29
Q9.	定年の年齢	29
Q10.	現在の勤務先の労働保険（労災保険・雇用保険）加入状況	30
Q11.	現在の勤務先で加入している健康保険の種類	30
Q12.	現在の勤務先での粉塵対策に対する配慮	31

II. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

Q13.	現在の就業形態	31
Q14-1.	歯科技工士としての経験年数	32
Q14-2.	現在の勤務先での経験年数	32
Q15.	現在の勤務先での歯科技工以外の業務（例外的なものを除く）	33
Q16.	歯科技工以外で最も頻度の多い業務	33
Q17.	各種休暇制度の有無	34
Q18.	平均的な「1週間の残業時間」	35
Q19.	「時間外手当」の支給状況	35
Q20.	ボーナス支給状況（2017年4月～2018年3月）	36
Q21.	ボーナスの年間支給額	36
Q22.	基本給月額と比較したボーナスの年間支給額	37
Q23.	昇給状況（2017年4月～2018年3月）	37
Q24.	基本給月額と比較した昇給または減給率	38

III. あなたの認知と「お気持ち」について

Q25.	「仕事上の問題」について健康を損なうと感じる度合い	38
Q26.	他事業所への転職意向	39
Q27.	他事業所への転職意向理由	39
Q28.	将来の構想	40
Q29.	この国の歯科技工業の将来のあり方	40

IV. 歯科技工所での歯科補てつ物の作成について

Q30.	口腔インプラントの歯科補てつ物の作成状況	41
Q31.	歯科用CAD/CAM装置を使用した歯科補てつ物の作成状況	41
Q32.	CAD/CAM冠（医療保険適用）の作成状況	41

[3] 自営者項目編

I. 歯科技工所の概要について

Q1.	歯科技工所の経営形態	42
Q2.	法人の種別	42
Q3-1.	歯科技工士としての経験年数	43
Q3-2.	現在の歯科技工所を開設してからの年数	44
Q4.	歯科技工所の常勤就業者数（2018年6月現在）	45
Q5.	女性専用トイレ・更衣室の有無	46
Q6.	各種休暇制度の有無	46
Q7.	日常的に作成している歯科補てつ物等の種類	47
Q8.	受注が最も増えている歯科補てつ物等の種類	48
Q9.	受注が最も減っている歯科補てつ物等の種類	48
Q10.	歯科技工指示書に常に記載されている項目	49

II. 歯科技工所経営について

Q11.	昨年度の「新卒歯科技工士」の求人状況	50
Q12.	今年度の「新卒歯科技工士」の採用状況	50
Q13-1.	新卒歯科技工士の採用人数	51
Q13-2.	新卒歯科技工士の初任給	52
Q13-3.	新卒歯科技工士の基本給	52
Q14.	既卒者の採用状況（2017年4月～2018年3月）	53
Q15.	既卒者の採用人数	53
Q16-1.	前年度の総売上高	54
Q16-2.	前年度総売上高のうち歯科技工対価ではない売上	54
Q17.	前年度の経費	55
Q18-1.	1ヶ月の売上合計（2018年6月期）	55
Q18-2.	歯科技工士数（2018年6月期）	56
Q18-3.	1ヶ月の材料費（2018年6月期）	56
Q19.	後継者の有無	57
Q20.	後継者との関係	57
Q21.	これからの経営形態	57
Q22.	改善の方法（自由記述）	57

III. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

Q23.	いわゆる「大臣告示」（製作技術点数のおおむね70%）の認知状況	58
Q24.	「大臣告示」料金と比較した歯科技工所の料金	58
Q25.	診療報酬改定毎の歯科技工料金の改定状況	58
Q26.	歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）	59
Q27.	過当競争による歯科技工料金の低廉化	69
Q28.	口腔インプラントの歯科補てつ物の作成状況	69
Q29.	歯科用CAD/CAM装置の保有状況	70
Q30.	保有している歯科用CAD/CAM装置の種類	70
Q31.	CAD/CAM冠（医療保険適用）の作成状況	71
Q32.	CAD/CAM冠の作成方法	71

[3] 自営者項目編

Ⅳ. 歯科技工士関連法令等への対応について

Q33.	歯科技工所の構造設備基準	72
Q34.	構造設備基準を満たしていない項目	72
Q35.	品質管理指針に基づく「歯科技工録」作成状況	73
Q36.	「歯科技工録」の作成方法	73
Q37.	現在「歯科技工録」を作成できない理由	74
Q38.	保健所発行の「歯科技工所開設届出証明書」取得状況	74
Q39.	歯科医療機関から歯科技工士免許証及び歯科技工所開設届出証明書の提示を求められた経験	75
Q40.	歯科医師の指示により歯科補てつ物等の作成を歯科技工所間連携で作成した経験	75
Q41.	歯科技工士法第26条（広告制限）の認知状況	76
Q42.	広告制限の内容の認知状況	76
Q43.	歯科技工所を移転する際及び同場所で名義変更する際に、一旦廃止届け出を行ってから改めて開設届け出を行う必要性の認知状況	77
Q44.	模型等の感染対策	77

※ご自身と家族専従者以外の従業員を雇用している自営者向けの設問

Q45.	諸規程の有無	78
Q46.	ボーナス支給状況（2017年4月～2018年3月）	78
Q47.	基本給月額と比較したボーナスの年間支給額	79
Q48.	昇給状況（2017年4月～2018年3月）	79
Q49.	基本給月額と比較した昇給または減給率	80
Q50.	従業員の就労時間中（通勤時間を含む）のケガに対する労災保険の適用	80

回答者プロフィール

F1. 年齢

全体での平均年齢は「49.4歳」、勤務者では「45.3歳」、自営者では「54.9歳」となっている。

			(%)							
			20代	30代	40代	50代	60歳以上	無回答	平均(歳)	
n=										
全体(2018年)			898	8.0	14.9	21.0	29.2	20.0	6.8	49.4
勤務・自営別	勤務者	513	14.0	20.7	20.5	25.9	13.1	5.8	45.3	
	自営者	385	7.3	21.8	33.5	29.4	8.1		54.9	

F2. 性別

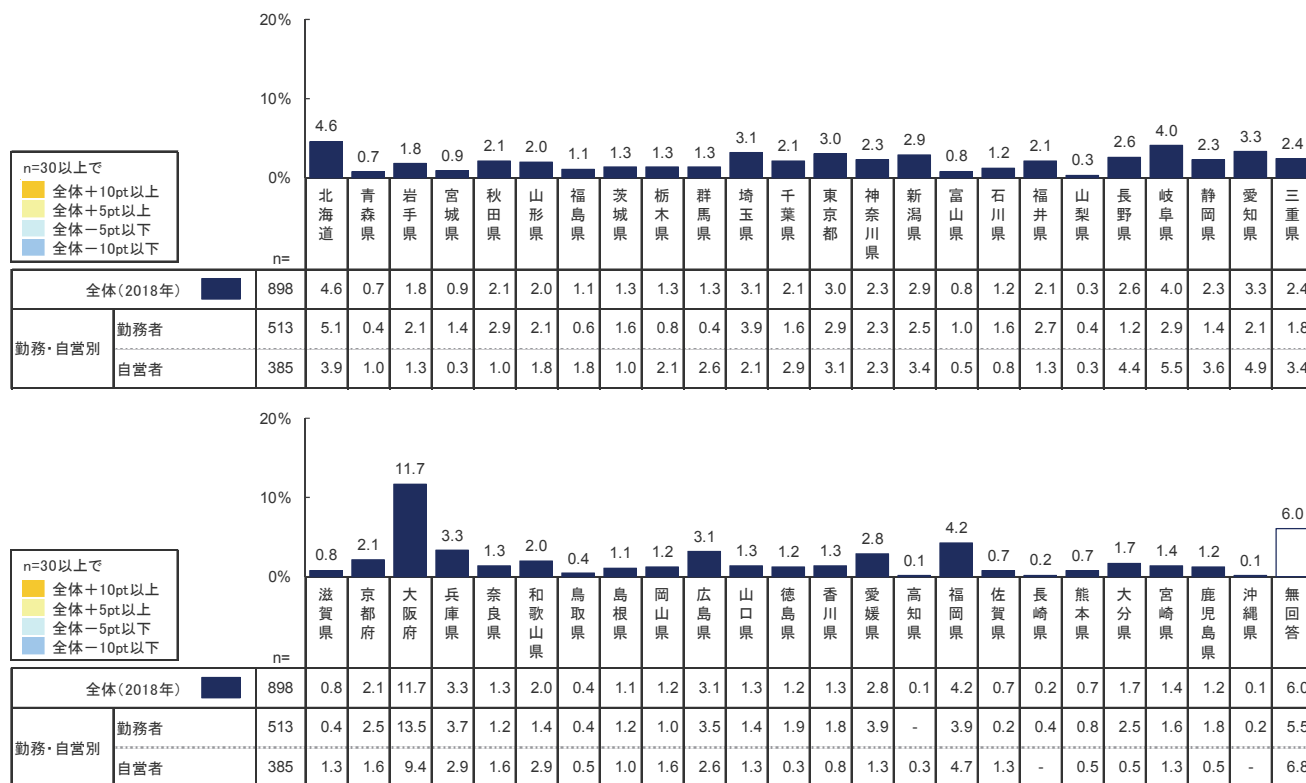
全体での男性比率は「74.6%」、勤務者では「64.7%」、自営者では「87.8%」となっている。

			(%)		
			男性	女性	無回答
n=					
全体(2018年)			898	74.6	18.8 6.6
勤務・自営別	勤務者	513	64.7	29.4	5.8
	自営者	385	87.8	4.7	7.5

回答者プロフィール

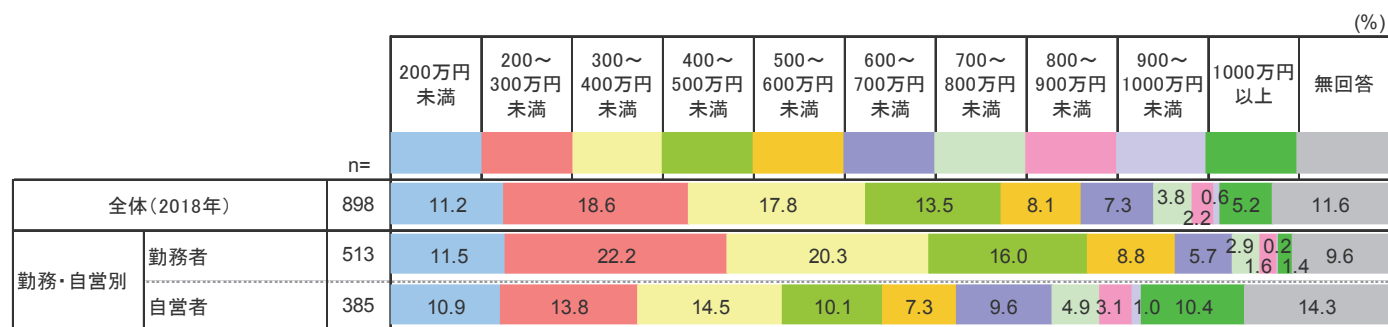
F3. 居住地

全体では「大阪府」11.7%、「北海道」4.6%、「福岡県」4.2%となっている。



F4. 年収

全体では「200～300万円未満」18.6%、「300～400万円未満」17.8%、「400～500万円未満」13.5%となっている。

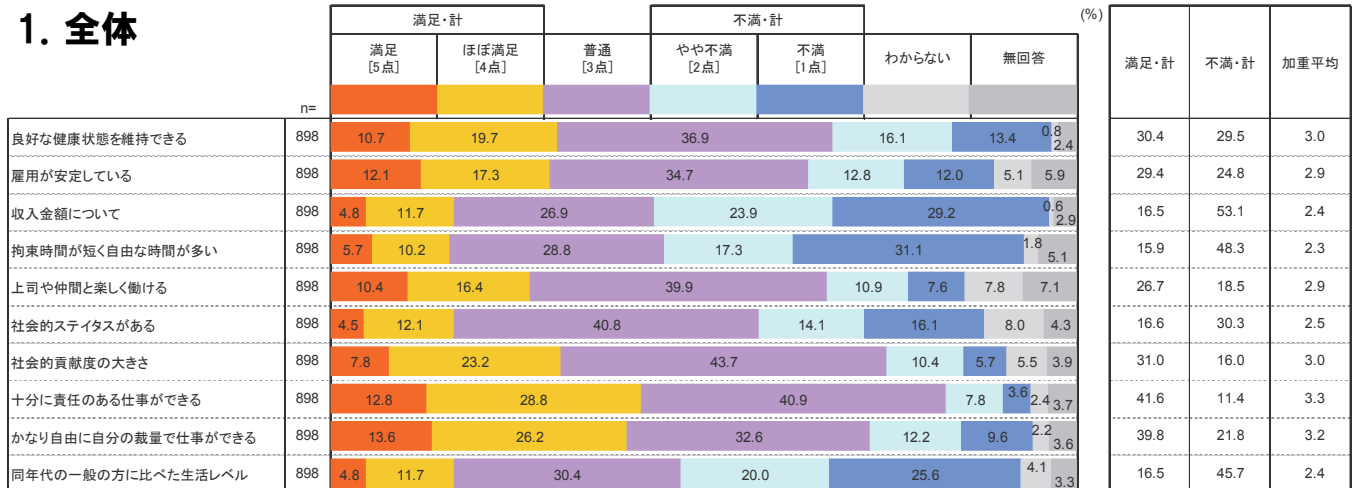


I. あなたの普段の生活について

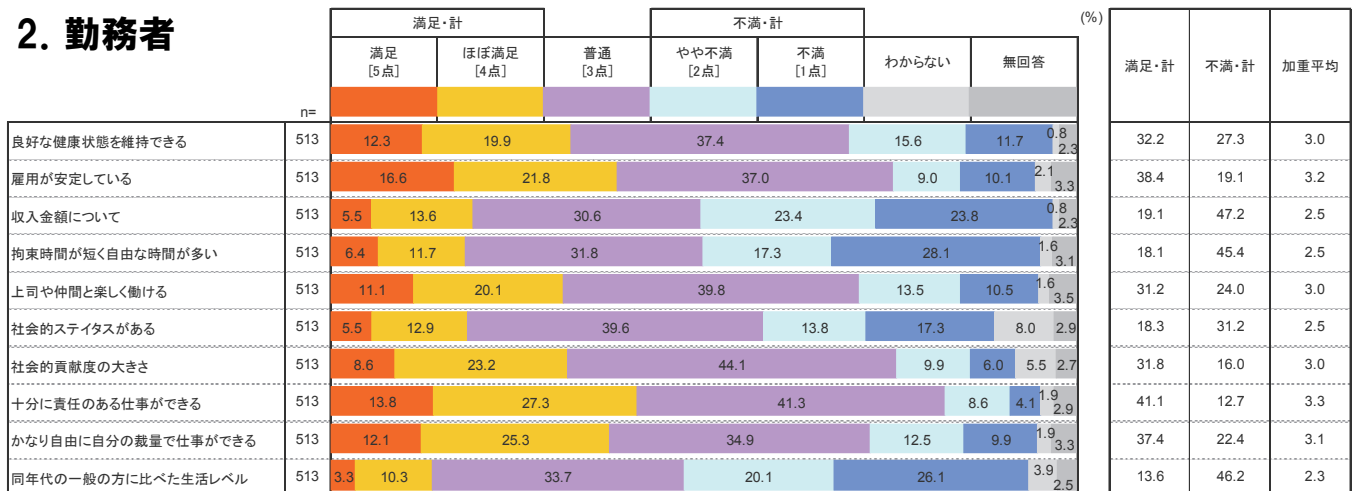
問1. 普段の生活についての満足度

全体では満足度の高い順に、「十分に責任のある仕事ができる」3.3点、「かなり自由に自分の裁量で仕事ができる」3.2点、「社会貢献度の大きさ」と「良好な健康状態を維持できる」がそれぞれ3.0点となっている。

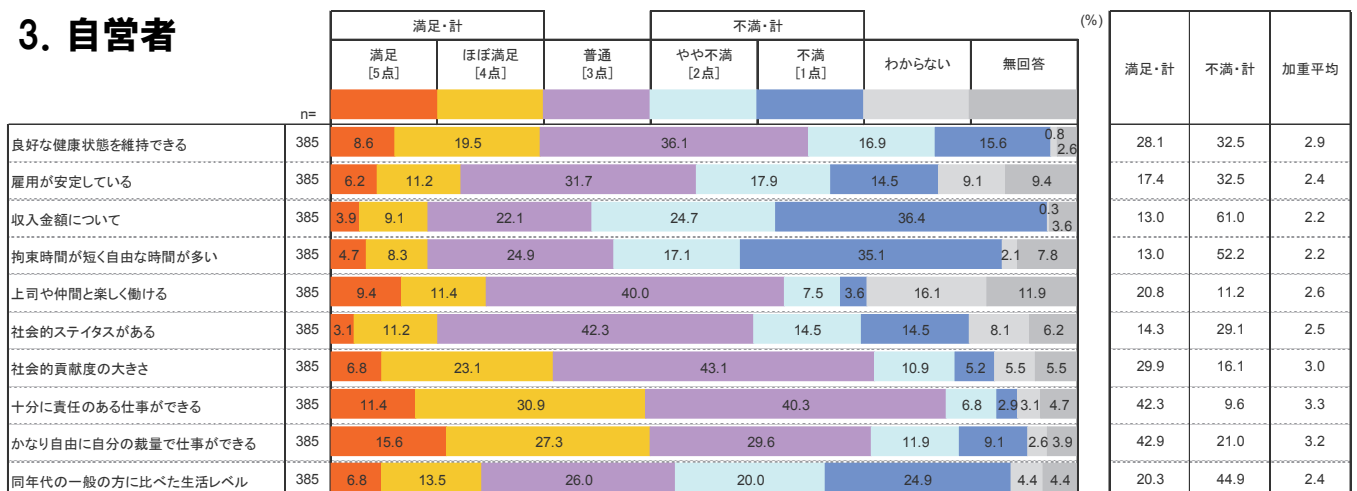
1. 全体



2. 勤務者



3. 自営者



I. あなたの普段の生活について

問2-1. 1日の平均就労時間

全体では「9～10時間」29.7%、「7～8時間」と「11～12時間」のそれぞれ20.4%が多くを占めており、平均時間は「10.3時間」となっている。

		(%)									平均 (時間)
		4時間 以下	5～ 6時間	7～ 8時間	9～ 10時間	11～ 12時間	13～ 14時間	15～ 16時間	17時間 以上	無回答	
n=											
全体(2018年)		898	2.2 4.9	20.4	29.7	20.4	10.7	6.0	2.5 3.2		10.3
勤務・自営別	勤務者	513	2.4 4.9	25.7	32.4	18.3	10.1	2.7 0.8			9.7
	自営者	385	2.0 4.9	13.2	26.2	23.1	11.4	10.4	4.7 3.9		11.0
全体(2015年)		1,025	1.4 4.3	19.4	30.9	19.4	10.9	7.3	2.9 3.5		10.5

問2-2. 1週間の就労日数

全体では「6日」49.3%、「5日」35.4%が多くを占めており、平均日数は「5.7日」となっている。

		(%)					平均 (日)
		4日以下	5日	6日	7日	無回答	
n=							
全体(2018年)		898	2.3 35.4	49.3	8.7	4.2	5.7
勤務・自営別	勤務者	513	3.1 49.1	41.1	2.1 4.5		5.5
	自営者	385	1.3 17.1	60.3	17.4	3.9	5.9
全体(2015年)		1,025	1.9 30.4	52.0	12.1	3.6	5.8

問2-3. 1週間の残業を含めた就労時間（通勤、休憩、食事等の時間を除く）

全体では「51～60時間」22.3%、「41～50時間」21.5%、「40時間以下」17.8%が多くを占めており、平均時間は「59.6時間」となっている。

		(%)									平均 (時間)
		40時間 以下	41～ 50時間	51～ 60時間	61～ 70時間	71～ 80時間	81～ 90時間	91～ 100時間	101時間 以上	無回答	
n=											
全体(2018年)		898	17.8	21.5	22.3	9.2	11.8	7.6	2.2	4.2 3.3	59.6
勤務・自営別	勤務者	513	24.0	25.9	21.8	10.1	8.2	4.5	1.0 2.9	1.6	54.3
	自営者	385	9.6	15.6	22.9	8.1	16.6	11.7	3.9	7.8 3.9	66.7
全体(2015年)		1,025	15.7	19.9	23.3	7.3	14.0	7.4	2.7	5.8 3.8	61.5
全体(2012年)		1,431	12.6	19.3	24.0	9.9	15.4	8.9	3.1	4.1 2.7	62.2

I. あなたの普段の生活について

問3. 休日に仕事のため出勤（就業）した日数（2017年4月～2018年3月）

全体では、対象の一年間における出勤日数は、「0日」28.6%、「1～9日」21.2%が多くを占めており、平均日数は「21.6日」となっている。

		(%)										平均(日)		
		0日	1～9日	10～19日	20～29日	30～39日	40～49日	50～59日	60日以上	無回答				
n=														
全体(2018年)		898	28.6		21.2		11.7	10.6	7.0	4.8	2.1	6.2	7.8	21.6
勤務・自営別	勤務者	513	40.4		27.5			9.2	8.0	4.5	1.9	3.3	4.5	13.7
	自営者	385	13.0	12.7	15.1	14.0	10.4	8.6	3.9	10.1	12.2			32.9
全体(2015年)		1,025	30.3		19.0		12.8	8.8	6.5	5.9	3.9	3.8	9.0	15.0
全体(2012年)		1,431	31.9		19.1		14.5	9.6	5.9	4.1	3.8	2.2	8.9	12.8

問4. 歯科技工所や勤務先における週休の形態

全体では「完全週休2日制」26.3%、「その他の週休2日制（隔週、月2回、月1回の週休2日制等）」21.6%、「日曜日と祝日」16.5%となっている。

											(%)
			週休1日制	完全週休2日制	その他の 週休2日制 (隔週、月2回、 月1回の 週休2日制等)	週休1日半制	日曜日と祝日	休日は 決まっていない	その他	無回答	
n=											
全体(2018年)			898	10.4	26.3	21.6	5.8	16.5	12.9	4.0 2.6	
勤務・自営別	勤務者	513	3.5	36.8	29.2	7.4	12.3	2.1	5.7	2.9	
	自営者	385	19.5	12.2	11.4	3.6	22.1	27.3	1.8	2.1	
全体(2015年)			1,025	25.3	22.0	16.8	13.8	12.4	7.7	2.1	
全体(2012年)			1,431	26.5	19.8	15.5	14.3	17.5	5.2	1.2	

※全体(2015年／2012年)の「日曜日と祝日」は選択肢なし

I. あなたの普段の生活について

問5. パソコンの利用経験

全体では「経験1年以上である」70.3%、「パソコンを使っていない」26.4%、「経験1年未満である」1.7%となっている。

			(%)			
			経験1年以上である	経験1年未満である	パソコンを使っていない	無回答
n=						
全体(2018年)		898	70.3	1.7	26.4	1.7
勤務・自営別	勤務者	513	65.1	2.5	30.2	2.1
	自営者	385	77.1	0.5	21.3	1.0
全体(2015年)		1,025	70.9	3.0	24.4	1.7
全体(2012年)		1,431	64.9	3.0	31.0	1.0
全体(2009年)		1,264	64.7	5.5	29.1	0.6
全体(2006年)		988	57.7	9.0	33.1	0.2

問6. インターネットの利用状況

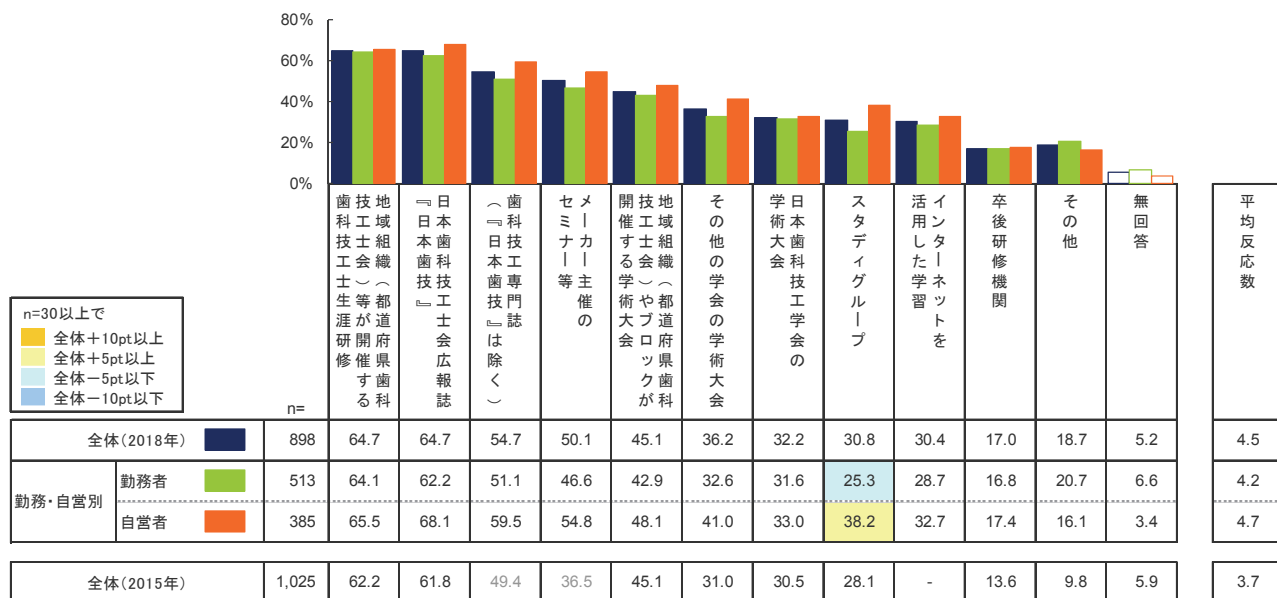
全体では「パソコン、スマートフォン・携帯電話の両方で使用している」58.0%、「スマートフォン・携帯電話のみで使用している」23.2%、「パソコンのみで使用している」8.2%となっている。

			(%)					
			パソコンのみで 使用している	スマートフォン・ 携帯電話のみで 使用している	パソコン、 スマートフォン・ 携帯電話の両方で 使用している	使用していない	無回答	
n=								
全体(2018年)			898	8.2	23.2	58.0	9.2	1.3
勤務・自営別	勤務者	513	6.6	29.0	55.0	8.0	1.4	
	自営者	385	10.4	15.3	62.1	10.9	1.3	
全体(2015年)			1,025	21.3	14.4	48.0	14.4	1.9

II. 歯科技工に関する「継続的学習」と「業界情報」について

問7-A. 歯科技工に関する学習手段（直近3年間）

全体では「地域組織（都道府県歯科技工士会）等が開催する歯科技工士生涯研修」64.7%、「日本歯科技工士会広報誌『日本歯技』」64.7%、「歯科技工専門誌（『日本歯技』は除く）」54.7%となっている。

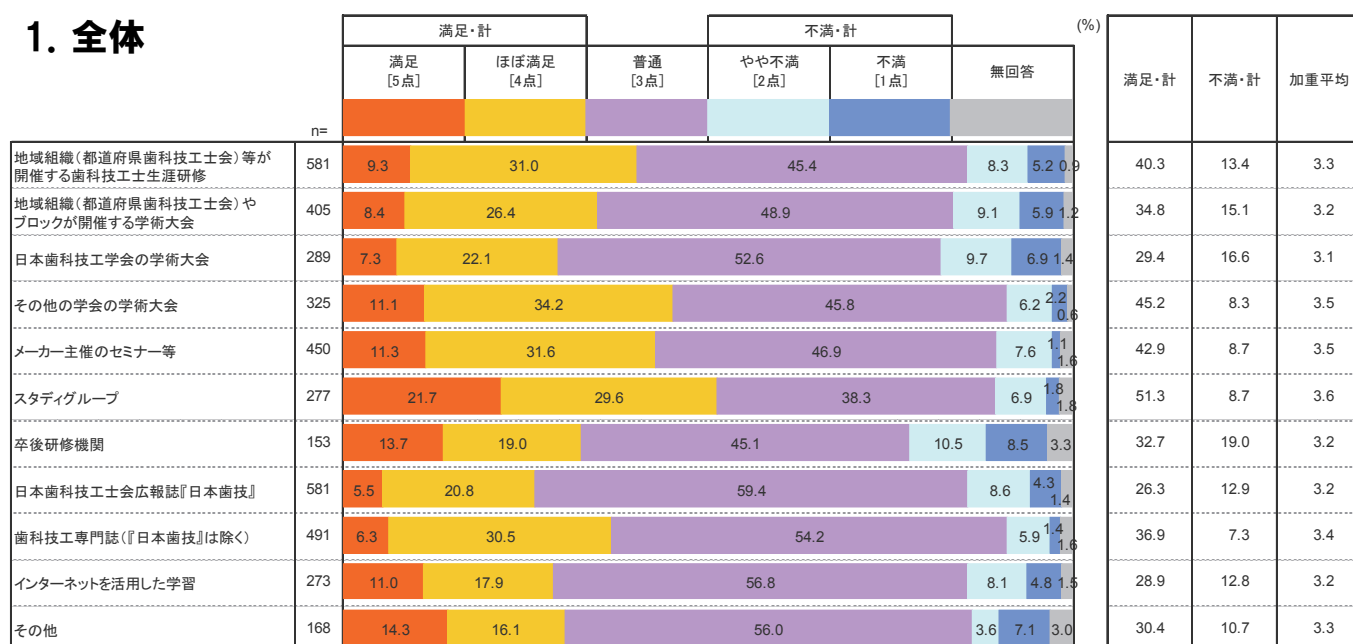


※全体の値を基準に降順並び替え
 ※全体（2015年）の「インターネットを活用した学習」は選択肢なし、
 「歯科技工専門誌（『日本歯技』は除く）」は「月刊の専門誌（『日本歯技』は除く）」、「メーカー主催のセミナー等」は「メーカー主催の「友の会」等」の値のため参考値
 ※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

問7-B. 学習手段に対する満足度

全体の満足度では「スタディグループ」3.6点、「その他の学会の学術大会」と「メーカー主催のセミナー等」がそれぞれ3.5点となっている。
 ※Q7-Aで各学習手段を選択した方が対象

1. 全体



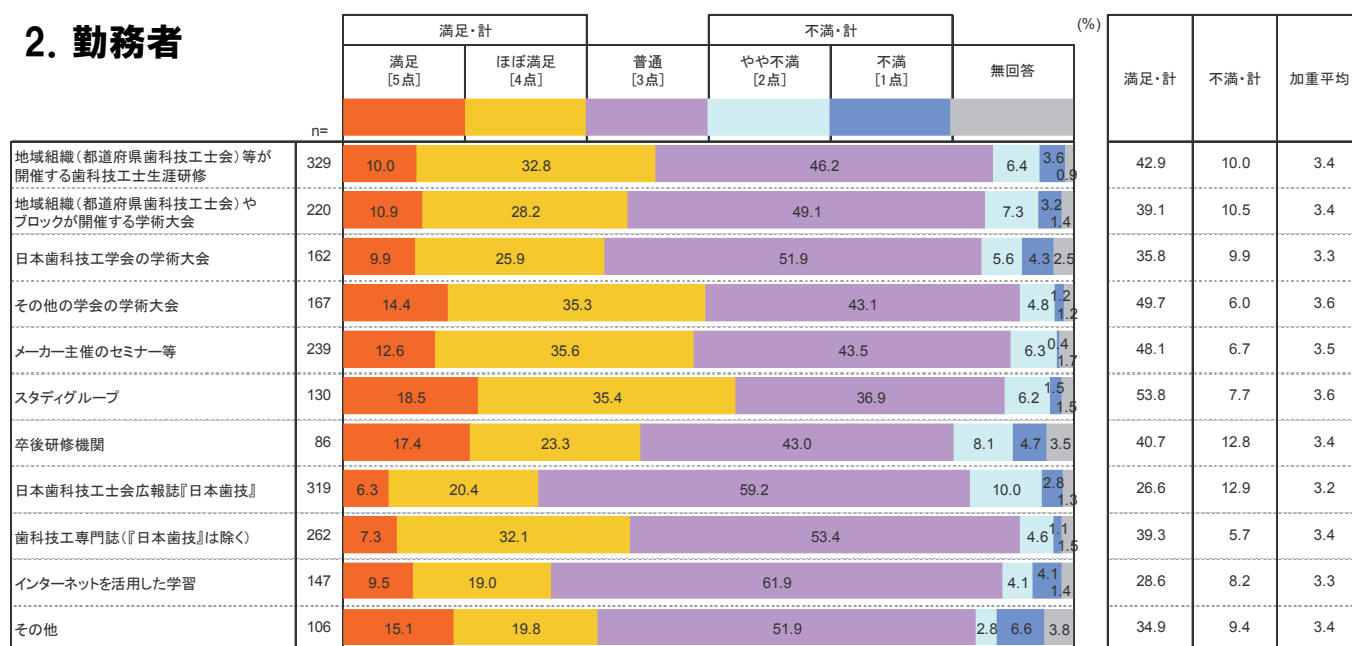
Ⅱ．歯科技工に関する「継続的学習」と「業界情報」について

問7-B. 学習手段に対する満足度

勤務者の満足度では「スタディグループ」、「その他の学会の学術大会」がそれぞれ3.6点、「メーカー主催のセミナー等」が3.5点となっている。

※Q7-Aで各学習手段を選択した方が対象

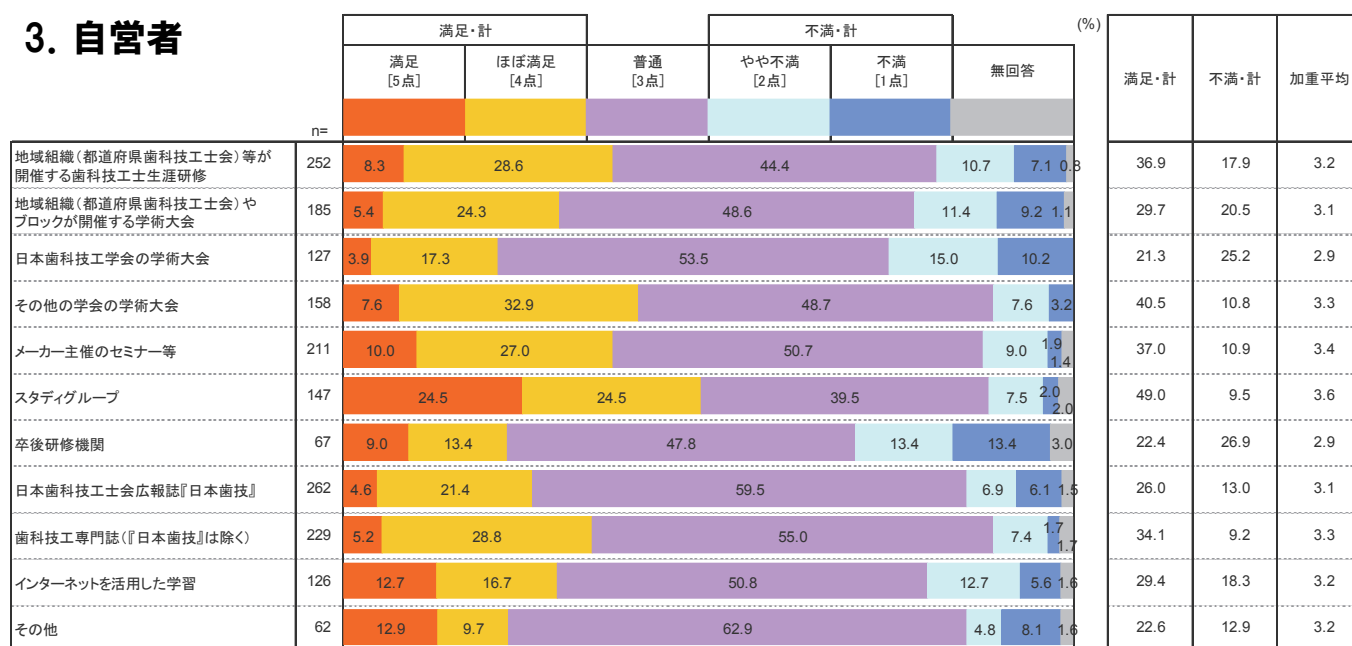
2. 勤務者



自営者の満足度では「スタディグループ」3.6点、「メーカー主催のセミナー等」3.4点となっている。

※Q7-Aで各学習手段を選択した方が対象

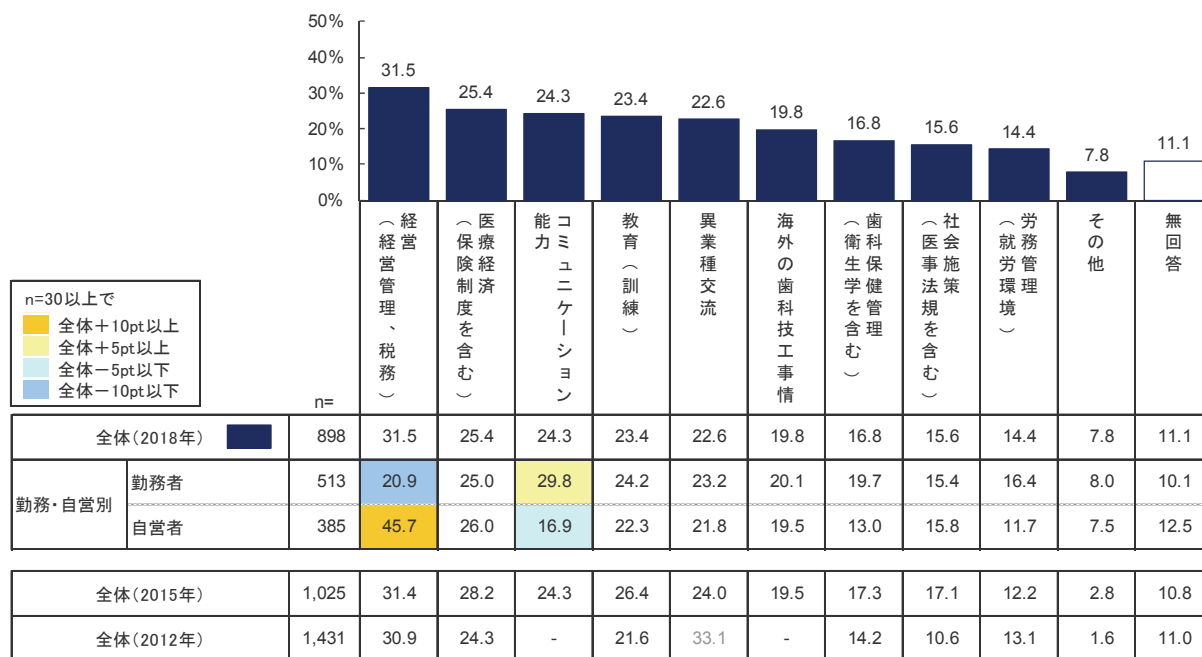
3. 自営者



II. 歯科技工に関する「継続的学習」と「業界情報」について

問8-1. 今年度も継続して学習したい分野／教養部門

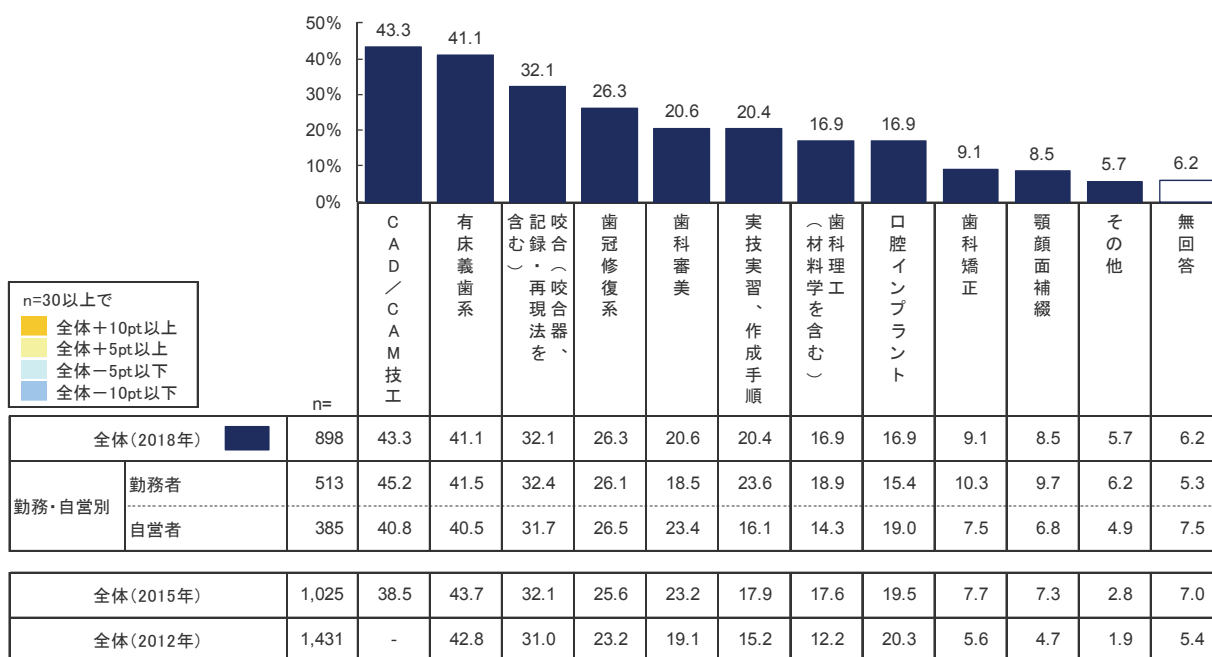
全体では「経営（経営管理、税務）」31.5%、「医療経済（保険制度を含む）」25.4%、「コミュニケーション能力」24.3%となっている。



※全体の値を基準に降順並び替え
※全体（2012年）の「コミュニケーション能力」「海外の歯科技工事情」は選択肢なし、「異業種交流」は「同業種・異業種交流」の数値のため参考値

問8-2. 今年度も継続して学習したい分野／専門部門

全体では「CAD／CAM技工」43.3%、「有床義歯系」41.1%、「咬合（咬合器、記録・再現法を含む）」32.1%となっている。

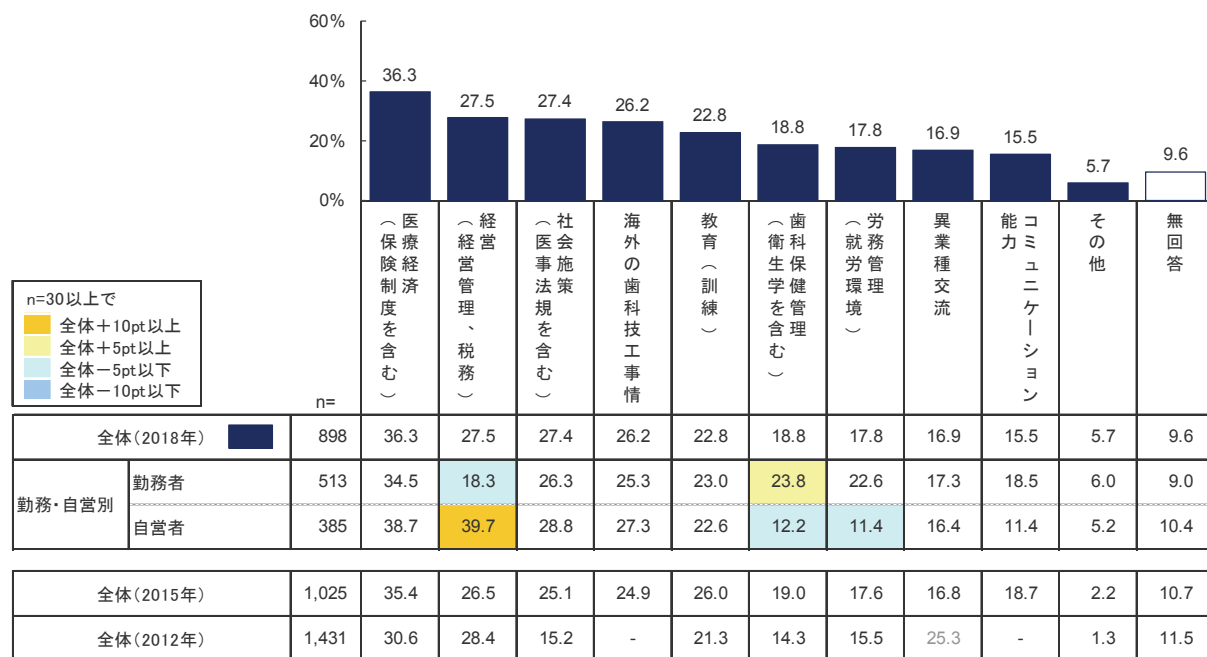


※全体の値を基準に降順並び替え
※全体（2012年）の「CAD／CAM技工」は選択肢なし

II. 歯科技工に関する「継続的学習」と「業界情報」について

問9-1. 日本歯科技工士会広報誌『日本歯技』の記事として、継続して入手したい情報／教養部門

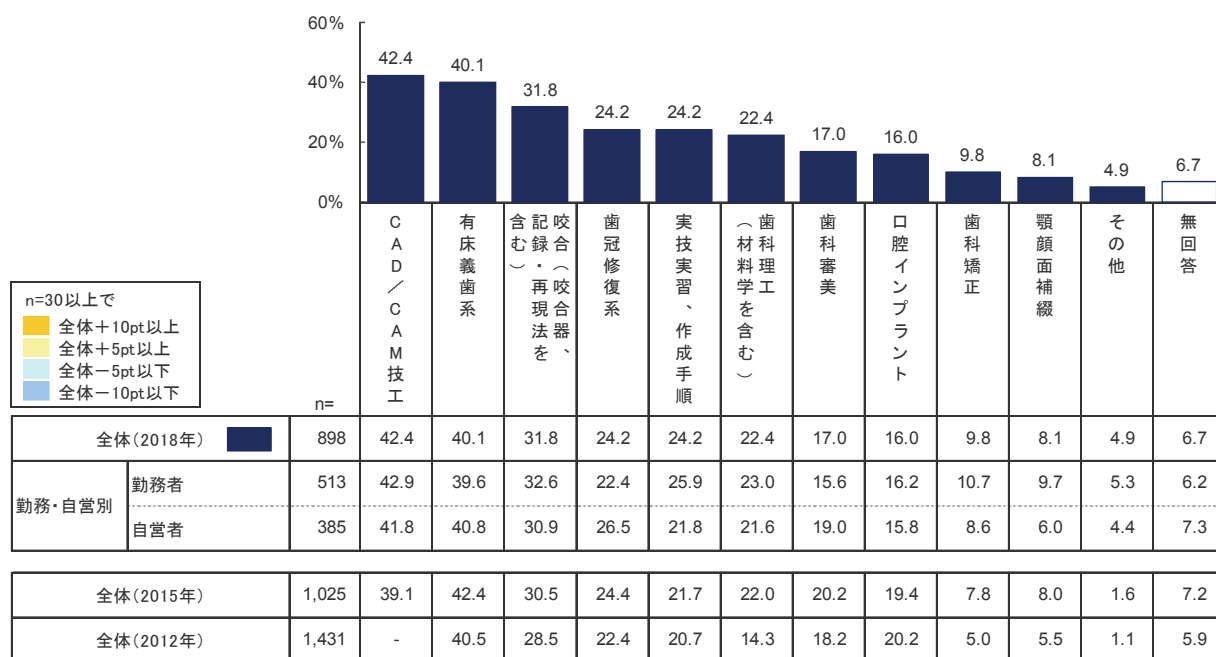
全体では「医療経済(保険制度を含む)」36.3%、「経営(経営管理、税務)」27.5%、「社会施策(医事法規を含む)」27.4%となっている。



※全体の値を基準に降順並び替え
※全体(2012年)の「コミュニケーション能力」「海外の歯科技工事情」は選択肢なし、「異業種交流」は「同業種・異業種交流」の数値のため参考値

問9-2. 日本歯科技工士会広報誌『日本歯技』の記事として、継続して入手したい情報／専門部門

全体では「CAD／CAM技工」42.4%、「有床義歯系」40.1%、「咬合(咬合器、記録・再現法を含む)」31.8%となっている。

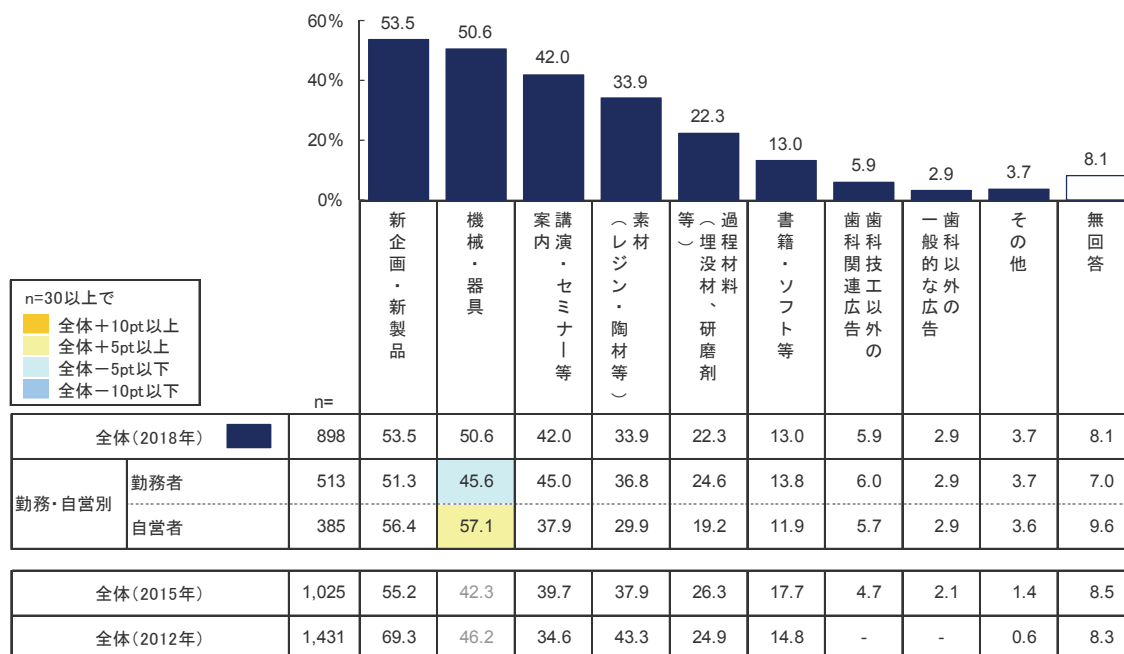


※全体の値を基準に降順並び替え
※全体(2012年)の「CAD／CAM技工」は選択肢なし

II. 歯科技工に関する「継続的学習」と「業界情報」について

問9-3. 日本歯科技工士会広報誌『日本歯技』の記事として、継続して入手したい情報／広告部門

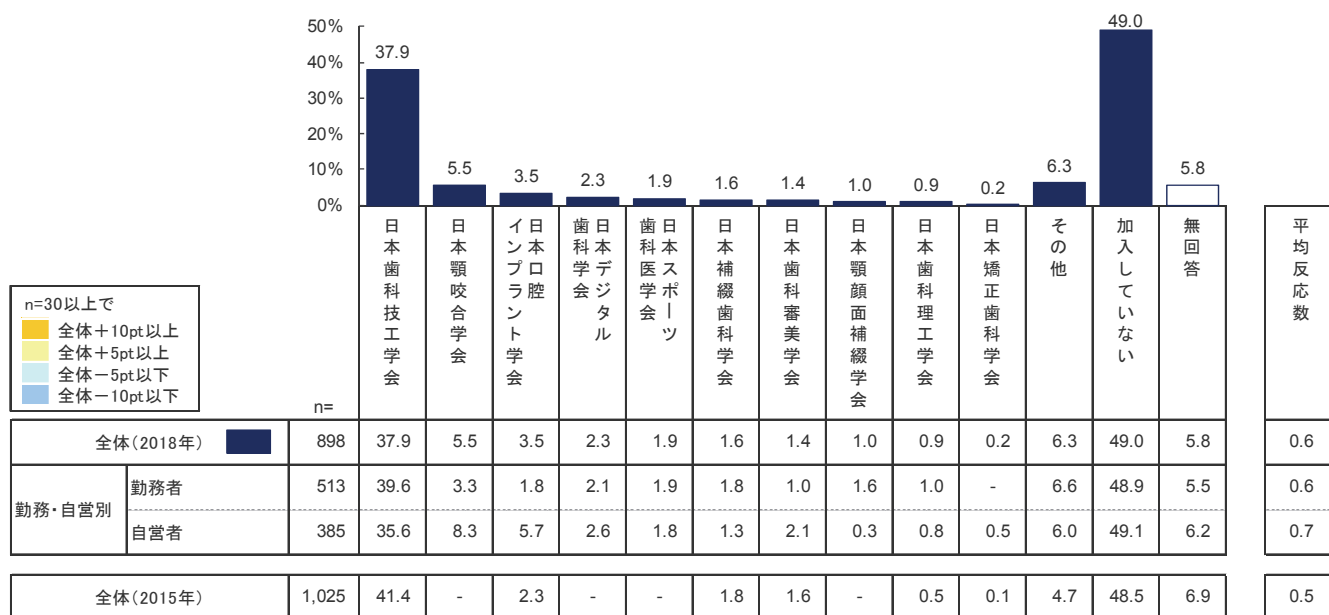
全体では「新企画・新製品」53.5%、「機械・器具」50.6%、「講演・セミナー等案内」42.0%となっている。



※全体の値を基準に降順並び替え
 ※全体(2012年)の「歯科技工以外の歯科関連広告」「歯科以外の一般的な広告」は選択肢なし、
 全体(2015年／2012年)の「機械・器具」は「機械・器具(铸造機・ポイント等)」の数値のため参考値

問10. 歯科関係学会への入会状況

全体では「日本歯科技工学会」37.9%、「日本顎咬合学会」5.5%、「日本口腔インプラント学会」3.5%、「加入していない」49.0%となっている。



※全体の値を基準に降順並び替え
 ※全体(2015年)の「日本デジタル歯科学会」「日本顎咬合学会」「日本スポーツ歯科学会」「日本顎顔面補綴学会」は選択肢なし
 ※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

Ⅲ. 歯科技工界と社会施策について

問11. 歯科技工関連の法令改正等に対する評価

「改正を評価する」法令改正等としては、「歯科技工士資格の厚生大臣免許化」86.9%、
「歯科技工士国家試験の全国統一化」86.7%、「歯科技工士試験が歯科技工士国家試験に変更された」83.5%
となっている。

			(%)			
			評価する	評価しない	わからない	無回答
n=						
1966年	歯科技工士教育機関への入学資格が中学校卒業から高校卒業になった	898	74.5	2.3	20.8	2.3
1974年	歯科技工士教育機関の一学級定員が30人以下から50人以内へ変更された	898	28.6	26.3	42.2	2.9
1978年	個人立歯科技工所が発行する領収書に収入印紙は不要との回答を得た	898	57.0	5.6	35.0	2.4
1981年	歯科技工士資格が都道府県知事免許から厚生大臣免許になった	898	86.9	0.7	10.1	2.3
1992年	歯科技工士教育機関の一学級定員が50人以内から40人以内へ変更された	898	38.3	11.4	47.3	3.0
1994年	歯科技工法が歯科技工士法に名称変更された	898	60.4	3.9	33.1	2.7
2003年	歯科技工士教育機関の一学級定員が40人以内から35人以内へ変更された	898	39.3	10.8	46.9	3.0
2005年	国外で作成された補てつ物等の取り扱いに関する厚生労働省医政局歯科保健課長通知が発出された	898	59.5	8.4	29.3	2.9
2009年	歯科技工士法第3条本文中の歯科技工士試験が歯科技工士国家試験に変更された	898	83.5	1.8	11.9	2.8
2011年	歯科医療における補てつ物等のトレーサビリティに関する厚生労働省医政局長通知が発出された	898	49.0	6.9	41.2	2.9
2012年	歯科技工指示書記載事項の変更及び歯科技工所構造設備基準が歯科技工士法施行規則に明示された	898	61.1	7.2	28.7	2.9
2014年	歯科技工士国家試験が全国統一化された	898	86.7	2.4	8.4	2.4
2017年	歯科技工士教育内容の大綱化・単位制導入に関する歯科技工士学校養成所指定規則の改正がされた	898	52.0	3.7	41.2	3.1
2017年	無届の歯科技工所における歯科技工の防止に関する厚生労働省医政局長通知が発出された	898	77.2	3.5	16.8	2.6

問12. 将来の歯科技工業界に必要と思われる事項

「進めるべきである」事項としては、「医療保険範囲における「歯科技工報酬」の明確化」89.3%、
「無免許歯科技工への取り締まり強化(業務独占の維持)」84.5%、
「新卒者スキルアップ等へ向けた卒後研修制度の確立」75.8%となっている。

		(%)			
		進めるべきである	進めるべきではない	わからない	無回答
n=					
歯科技工教育における修業年限延長(最低3年制への移行)	898	62.2	12.4	22.0	3.3
無免許歯科技工への取り締まり強化(業務独占の維持)	898	84.5	2.6	9.9	3.0
医療保険範囲における「歯科技工報酬」の明確化	898	89.3	0.9	7.3	2.4
歯科技工士法違反事例に対する罰則強化	898	70.0	4.3	22.0	3.6
歯科技工所識別番号付与による管理	898	51.4	5.7	39.4	3.5
新卒者スキルアップ等へ向けた卒後研修制度の確立	898	75.8	1.6	19.6	3.0

IV. 社会関心と行動について

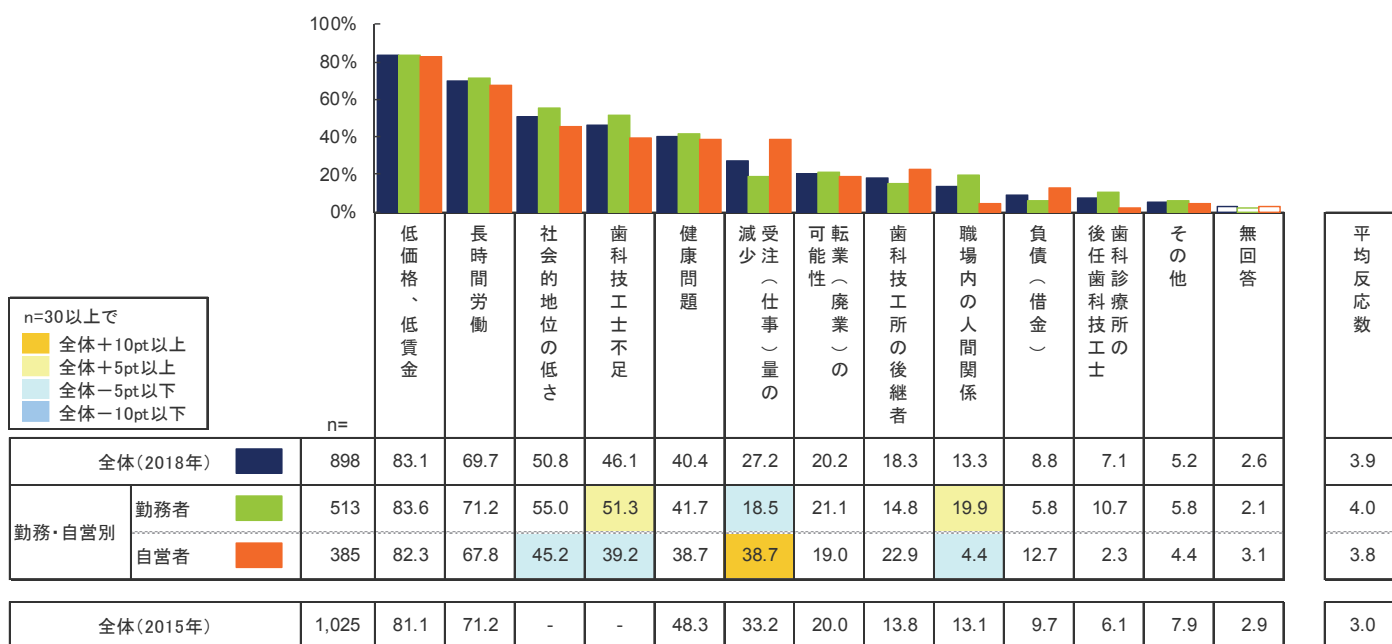
問13. 社会施策（政治）に対する関心度

全体では「関心がある」75.9%、「関心はない」21.5%となっている。

			(%)		
			関心がある	関心はない	無回答
n=					
全体(2018年)			898	75.9	21.5 2.6
勤務・自営別	勤務者	513	70.6	26.7	2.7
	自営者	385	83.1	14.5	2.3
全体(2015年)			1,025	78.0	19.2 2.8
全体(2012年)			1,431	79.9	16.8 3.3
全体(2009年)			1,264	81.5	17.2 1.3
全体(2006年)			988	82.8	16.1 1.1

問14. 歯科技工を続ける上での問題点

全体では「低価格、低賃金」83.1%、「長時間労働」69.7%、「社会的地位の低さ」50.8%となっている。



※全体の値を基準に降順並び替え
 ※全体(2015年)の「社会的地位の低さ」「歯科技工士不足」は選択肢なし
 ※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

V. 離業・転職について

問15. 離業・転職意向

全体では「あまりそう思わない」42.2%、「全くそう思わない」25.6%、「そう思う」20.4%となっている。

		n=	そう思う・計		そう思わない・計		無回答	そう思う・計	そう思わない・計
			非常にそう思う	そう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない			
全体(2018年)		898	9.8	20.4	42.2	25.6	2.0	30.2	67.8
勤務・自営別	勤務者	513	11.1	23.8	45.0	17.9	2.1	34.9	63.0
	自営者	385	8.1	15.8	38.4	35.8	1.8	23.9	74.3
全体(2015年)		1,025	7.6	17.8	44.6	28.0	2.0	25.4	72.6
全体(2012年)		1,431	8.9	25.9	38.9	25.2	1.1	34.8	64.1
全体(2009年)		1,264	5.3	15.9	35.5	38.6	4.7	21.2	74.1
全体(2006年)		988	7.1	18.5	35.6	34.3	4.5	25.6	69.9

問16. 離業・転職意向理由

全体では「給与」75.3%、「労働時間」72.7%、「将来性」53.1%となっている。

※問15で「非常にそう思う」「そう思う」を選択した方が対象

		n=												平均 反応 数
			給与	労働時間	将来性	低社会的地位	健康面	雇用条件	厚生面	仕事の内容	人間関係	その他	無回答	
全体(2018年)		271	75.3	72.7	53.1	49.4	48.0	31.4	27.7	22.1	14.8	9.2	0.4	4.0
勤務・自営別	勤務者	179	76.5	72.1	52.0	47.5	48.6	37.4	24.0	25.7	17.3	9.5	-	4.1
	自営者	92	72.8	73.9	55.4	53.3	46.7	19.6	34.8	15.2	9.8	8.7	1.1	3.9
全体(2015年)		260	71.5	70.8	62.3	-	54.2	28.5	28.5	18.1	18.8	6.2	-	3.6
全体(2012年)		498	55.2	51.0	32.1	-	18.1	9.2	7.0	6.0	5.2	6.6	0.2	

※全体の値を基準に降順並び替え

※全体(2015年/2012年)の「社会的地位の低さ」は選択肢なし

※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

Ⅵ. 健康診断、就業時間中のケガ等について

問17. 健康診断受診の経験（直近1年間）

全体では「受けたことがある」68.5%、「受けていない」30.3%となっている。

			(%)		
			受けたことがある	受けていない	無回答
n=					
全体(2018年)		898	68.5	30.3	1.2
勤務・自営別	勤務者	513	73.5	25.1	1.4
	自営者	385	61.8	37.1	1.0
全体(2015年)		1,025	67.5	30.5	2.0

問18. 就労時間中（通勤時間を含む）のケガや病気の経験（直近1年間）

全体では「したことはない」80.4%、「したことがある」17.0%となっている。

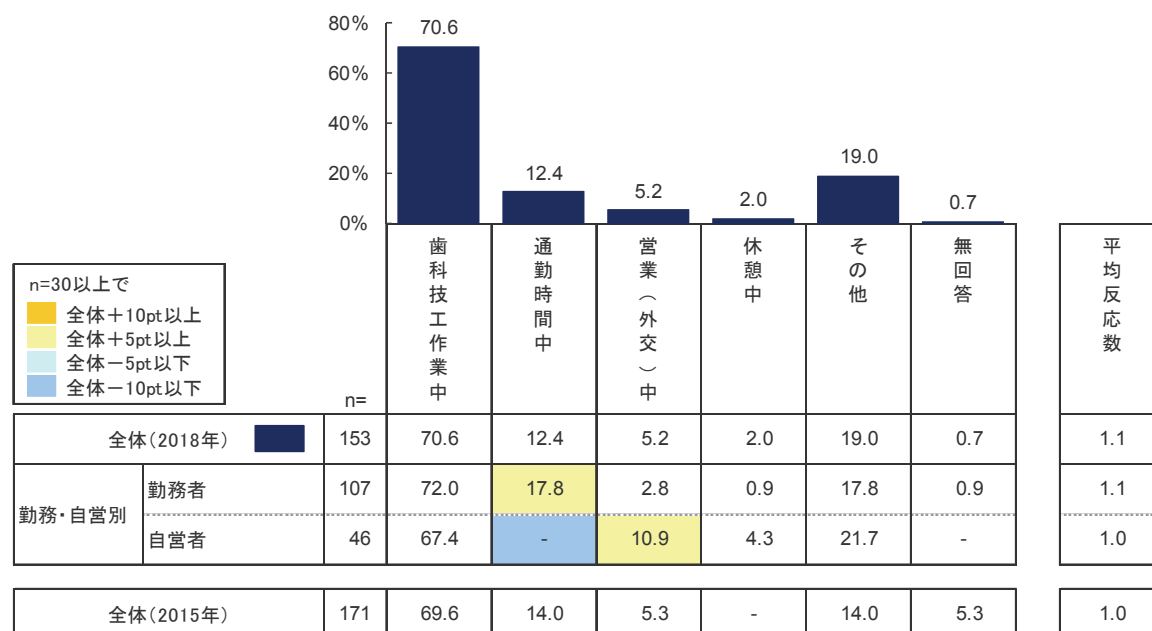
			(%)		
			したことがある	したことはない	無回答
n=					
全体(2018年)		898	17.0	80.4	2.6
勤務・自営別	勤務者	513	20.9	76.6	2.5
	自営者	385	11.9	85.5	2.6
全体(2015年)		1,025	16.7	80.8	2.5

Ⅵ. 健康診断、就業時間中のケガ等について

問19. 就労時間中（通勤時間を含む）のケガや病気のタイミング

全体では「歯科技工作業中」70.6%、「通勤時間中」12.4%、「営業（外交）中」5.2%となっている。

※問18で「したことがある」を選択した方が対象



※全体の値を基準に降順並び替え

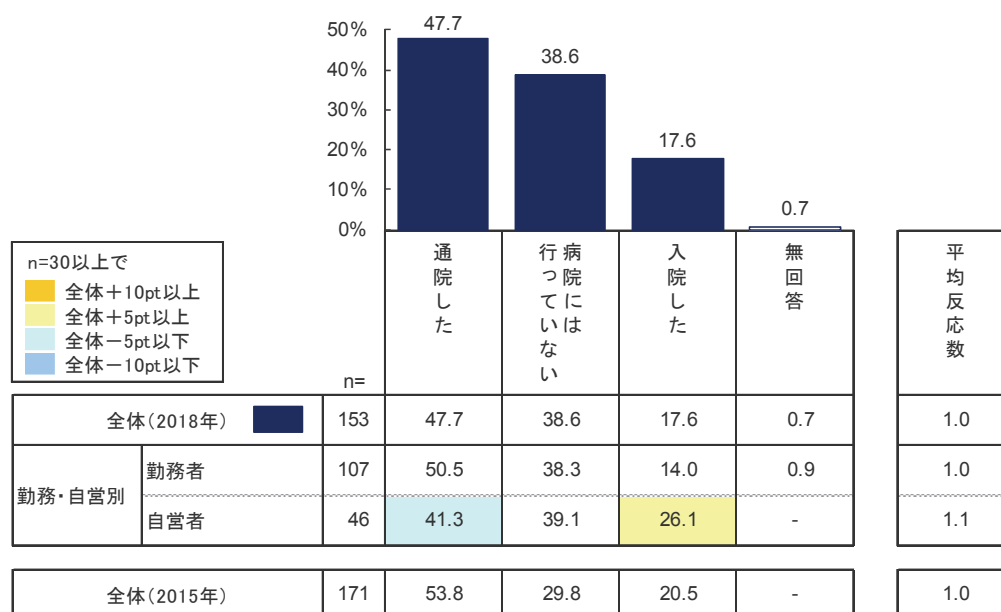
※全体(2015年)の「休憩中」は選択肢なし

※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

問20. 就労時間中（通勤時間を含む）のケガや病気の治療方法

全体では「通院した」47.7%、「病院には行っていない」38.6%、「入院した」17.6%となっている。

※問18で「したことがある」を選択した方が対象



※全体の値を基準に降順並び替え

※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

VII. 年金加入について

問21. 年金加入状況

全体では「加入している」94.2%、「加入していない」3.7%となっている。

			(%)		
			加入している	加入していない	無回答
n=					
全体(2018年)			898	94.2	3.7 2.1
勤務・自営別	勤務者	513	94.9	3.3 1.8	
	自営者	385	93.2	4.2 2.6	
全体(2015年)			1,025	95.4	2.8 1.8

問22. 加入している年金の種類

全体では「厚生年金」50.7%、「国民年金」45.7%となっている。

※問21で「加入している」を選択した方が対象

			(%)			
			国民年金	厚生年金	その他	無回答
n=						
全体(2018年)			846	45.7	50.7	2.0 1.5
勤務・自営別	勤務者	487	26.5	68.8	3.5 1.2	
	自営者	359	71.9	26.2	1.9	
全体(2015年)			978	54.9	40.5	3.3 1.3

問23. 国民年金基金加入状況

全体では「加入している」46.3%、「加入していない」52.5%となっている。

※問22で「国民年金」を選択した方が対象

			(%)		
			加入している	加入していない	無回答
n=					
全体(2018年)			387	46.3	52.5 1.3
勤務・自営別	勤務者	129	42.6	55.8	1.6
	自営者	258	48.1	50.8	1.2
全体(2015年)			537	43.6	54.9 1.5

問24. 加入している国民年金基金の種類

全体では「歯科技工士国民年金基金」52.5%、「都道府県国民年金基金」39.1%となっている。

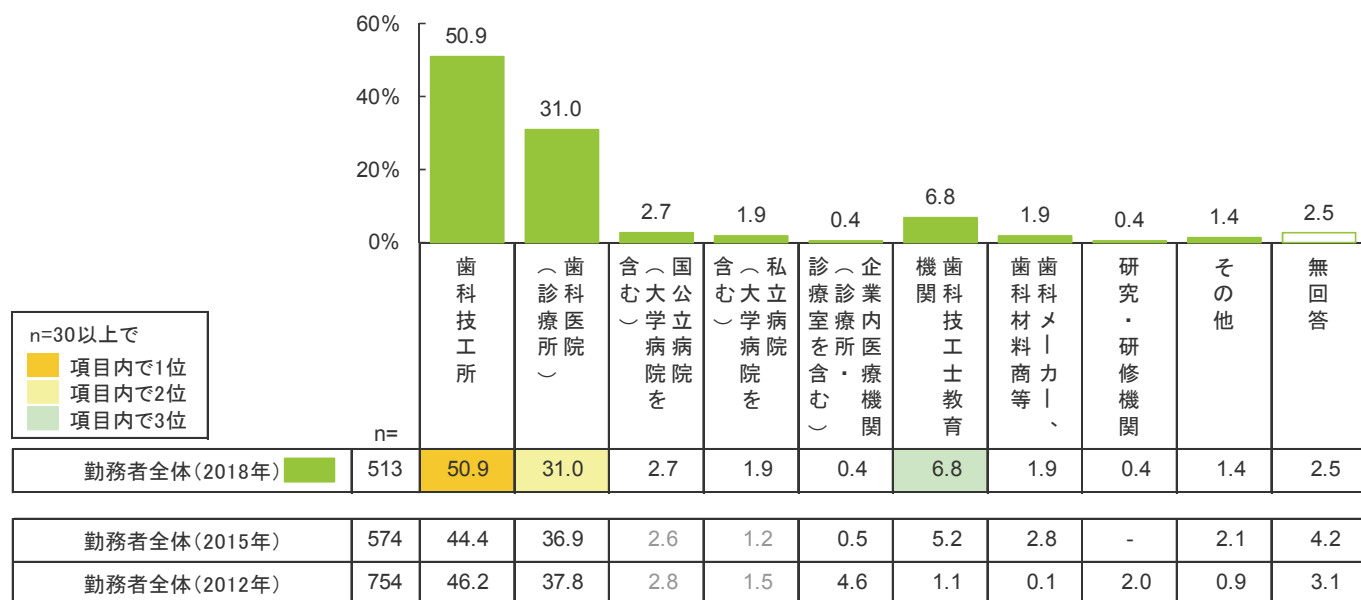
※問23で「加入している」を選択した方が対象

			(%)			
			歯科技工士国民年金基金	都道府県国民年金基金	その他	無回答
n=						
全体(2018年)			179	52.5	39.1	7.3 1.1
勤務・自営別	勤務者	55	43.6	49.1	7.3	
	自営者	124	56.5	34.7	7.3 1.6	
全体(2015年)			234	66.2	30.8	1.3 1.7

I. あなたの職場について

Q1. 現在の勤務先の種別

勤務者全体では、「歯科技工所」50.9%、「歯科医院（診療所）」31.0%、「歯科技工士教育機関」6.8%となっている。



※勤務者全体(2015年／2012年)の「国公立病院(大学病院を含む)」は「国公立病院」、「私立病院(大学病院を含む)」は「私立病院」の数値のため参考値

Q2-1. 現在の勤務先の総就業者数

勤務者全体では、「1～5人」27.3%、「6～10人」20.7%、「11～20人」18.3%、「21～30人」5.8%が7割強を占めている。



I. あなたの職場について

Q2-2. 現在の勤務先の歯科技工士数

勤務者全体では、「1人」25.9%、「11～30人」14.8%、「6～10人」14.6%となっている。



Q2-3. 現在の勤務先の歯科技工士数のうち女性の人数

勤務者全体では、「1人」19.5%、「3～5人」19.1%、「0人」15.0%となっている。



I. あなたの職場について

Q3. 現在の勤務先の諸規程の有無

勤務者全体では、「就業規則」63.4%、「給与規定」57.9%、「退職金規程」50.5%が規程を設けている。

		(%)			
		ある	ない	わからない	無回答
n=					
①就業規則	513	63.4	16.2	17.2	3.3
②給与規程	513	57.9	15.4	23.0	3.7
③退職金規程	513	50.5	21.8	24.2	3.5

①就業規則

		(%)			
		ある	ない	わからない	無回答
n=					
勤務者全体(2018年)		513	63.4	16.2	17.2 3.3
勤務先種別	歯科技工所	261	58.2	19.9	21.1 0.8
	歯科医院(診療所)	159	60.4	18.9	19.5 1.3
	その他	80	95.0	1.3 1.3	2.5
勤務者全体(2015年)		574	59.9	15.7	20.0 4.4
勤務者全体(2012年)		754	50.9	21.9	23.6 3.6

②給与規程

		(%)			
		ある	ない	わからない	無回答
n=					
勤務者全体(2018年)		513	57.9	15.4	23.0 3.7
勤務先種別	歯科技工所	261	54.4	18.8	25.7 1.1
	歯科医院(診療所)	159	51.6	17.6	28.9 1.9
	その他	80	90.0	2.5 6.3 1.3	
勤務者全体(2015年)		574	57.3	14.8	23.7 4.2
勤務者全体(2012年)		754	46.7	21.8	27.6 4.0

③退職金規程

		(%)			
		ある	ない	わからない	無回答
n=					
勤務者全体(2018年)		513	50.5	21.8	24.2 3.5
勤務先種別	歯科技工所	261	44.1	27.6	27.2 1.1
	歯科医院(診療所)	159	45.9	23.3	29.6 1.3
	その他	80	87.5	3.8 7.5 1.3	
勤務者全体(2015年)		574	49.3	20.9	25.3 4.5
勤務者全体(2012年)		754	45.5	21.8	29.3 3.4

I. あなたの職場について

Q4. 就業内容を明確にするための「書面による労働契約」締結状況

勤務者全体では、「結んでいる」と「結んでいない」がそれぞれ48.0%となっている。

			(%)		
			結んでいる	結んでいない	無回答
n=					
勤務者全体(2018年)		513	48.0	48.0	4.1
勤務先種別	歯科技工所	261	45.2	52.5	2.3
	歯科医院(診療所)	159	41.5	57.2	1.3
	その他	80	76.3	22.5	1.3
勤務者全体(2015年)		574	40.8	54.9	4.4
勤務者全体(2012年)		754	37.0	60.6	2.4
勤務者全体(2009年)		746	31.0	66.0	3.1
勤務者全体(2006年)		581	31.3	67.1	1.5
勤務者全体(2003年)		644	25.2	72.0	2.8
勤務者全体(2000年)		468	20.7	73.5	5.8

Q5. 労働基準法に基づく労働契約について、書面での締結意向

勤務者全体では、「意思がある」50.0%、「わからない」33.7%、「意思はない」15.4%となっている。

※Q4で「結んでいない」を選択した方が対象

			(%)			
			意思がある	意思はない	わからない	無回答
n=						
勤務者全体(2018年)		246	50.0	15.4	33.7	0.8
勤務先種別	歯科技工所	137	54.0	11.7	32.8	1.5
	歯科医院(診療所)	91	44.0	20.9	35.2	
	その他	18	50.0	16.7	33.3	
勤務者全体(2015年)		315	42.2	24.4	33.0	0.3
勤務者全体(2012年)		457	36.5	25.4	38.1	
勤務者全体(2009年)		492	40.0	22.8	36.4	0.8
勤務者全体(2006年)		390	49.7	18.5	31.8	
勤務者全体(2003年)		464	35.3	19.8	44.8	
勤務者全体(2000年)		344	40.7	19.5	39.8	

※n=30未満は参考値のため灰色。

I. あなたの職場について

Q6. 有給休暇制度の有無

勤務者全体では、「制度がある」63.0%、「制度はない」33.7%となっている。

		(%)		
		制度がある	制度はない	無回答
n=				
勤務者全体(2018年)		513	63.0	33.7 3.3
勤務先種別	歯科技工所	261	55.9	42.9 1.1
	歯科医院(診療所)	159	62.3	37.1 0.6
	その他	80	96.3	2.5 1.3
勤務者全体(2015年)		574	57.0	38.5 4.5
勤務者全体(2012年)		754	46.2	50.5 3.3
勤務者全体(2009年)		746	52.8	45.0 2.1

Q7. 有給休暇取得日数(2017年4月～2018年3月)

勤務者全体では、「0日」23.8%、「2～5日」23.2%が半数近くを占めており、平均日数は「6.9日」となっている。

※Q6で「制度がある」を選択した方が対象



I. あなたの職場について

Q8. 定年制度の有無

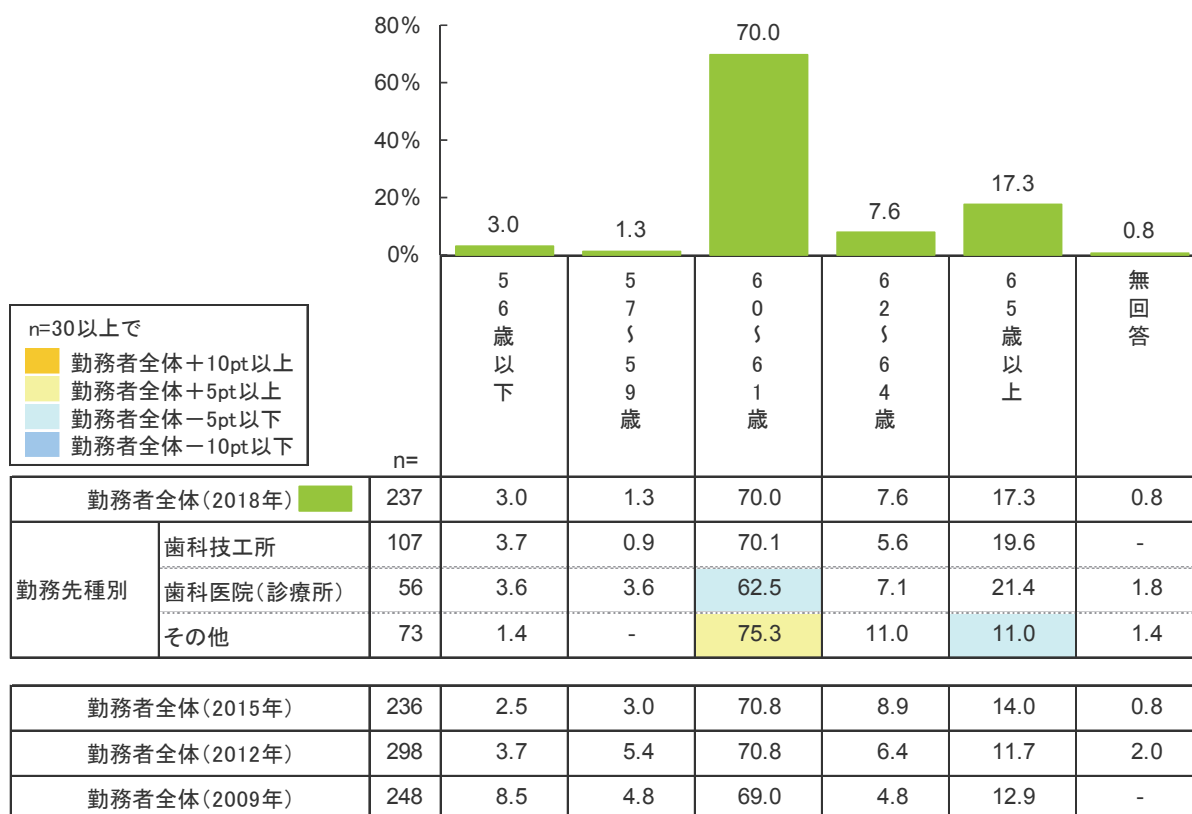
勤務者全体では、「制度がある」46.2%、「制度はない」48.3%となっている。

			(%)		
			制度がある	制度はない	無回答
n=					
勤務者全体(2018年)			46.2	48.3	5.5
勤務先種別	歯科技工所	261	41.0	54.4	4.6
	歯科医院(診療所)	159	35.2	62.9	1.9
	その他	80	91.3	7.5	1.3
勤務者全体(2015年)			41.1	52.8	6.1
勤務者全体(2012年)			39.5	57.3	3.2
勤務者全体(2009年)			33.2	63.4	3.4

Q9. 定年の年齢

勤務者全体では、「60～61歳」70.0%、「65歳以上」17.3%、「62～64歳」7.6%となっている。

※Q8で「制度がある」を選択した方が対象



I. あなたの職場について

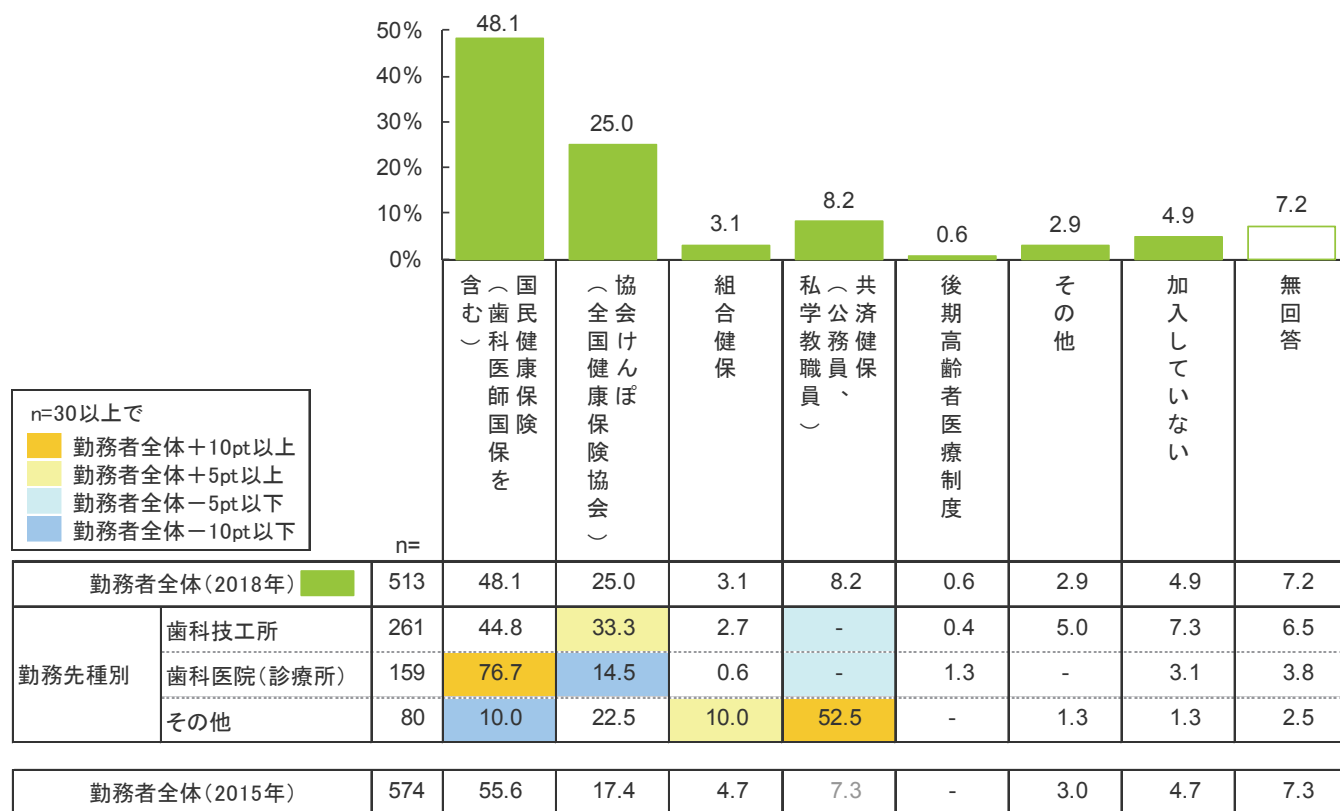
Q10. 現在の勤務先の労働保険（労災保険・雇用保険）加入状況

勤務者全体では、「加入している」84.0%、「加入していない」10.7%となっている。

		(%)		
		加入している	加入していない	無回答
n=				
勤務者全体(2018年)		513	84.0	10.7 5.3
勤務先種別	歯科技工所	261	83.1	12.6 4.2
	歯科医院(診療所)	159	84.9	13.2 1.9
	その他	80	97.5	1.3 1.3
勤務者全体(2015年)		574	81.2	13.9 4.9
勤務者全体(2012年)		754	83.3	14.5 2.3
勤務者全体(2009年)		746	78.6	11.4 10.1

Q11. 現在の勤務先で加入している健康保険の種類

勤務者全体では、「国民健康保険(歯科医師国保を含む)」48.1%、「協会けんぽ(全国健康保険協会)」25.0%、「共済健保(公務員、私学教職員)」8.2%となっている。



I. あなたの職場について

Q12. 現在の勤務先での粉塵対策に対する配慮

勤務者全体では、「配慮されている」57.1%、「あまり配慮されていない」21.2%、「十分配慮されている」12.9%となっている。

			(%)				
			十分配慮 されている	配慮されている	あまり配慮 されていない	配慮されていない	無回答
n=							
勤務者全体(2018年)		513	12.9	57.1	21.2	4.9	3.9
勤務先種別	歯科技工所	261	10.3	60.2	22.2	5.4	1.9
	歯科医院(診療所)	159	10.1	56.6	27.0	5.0	1.3
	その他	80	28.8	57.5	8.8	3.8	1.3
勤務者全体(2015年)		574	13.9	55.9	22.5	3.8	3.8
勤務者全体(2012年)		754	19.2	53.2	19.6	5.3	2.7

II. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

Q13. 現在の就業形態

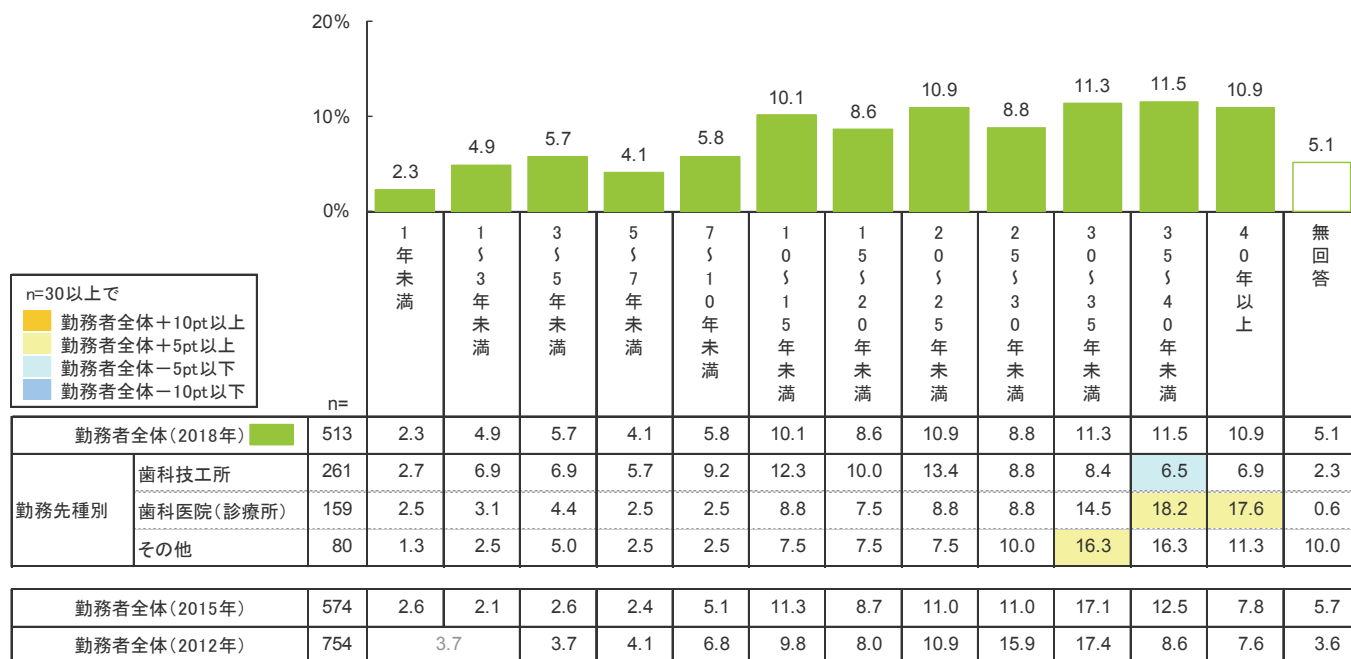
勤務者全体では、「常用労働者(一般労働者、正社員)」89.1%、「常用労働者(パートタイム労働者)」5.8%となっている。

			(%)				
			常用労働者 (一般労働者、 正社員)	常用労働者 (パートタイム 労働者)	臨時雇	日雇	無回答
n=							
勤務者全体(2018年)		513	89.1	5.8	1.4	3.5	0.2
勤務先種別	歯科技工所	261	91.2	6.9	0.4	1.5	0.4
	歯科医院(診療所)	159	92.5	5.0	1.3	0.6	0.6
	その他	80	88.8	5.0	5.0	1.3	0.6
勤務者全体(2015年)		574	89.4	5.7	0.2	3.4	0.4
勤務者全体(2012年)		754	93.8	3.4	0.9	1.9	0.9
勤務者全体(2009年)		746	94.5	2.9	0.1	2.1	0.3

Ⅱ. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

Q14-1. 歯科技工士としての経験年数

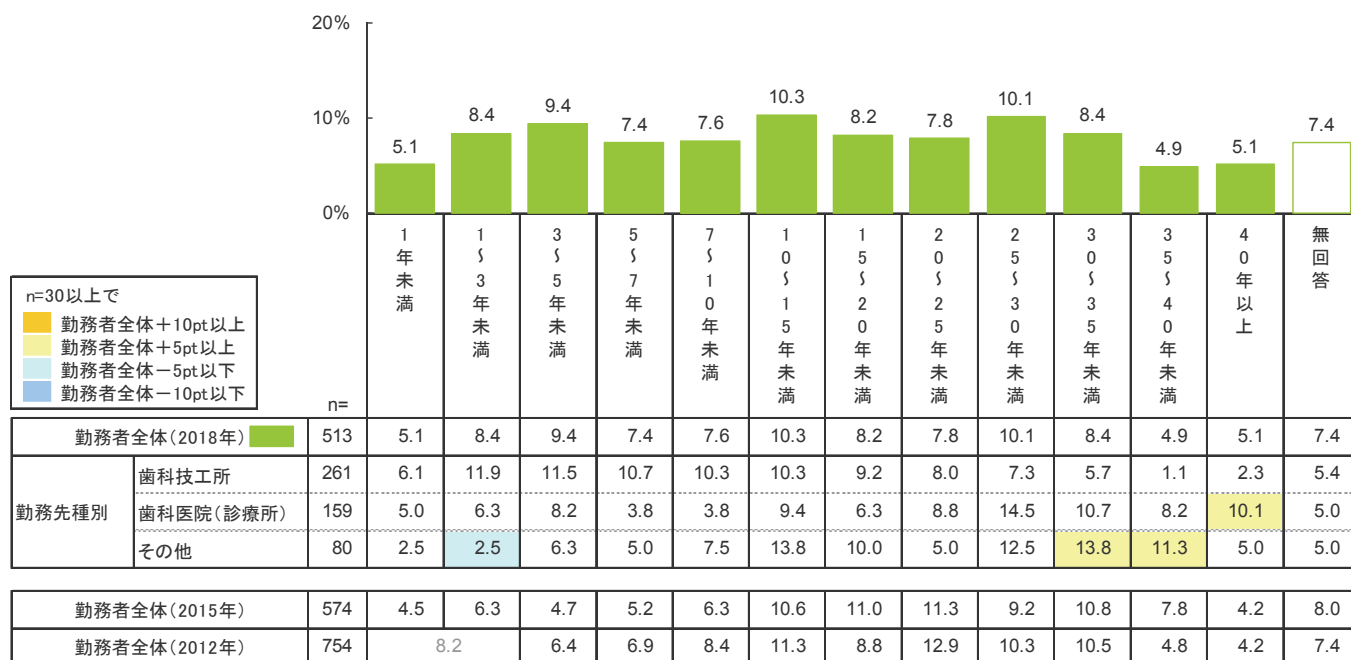
勤務者全体では、「35～40年未満」11.5%、「30～35年未満」11.3%、「20～25年未満」と「40年以上」がそれぞれ10.9%となっている。



※勤務者全体(2012年)の「1年未満」「1～3年未満」数値は「3年未満」の数値のため参考値

Q14-2. 現在の勤務先での経験年数

勤務者全体では、「10～15年未満」10.3%、「25～30年未満」10.1%、「3～5年未満」9.4%となっている。



※勤務者全体(2012年)の「1年未満」「1～3年未満」数値は「3年未満」の数値のため参考値

II. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

Q15. 現在の勤務先での歯科技工以外の業務（例外的なものを除く）

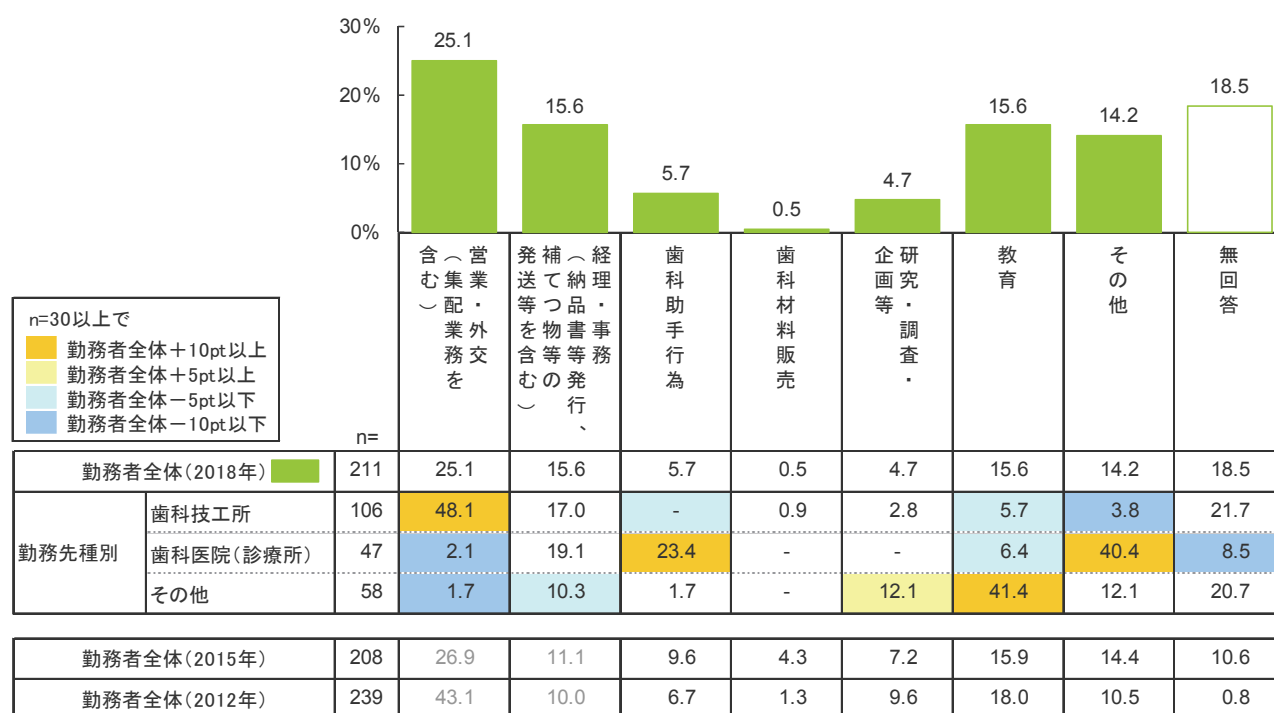
勤務者全体では、「行っている」41.1%、「行っていない」55.0%となっている。

			(%)		
			行っている	行っていない	無回答
n=					
勤務者全体(2018年)		513	41.1	55.0	3.9
勤務先種別	歯科技工所	261	40.6	57.9	1.5
	歯科医院(診療所)	159	29.6	68.6	1.9
	その他	80	72.5	26.3	1.3
勤務者全体(2015年)		574	36.2	59.6	4.2
勤務者全体(2012年)		754	31.7	66.6	1.7
勤務者全体(2009年)		746	29.0	69.3	1.7
勤務者全体(2006年)		581	33.7	65.7	0.5
勤務者全体(2003年)		644	29.5	68.5	2.0
勤務者全体(2000年)		468	22.0	73.1	4.9

Q16. 歯科技工以外で最も頻度の多い業務

勤務者全体では、「営業・外交（集配業務を含む）」25.1%、「経理・事務（納品書等発行、補てつ物等の発送等を含む）」と「教育」がそれぞれ15.6%となっている。

※Q15で「行っている」を選択した方が対象

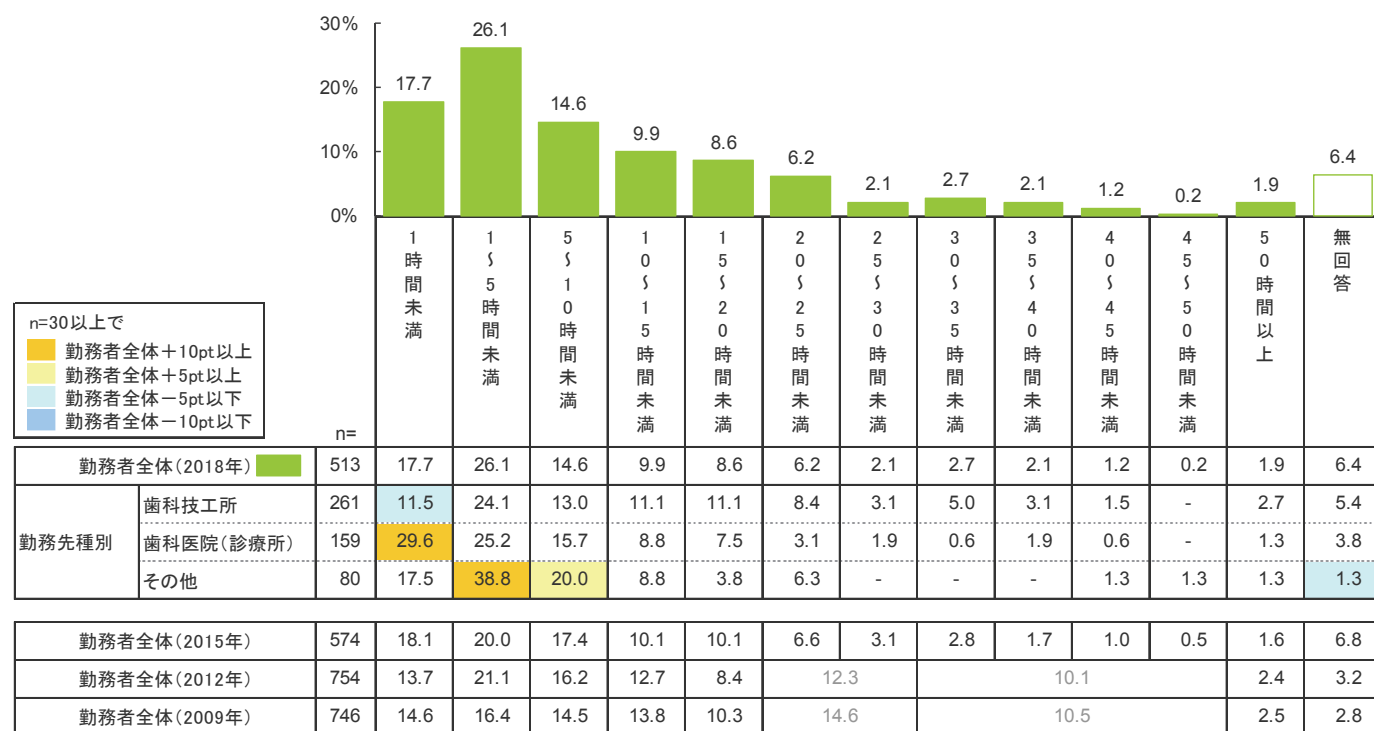


※勤務者全体（2015年／2012年）の「営業・外交（集配業務を含む）」は「外交（集配業務）」、「経理・事務（納品書等発行、補てつ物等の発送等を含む）」は「経理・事務」の数値のため参考値

II. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

Q18. 平均的な「1週間の残業時間」

勤務者全体では、「1～5時間未満」26.1%、「1時間未満」17.7%、「5～10時間未満」14.6%となっている。



※勤務者全体(2012年/2009年)の「20～25時間未満」「25～30時間未満」は「20～30時間未満」、「30～35時間未満」「35～40時間未満」「40～45時間未満」「45～50時間未満」は「30～50時間未満」の数値のため参考値

Q19. 「時間外手当」の支給状況

勤務者全体では、「時間制」36.3%、「支給されていない」34.1%、「固定制」19.1%となっている。

(%)

		n=	固定制	歩合制	時間制	支給されていない	無回答	(%)
勤務者全体(2018年)		513	19.1	5.7	36.3	34.1	4.9	
勤務先種別	歯科技工所	261	26.4	8.0	28.7	33.3	3.4	
	歯科医院(診療所)	159	11.3	5.0	41.5	40.3	1.9	
	その他	80	13.8		56.3	28.8	1.3	
勤務者全体(2015年)		574	17.6	5.9	32.9	36.2	7.3	
勤務者全体(2012年)		754	15.4	8.2	28.4	45.4	2.7	
勤務者全体(2009年)		746	18.9	9.8	27.9	41.0	2.4	

Ⅱ. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

Q20. ボーナス支給状況（2017年4月～2018年3月）

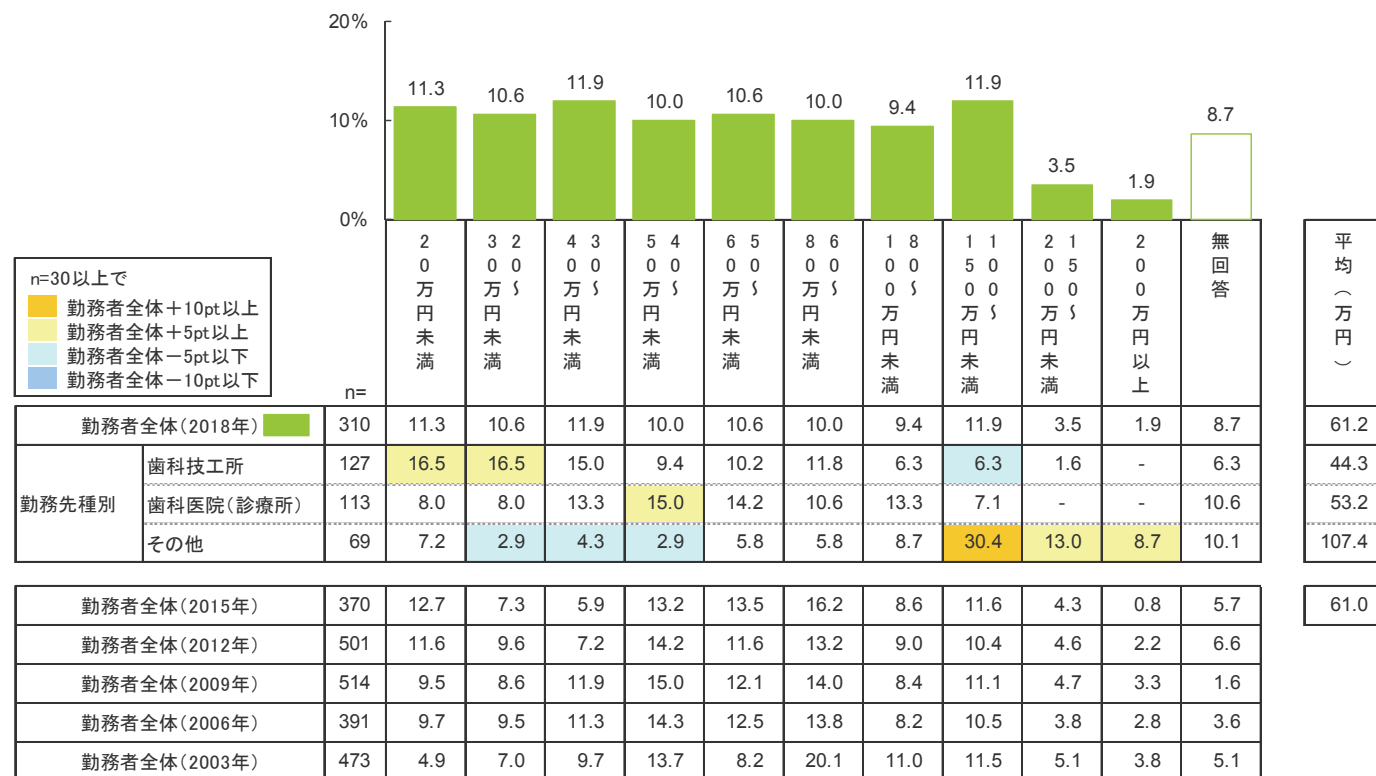
勤務者全体では、「支給された」60.4%、「支給されなかった」34.5%となっている。

			(%)		
			支給された	支給されなかった	無回答
n=					
勤務者全体(2018年)			513	60.4	34.5 5.1
勤務先種別	歯科技工所	261	48.7	47.5	3.8
	歯科医院(診療所)	159	71.1	27.0	1.9
	その他	80	86.3	12.5	1.3
勤務者全体(2015年)			574	64.5	30.8 4.7
勤務者全体(2012年)			754	66.4	31.7 1.9
勤務者全体(2009年)			746	68.9	28.8 2.3

Q21. ボーナスの年間支給額

勤務者全体では「30～40万円未満」と「100～150万円未満」がそれぞれ11.9%、「20万円未満」11.3%、平均金額は「61.2万円」となっている。

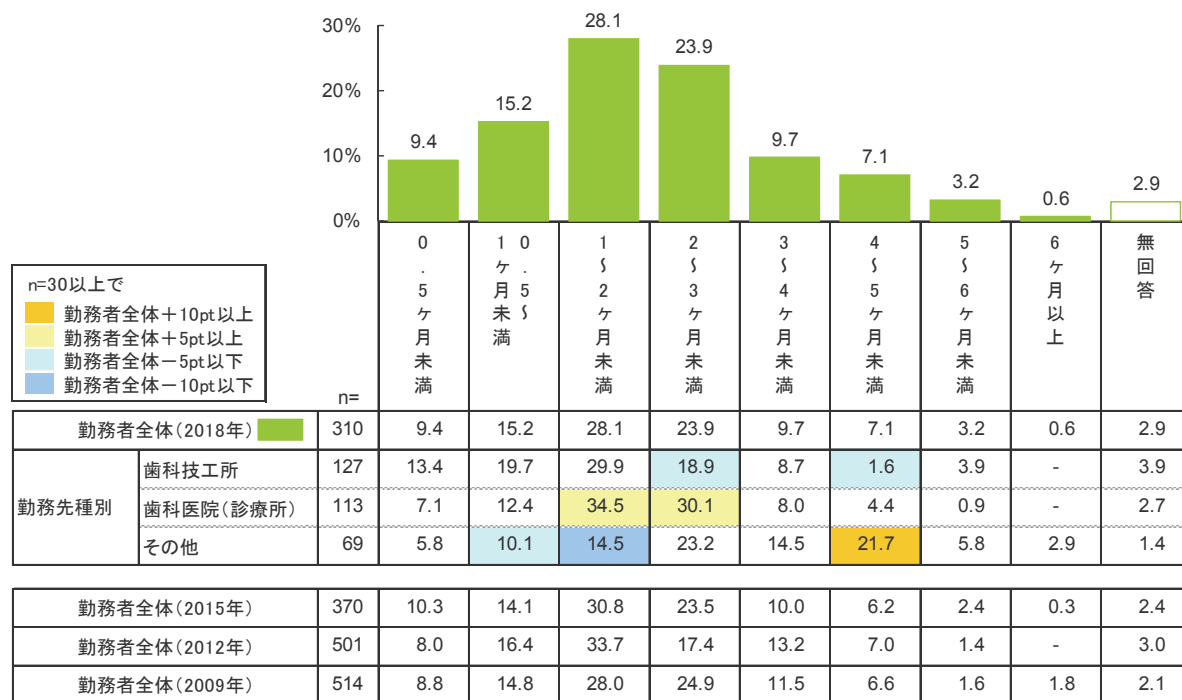
※Q20で「支給された」を選択した方が対象



II. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

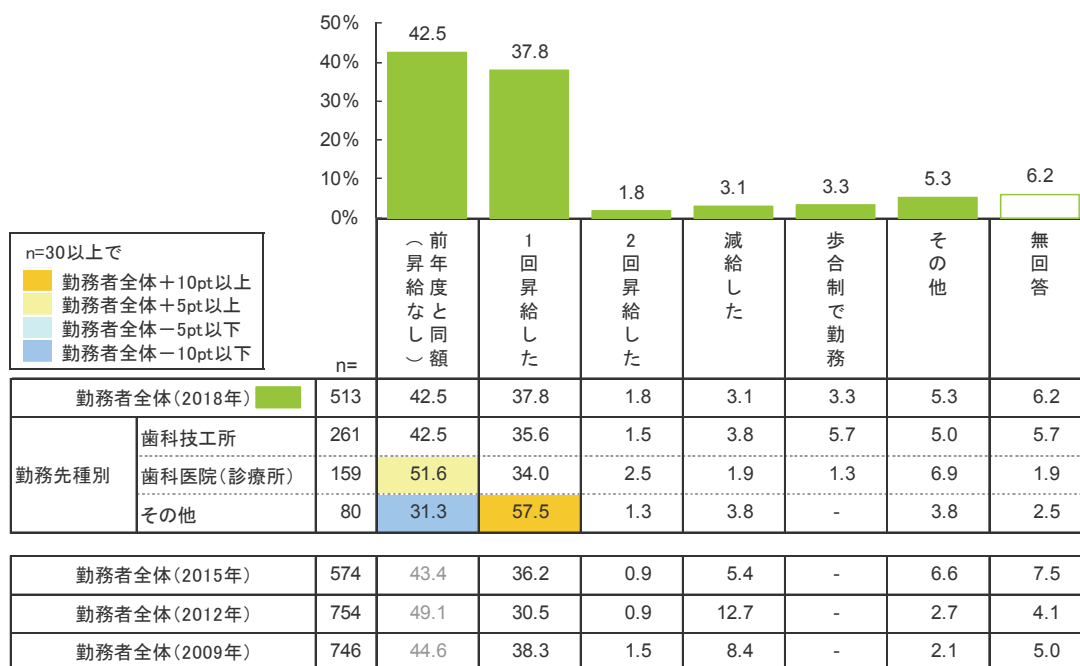
Q22. 基本給月額と比較したボーナスの年間支給額

勤務者全体では、「1～2ヶ月未満」28.1%、「2～3ヶ月未満」23.9%、「0.5～1ヶ月未満」15.2%となっている。
※Q20で「支給された」を選択した方が対象



Q23. 昇給状況(2017年4月～2018年3月)

勤務者全体では、「前年度と同額(昇給なし)」42.5%、「1回昇給した」37.8%が多くを占めている。



※勤務者全体(2015年/2012年/2009年)の「歩合制で勤務」は選択肢なし、
「前年度と同額(昇給なし)」は「前年度と同額」の数値のため参考値

Ⅱ. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

Q24. 基本給月額と比較した昇給または減給率

勤務者全体では、「0～0.5%未満」38.4%、「1～2%未満」7.4%、「3～5%未満」6.0%となっている。

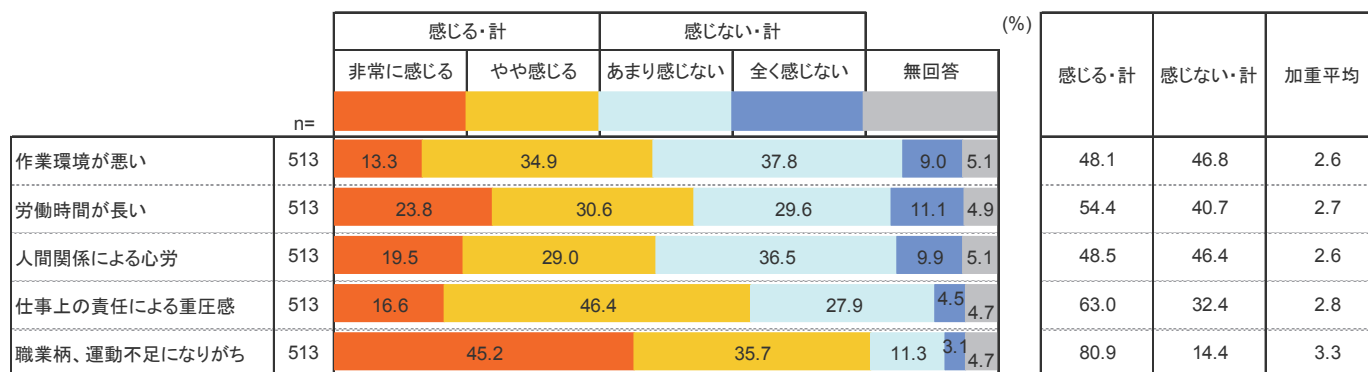


※勤務者全体(2015年/2012年/2009年)の「10～20%未満」「20%以上」数値は「10%以上」の数値のため参考値

Ⅲ. あなたの認知と「お気持ち」について

Q25. 「仕事上の問題」について健康を損なうと感じる度合い

「非常に感じる」、「やや感じる」を合計すると勤務者全体では、「職業柄、運動不足になりがち」80.9%、「仕事上の責任による重圧感」63.0%、「労働時間が長い」54.4%、「人間関係による心労」48.5%、「作業環境が悪い」48.1%となっている。



Ⅲ. あなたの認知と「お気持ち」について

Q26. 他事業所への転職意向

勤務者全体では、「あまりそう思わない」36.6%、「ややそう思う」と「全くそう思わない」がそれぞれ24.2%となっている。

		n=	そう思う・計		そう思わない・計		無回答	そう思う・計	そう思わない・計
			非常にそう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない			
勤務者全体(2018年)		513	11.3	24.2	36.6	24.2	3.7	35.5	60.8
年代別	20代	72	13.9	31.9	30.6	22.2	1.4	45.8	52.8
	30代	106	13.2	29.2	40.6	17.0		42.5	57.5
	40代	105	21.0	27.6	28.6	21.9	1.0	48.6	50.5
	50代	133	6.0	19.5	42.1	27.1	5.3	25.6	69.2
	60歳以上	67	1.5	11.9	41.8	35.8	9.0	13.4	77.6
性別	男性	332	12.0	22.3	37.7	24.7	3.3	34.3	62.3
	女性	151	10.6	27.2	35.8	23.8	2.6	37.7	59.6
勤務先種別	歯科技工所	261	13.8	24.1	34.9	25.7	1.5	37.9	60.5
	歯科医院(診療所)	159	9.4	25.2	41.5	22.0	1.9	34.6	63.5
	その他	80	7.5	26.3	38.8	27.5		33.8	66.3
勤務者全体(2015年)		574	8.5	18.5	40.4	28.2	4.4	27.0	68.6

Q27. 他事業所への転職意向理由

勤務者全体では、「給与」62.6%、「将来性」46.7%、「労働時間」と「人間関係」がそれぞれ44.0%となっている。

※Q26で「非常にそう思う」「ややそう思う」を選択した方が対象

		n=	理由											平均反応数
			給与	将来性	労働時間	人間関係	仕事の内容	ア・技術・スキル向上	健康	雇用条件	厚生面	その他	無回答	
勤務者全体(2018年)		182	62.6	46.7	44.0	44.0	35.2	35.2	24.7	24.2	19.8	9.3	-	3.5
年代別	20代	33	69.7	39.4	48.5	39.4	24.2	33.3	27.3	15.2	6.1	6.1	-	3.1
	30代	45	48.9	53.3	46.7	44.4	37.8	44.4	20.0	28.9	22.2	13.3	-	3.6
	40代	51	70.6	49.0	39.2	45.1	51.0	39.2	29.4	33.3	23.5	11.8	-	3.9
	50代	34	64.7	47.1	47.1	52.9	23.5	20.6	23.5	17.6	26.5	5.9	-	3.3
	60歳以上	9	55.6	33.3	33.3	22.2	11.1	11.1	33.3	11.1	11.1	11.1	-	2.3
性別	男性	114	65.8	49.1	48.2	41.2	35.1	32.5	28.1	21.9	19.3	11.4	-	3.5
	女性	57	54.4	38.6	35.1	50.9	35.1	36.8	19.3	28.1	19.3	7.0	-	3.3
勤務先種別	歯科技工所	99	69.7	49.5	55.6	42.4	33.3	39.4	31.3	28.3	24.2	8.1	-	3.8
	歯科医院(診療所)	55	58.2	47.3	36.4	43.6	34.5	29.1	23.6	20.0	20.0	12.7	-	3.3
	その他	27	44.4	37.0	18.5	48.1	40.7	29.6	3.7	18.5	3.7	7.4	-	2.5
勤務者全体(2015年)		155	63.2	52.9	40.0	38.7	31.0	-	21.9	28.4	20.0	4.5	-	3.0

※n=30未満は参考値のため灰色。

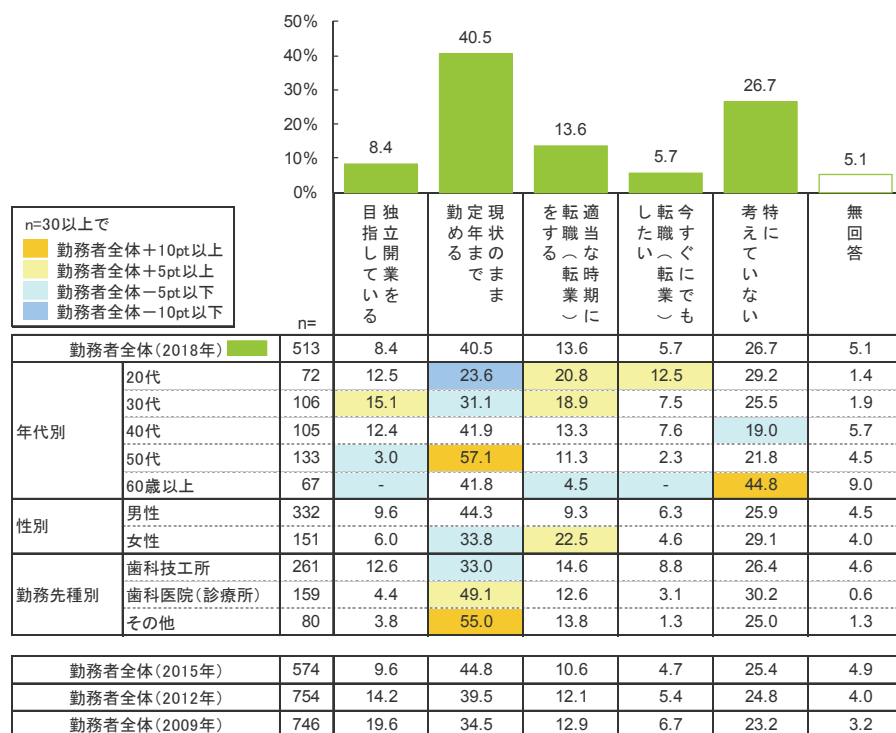
※勤務者全体の値を基準に降順並び替え

※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

Ⅲ. あなたの認知と「お気持ち」について

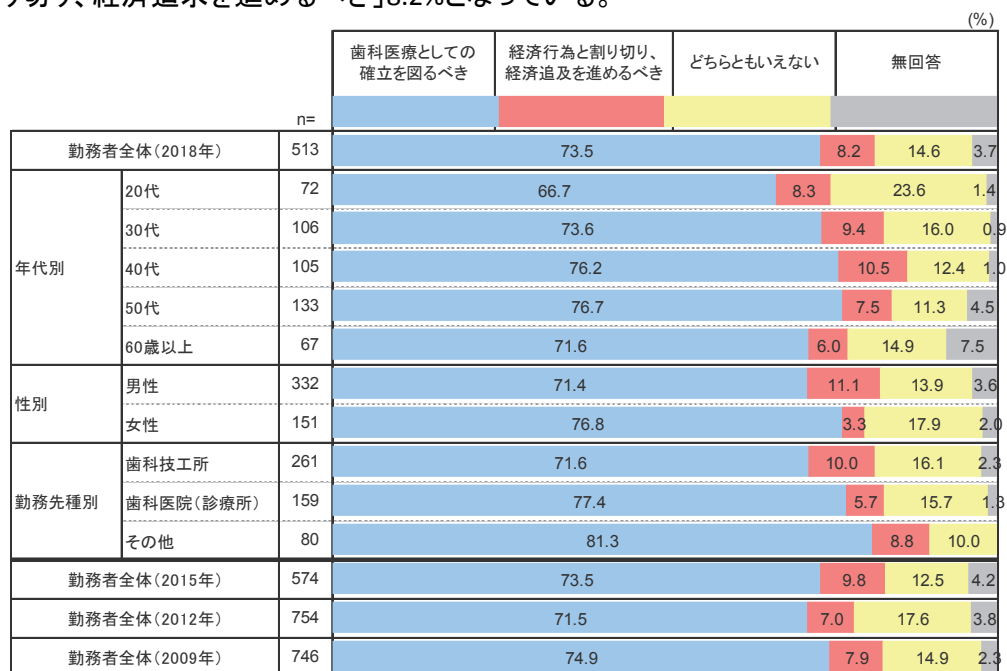
Q28. 将来の構想

勤務者全体では、「現状のまま定年まで勤める」40.5%、「特に考えていない」26.7%、「適当な時期に転職(転業)をする」13.6%となっている。



Q29. この国の歯科技工業の将来のあり方

勤務者全体では、「歯科医療としての確立を図るべきである」73.5%、「経済行為と割り切り、経済追求を進めるべき」8.2%となっている。



IV. 歯科技工所での歯科補てつ物の作成について

Q30. 口腔インプラントの歯科補てつ物の作成状況

勤務者全体では、「作成している」60.9%、「作成していない」36.4%となっている。

※Q1で「歯科技工所」勤務を選択した方が対象

		(%)		
		作成している	作成していない	無回答
n=				
勤務者全体(2018年)	261	60.9	36.4	2.7
勤務者全体(2015年)	255	62.4	36.5	1.2
勤務者全体(2012年)	348	55.5	42.5	2.0

Q31. 歯科用CAD/CAM装置を使用した歯科補てつ物の作成状況

勤務者全体では、「作成している」67.4%、「作成していない」29.1%となっている。

※Q1で「歯科技工所」勤務を選択した方が対象

		(%)		
		作成している	作成していない	無回答
n=				
勤務者全体(2018年)	261	67.4	29.1	3.4
勤務者全体(2015年)	255	58.8	40.4	0.8
勤務者全体(2012年)	348	39.7	58.3	2.0

Q32. CAD/CAM冠（医療保険適用）の作成状況

勤務者全体では、「作成している」97.2%、「作成していない」2.3%となっている。

※Q31で「作成している」を選択した方が対象

		(%)		
		作成している	作成していない	無回答
n=				
勤務者全体(2018年)	176	97.2	2.3	0.6

I. 歯科技工所の概要について

Q1. 歯科技工所の経営形態

自営者全体では、「個人立」70.1%、「法人立」27.5%となっている。

		(%)		
		個人立	法人立	無回答
	n=			
自営者全体(2018年)	385	70.1	27.5	2.3
自営者全体(2015年)	451	78.7	19.3	2.0
自営者全体(2012年)	677	80.5	19.5	

Q2. 法人の種別

自営者全体では、「有限会社」51.9%、「株式会社」42.5%、「合同会社」2.8%となっている。

※Q1で「法人立」を選択した方が対象

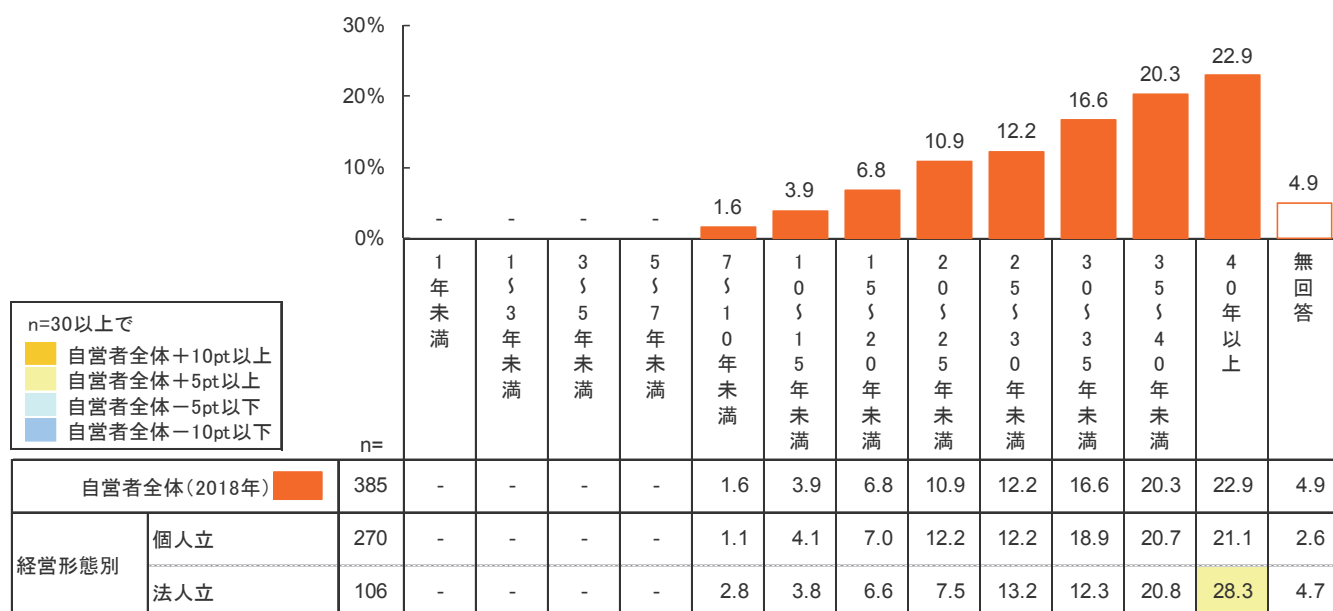
		(%)				
		株式会社	有限会社	合同会社	その他	無回答
	n=					
自営者全体(2018年)	106	42.5	51.9	2.8	0.9	1.9
自営者全体(2015年)	87	37.9	60.9			1.1
自営者全体(2012年)	132	26.5	72.0			1.5

※自営者全体(2015年／2012年)の「合同会社」は選択肢なし

I. 歯科技工所の概要について

Q3-1. 歯科技工士としての経験年数

自営者全体では、「40年以上」22.9%、「35～40年未満」20.3%、「30～35年未満」16.6%となっている。

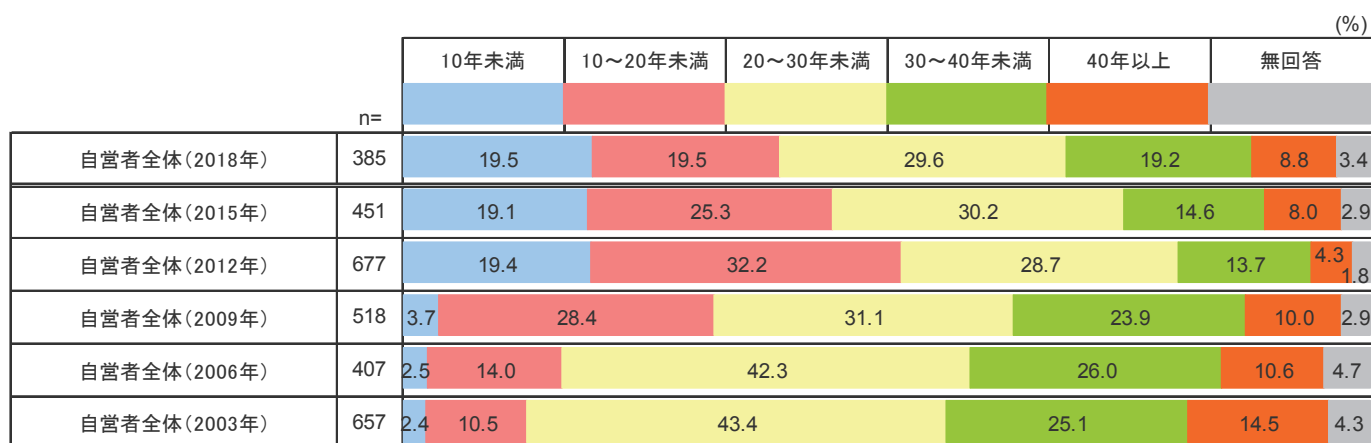
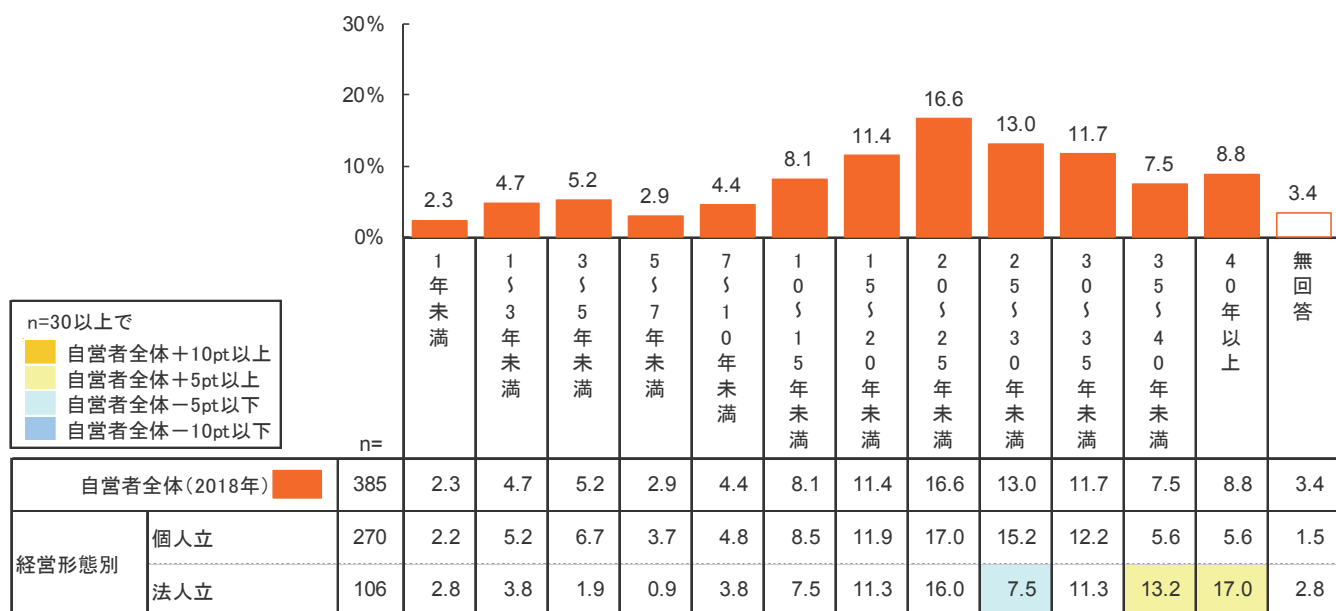


		(%)					
		10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30～40年未満	40年以上	無回答
n=							
自営者全体(2018年)	385	1.6 10.7	23.1	36.9	22.9	4.9	
自営者全体(2015年)	451	1.1 12.2	23.1	41.0	19.3	3.3	
自営者全体(2012年)	677	0.5 13.2	31.0	32.3	15.5	7.4	
自営者全体(2009年)	518	29.9	29.9	21.6	10.2	5.0	3.3
自営者全体(2006年)	407	19.4	34.7	24.0	12.3	5.2	4.4
自営者全体(2003年)	657	19.5	35.3	22.5	14.4	3.7	4.6

I. 歯科技工所の概要について

Q3-2. 現在の歯科技工所を開設してからの年数

自営者全体では、「20～25年未満」16.6%、「25～30年未満」13.0%、「5年未満」12.2%となっている。

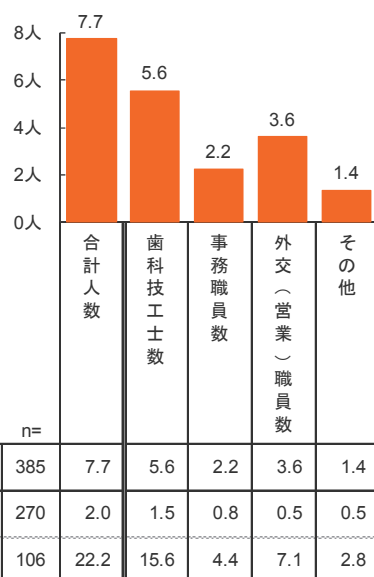


I. 歯科技工所の概要について

Q4. 歯科技工所の常勤就業者数（2018年6月現在）

常勤就業者数の合計平均人数は、「自営者全体」7.7人、「個人立歯科技工所」2.0人、「法人立歯科技工所」22.2人となっている。

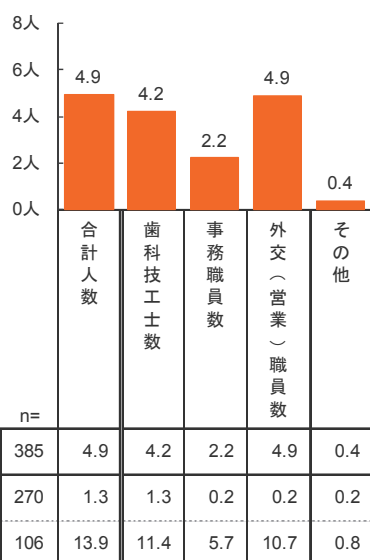
①合計



自営者全体(2018年)		385	7.7	5.6	2.2	3.6	1.4
経営形態別	個人立	270	2.0	1.5	0.8	0.5	0.5
	法人立	106	22.2	15.6	4.4	7.1	2.8
自営者全体(2015年)		451	3.4	2.6	1.0	1.0	0.5
自営者全体(2012年)		677	3.2	2.3	0.5	0.3	0.1

※平均人数

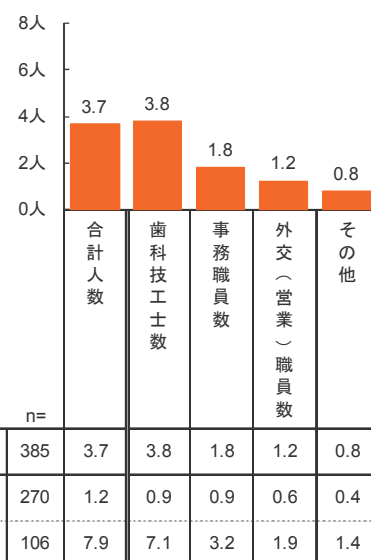
②男性就業者数



自営者全体(2018年)		385	4.9	4.2	2.2	4.9	0.4
経営形態別	個人立	270	1.3	1.3	0.2	0.2	0.2
	法人立	106	13.9	11.4	5.7	10.7	0.8
自営者全体(2015年)		451	2.3	2.2	0.3	0.7	0.2
自営者全体(2012年)		677	2.1	1.9	-	0.1	-

※平均人数

③女性就業者数



自営者全体(2018年)		385	3.7	3.8	1.8	1.2	0.8
経営形態別	個人立	270	1.2	0.9	0.9	0.6	0.4
	法人立	106	7.9	7.1	3.2	1.9	1.4
自営者全体(2015年)		451	1.8	1.4	1.0	0.8	0.6
自営者全体(2012年)		677	1.1	0.4	0.5	0.2	0.1

※平均人数

I. 歯科技工所の概要について

Q5. 女性専用トイレ・更衣室の有無

自営者全体では、女性専用トイレの設置は「ある」26.5%、女性専用更衣室の設置は「ある」26.1%となっている。

※Q4で「女性就業者あり」と答えた方が対象

① 女性専用トイレ

			(%)		
			ある	ない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		226	26.5	65.9	7.5
経営形態別	個人立	137	16.1	73.7	10.2
	法人立	86	41.9	54.7	3.5
自営者全体(2015年)		255	17.6	71.0	11.4
自営者全体(2012年)		405	24.9	60.2	14.8

② 女性専用更衣室

			(%)		
			ある	ない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		226	26.1	65.9	8.0
経営形態別	個人立	137	17.5	72.3	10.2
	法人立	86	39.5	57.0	3.5
自営者全体(2015年)		255	18.8	69.0	12.2
自営者全体(2012年)		405	25.4	58.8	15.8

Q6. 各種休暇制度の有無

自営者全体では、育児休暇(休業)制度は「ある」22.6%、産前・産後休暇(休業)制度は「ある」23.6%となっている。

※個人立はご自身と家族専従者以外の従業員を雇用している方が対象

※法人立はQ4で「歯科技工所の常勤就業者数が2人以上」と答えた方が対象

① 育児休暇(休業)制度

			(%)			
			ある	ない	検討中	無回答
n=						
自営者全体(2018年)		195	22.6	42.1	15.4	20.0
経営形態別	個人立	100	6.0	49.0	12.0	33.0
	法人立	92	39.1	35.9	19.6	5.4
自営者全体(2015年)		287	12.5	64.1	11.8	11.5

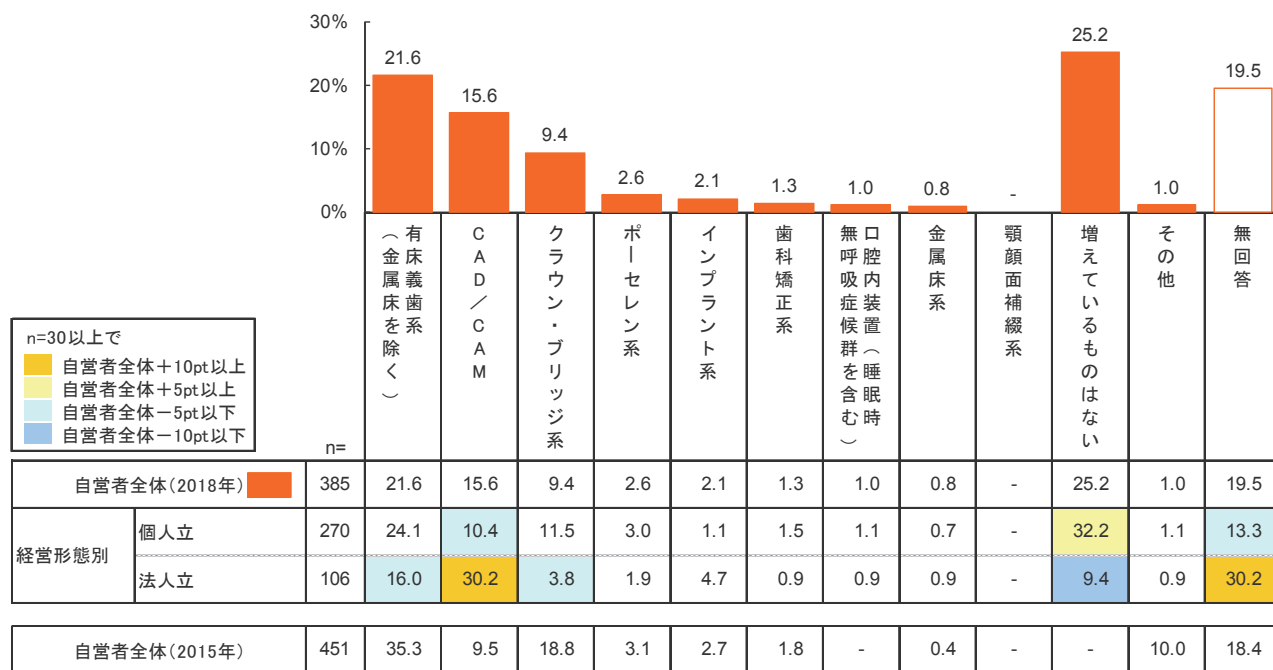
② 産前・産後休暇(休業)制度

			(%)			
			ある	ない	検討中	無回答
n=						
自営者全体(2018年)		195	23.6	41.0	15.4	20.0
経営形態別	個人立	100	6.0	48.0	13.0	33.0
	法人立	92	41.3	34.8	18.5	5.4

I. 歯科技工所の概要について

Q8. 受注が最も増えている歯科補てつ物等の種類

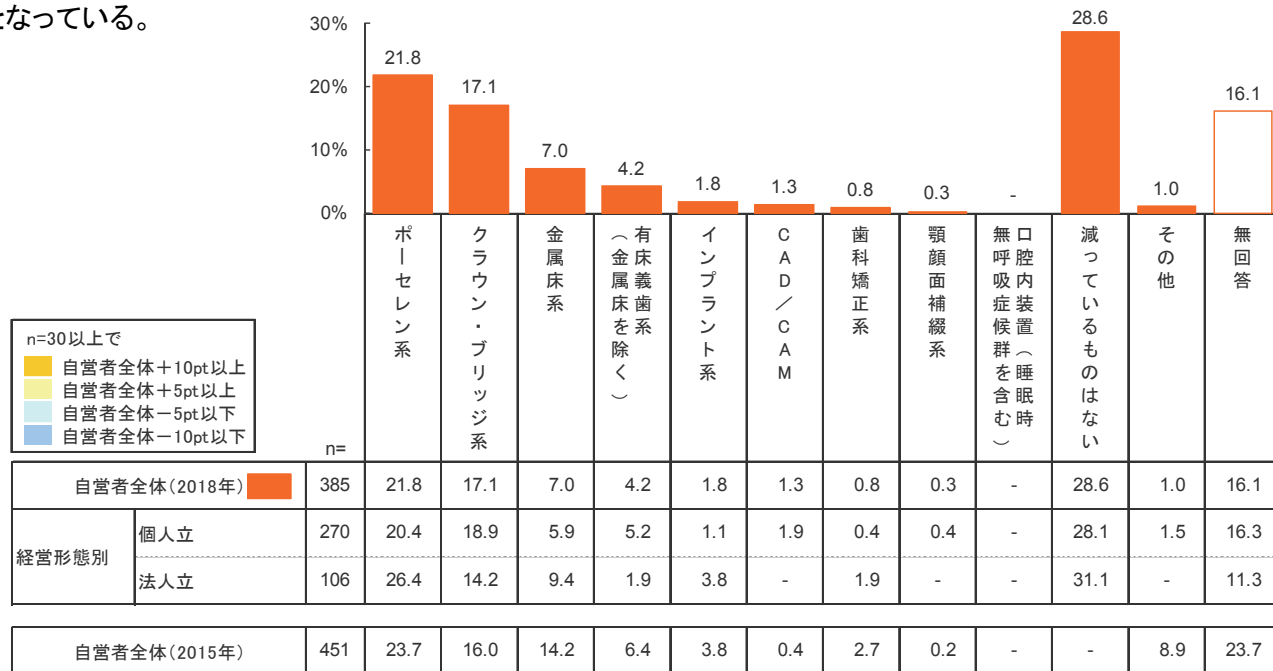
自営者全体では、「増えているものはない」25.2%、「有床義歯系(金属床を除く)」21.6%、「CAD/CAM」15.6%となっている。



※自営者全体の値を基準に降順並び替え
 ※自営者全体(2015年)の「口腔内装置(睡眠時無呼吸症候群を含む)」「増えているものはない」は選択肢なし

Q9. 受注が最も減っている歯科補てつ物等の種類

自営者全体では、「減っているものはない」28.6%、「ポーセレン系」21.8%、「クラウン・ブリッジ系」17.1%となっている。

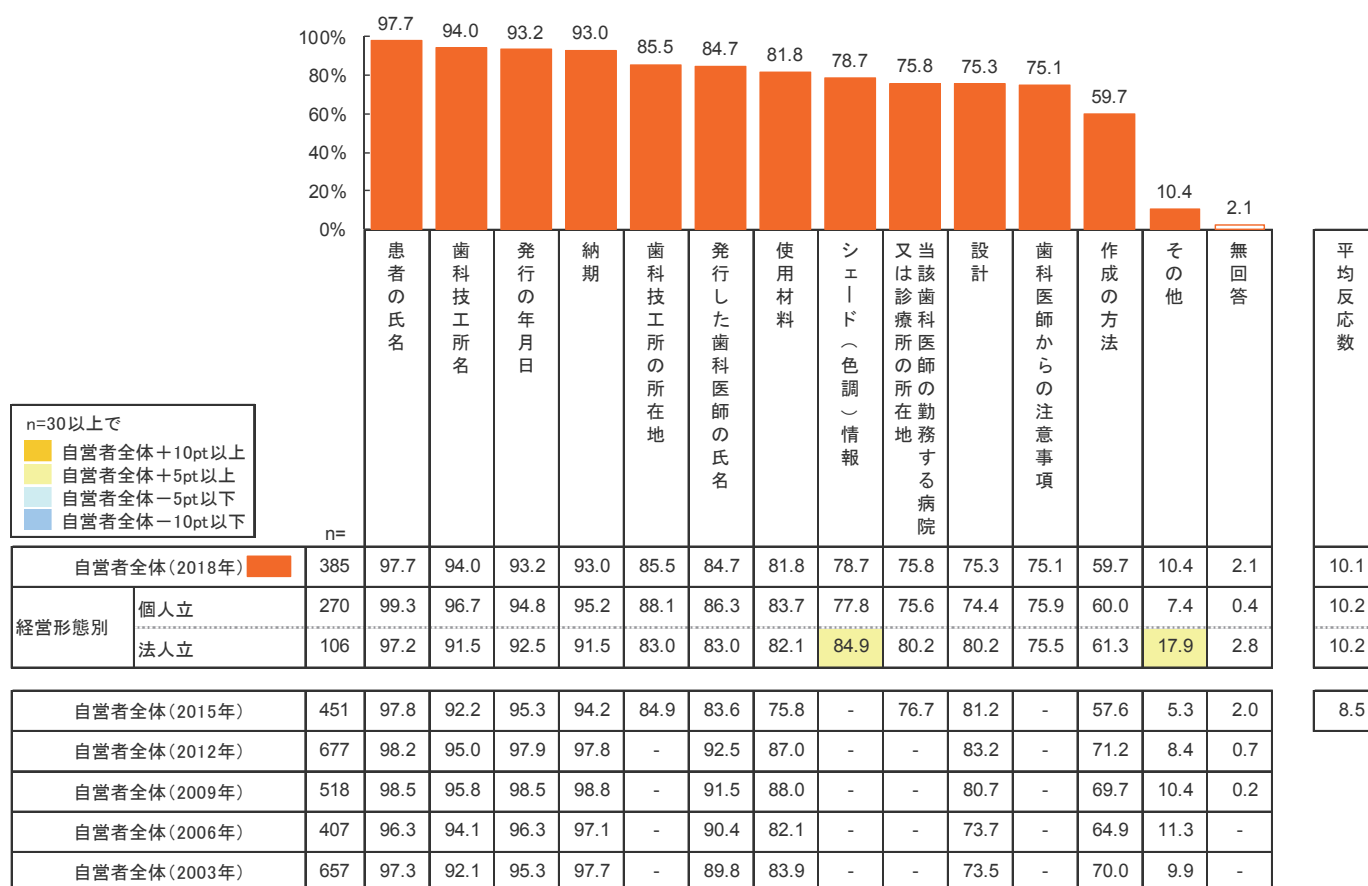


※自営者全体の値を基準に降順並び替え
 ※自営者全体(2015年)の「口腔内装置(睡眠時無呼吸症候群を含む)」「減っているものはない」は選択肢なし

I. 歯科技工所の概要について

Q10. 歯科技工指示書に常に記載されている項目

自営者全体では、「患者の氏名」97.7%、「歯科技工所名」94.0%、「発行の年月日」93.2%となっている。



※自営者全体の値を基準に降順並び替え

※自営者全体(2015年／2012年／2009年／2006年／2003年)の「シェード(色調)情報」「歯科医師からの注意事項」は選択肢なし

※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

II. 歯科技工所経営について

Q11. 昨年度の「新卒歯科技工士」の求人状況

自営者全体では、「求人した」12.2%、「求人していない」85.2%となっている。

			(%)		
			求人した	求人していない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		385	12.2	85.2	2.6
経営形態別	個人立	270	3.3	95.9	0.7
	法人立	106	34.9	61.3	3.8
自営者全体(2015年)		451	9.8	88.7	1.6

Q12. 今年度の「新卒歯科技工士」の採用状況

自営者全体では、「採用した」59.6%、「採用していない」38.3%となっている。

※Q11で「求人した」を選択した方が対象

			(%)		
			採用した	採用していない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		47	59.6	38.3	2.1
経営形態別	個人立	9	33.3	55.6	11.1
	法人立	37	64.9	35.1	
自営者全体(2015年)		44	65.9	34.1	

※n=30未満は参考値のため灰色。

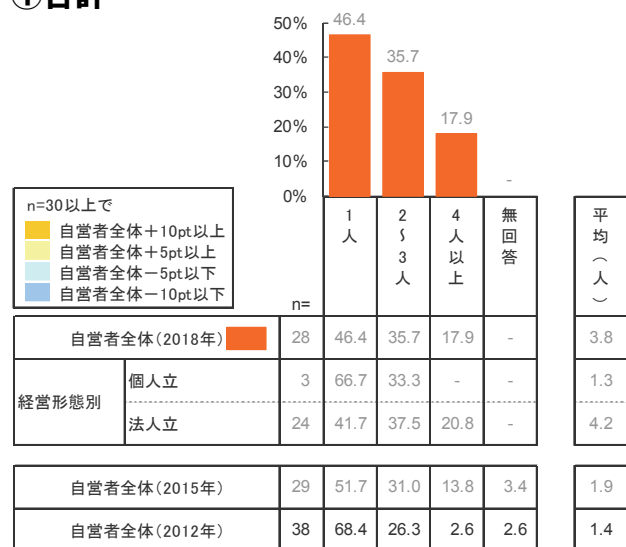
II. 歯科技工所経営について

Q13-1. 新卒歯科技工士の採用人数

自営者全体では、「1人」46.4%、「2～3人」35.7%、「4人以上」17.9%となっており、平均人数は「3.8人」となっている。

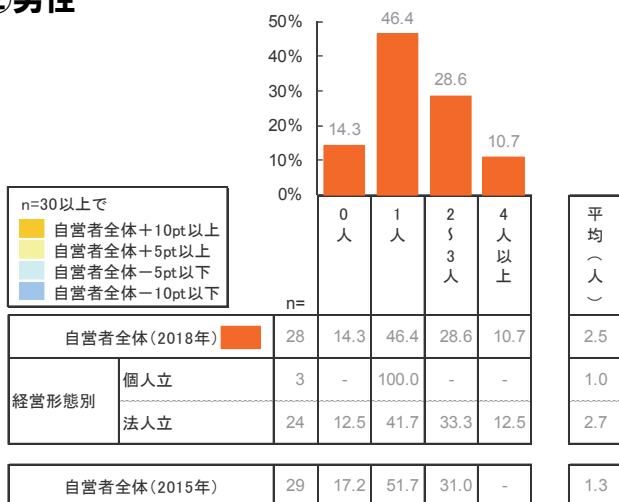
※Q12で「採用した」を選択した方を対象とし、自営者全体28人は、個人立、法人立の回答のない1人を含む
※%ベースは、それぞれ自営者全体（n=28）、個人立（n=3）、法人立（n=24）とする

① 合計



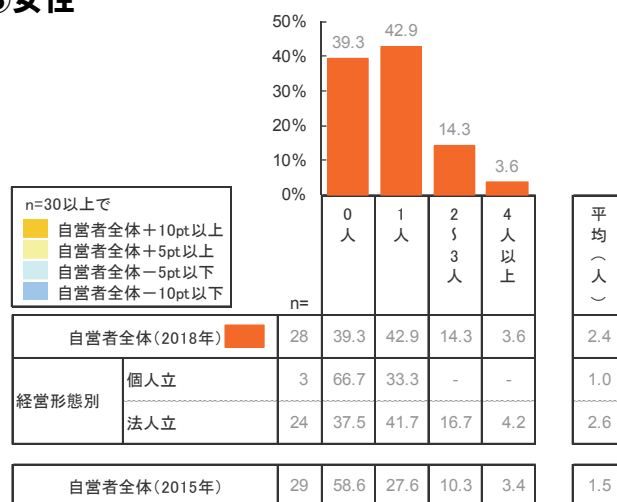
※n=30未満は参考値のため灰色。

② 男性



※n=30未満は参考値のため灰色。

③ 女性



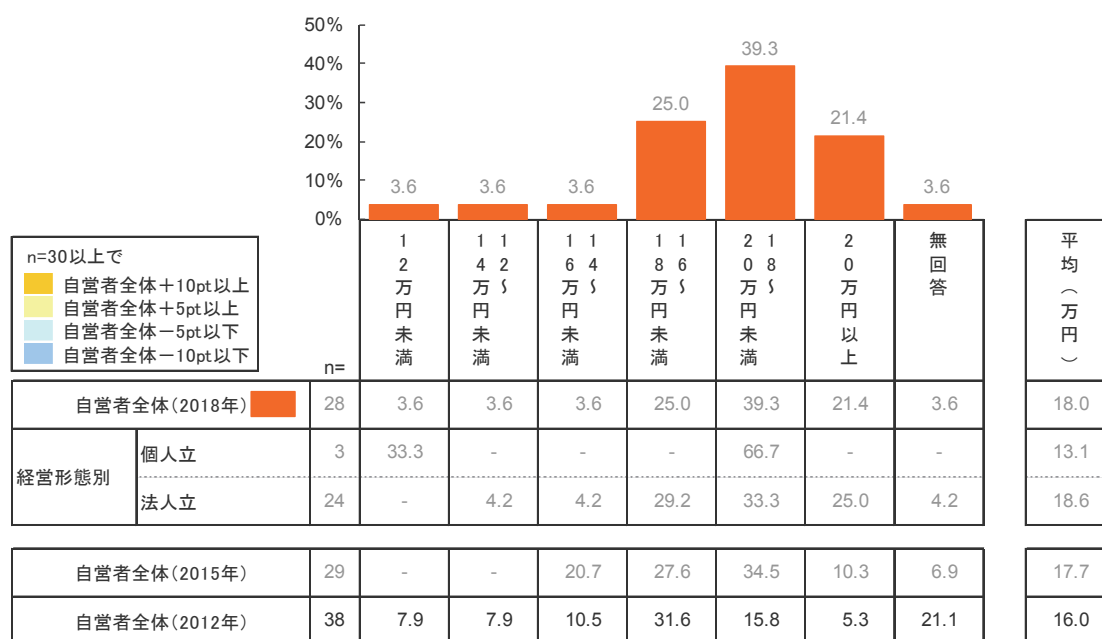
※n=30未満は参考値のため灰色。

II. 歯科技工所経営について

Q13-2. 新卒歯科技工士の初任給

自営者全体では、「18～20万円未満」39.3%、「16～18万円未満」25.0%、「20万円以上」が21.4%となっており、平均金額は「18.0万円」となっている。

※Q12で「採用した」を選択した方が対象

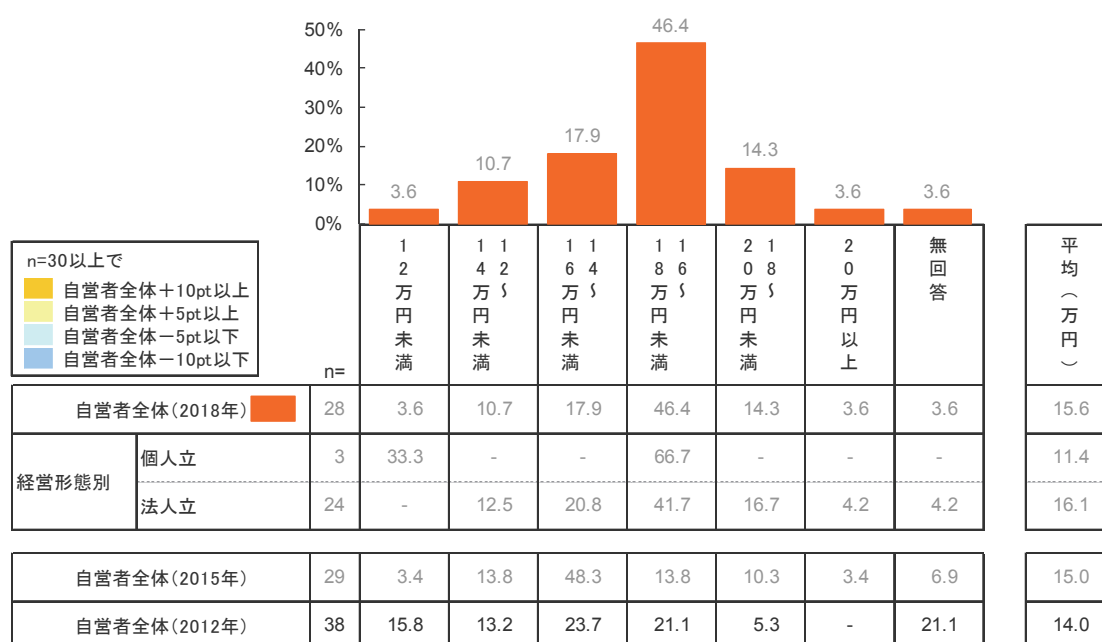


※n=30未満は参考値のため灰色。

Q13-3. 新卒歯科技工士の基本給

自営者全体では、「16～18万円未満」46.4%、「14～16万円未満」17.9%、「18～20万円未満」14.3%となっており、平均金額は「15.6万円」となっている。

※Q12で「採用した」を選択した方が対象



※n=30未満は参考値のため灰色。

II. 歯科技工所経営について

Q14. 既卒者の採用状況（2017年4月～2018年3月）

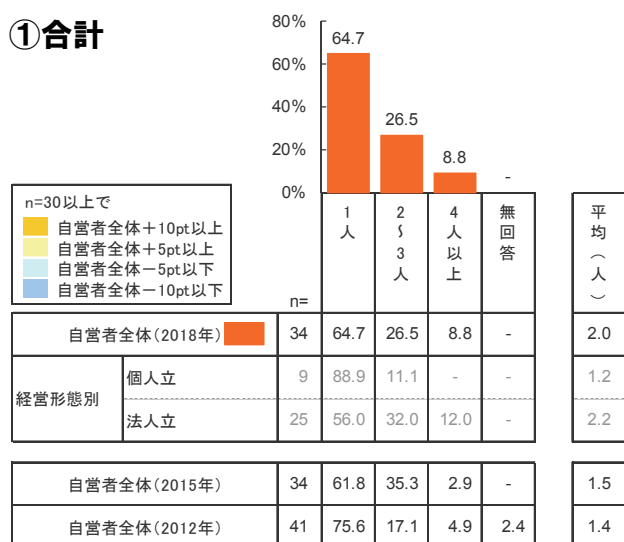
自営者全体では、「採用した」8.8%、「採用していない」84.2%となっている。

		(%)		
		採用した	採用していない	無回答
自営者全体(2018年)		8.8	84.2	7.0
経営形態別	個人立	3.3	91.1	5.6
	法人立	23.6	69.8	6.6
自営者全体(2015年)		7.5	86.9	5.5
自営者全体(2012年)		6.1	91.1	2.8

Q15. 既卒者の採用人数

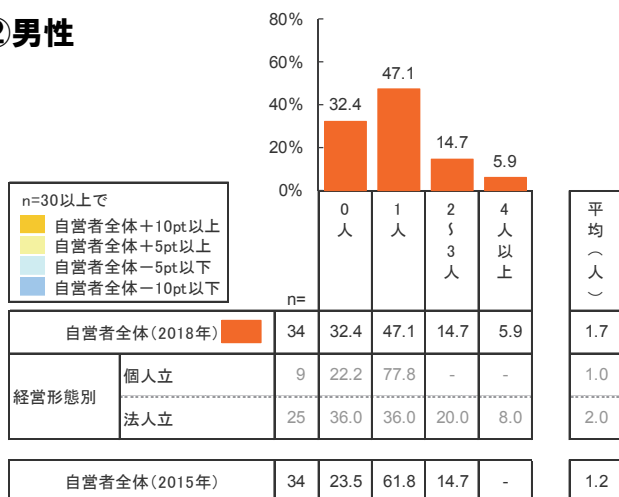
自営者全体では、「1人」64.7%、「2～3人」26.5%、「4人以上」8.8%となっており、平均人数は「2.0人」となっている。
※Q14で「採用した」を選択した方が対象

①合計



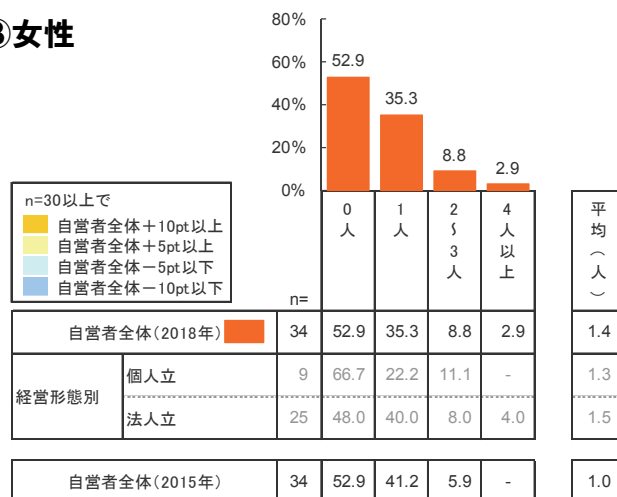
※n=30未満は参考値のため灰色。

②男性



※n=30未満は参考値のため灰色。

③女性



※n=30未満は参考値のため灰色。

II. 歯科技工所経営について

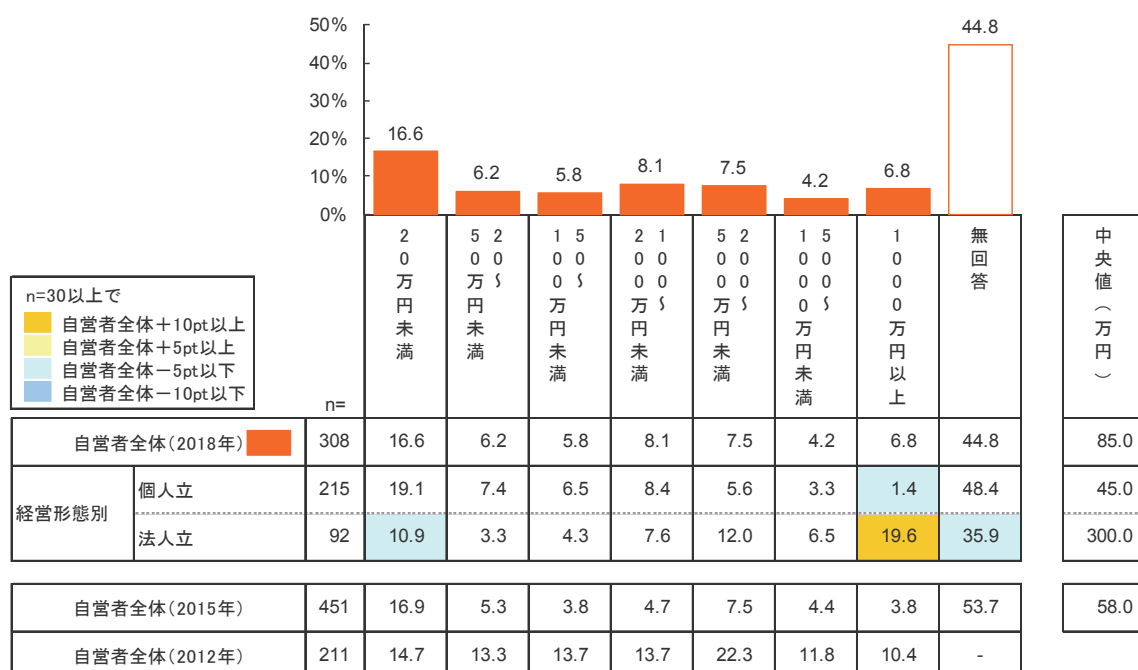
Q16-1. 前年度の総売上高

自営者全体では、「2000～5000万円未満」13.2%、「1000～1500万円未満」12.2%、「600～800万円未満」11.7%となっており、中央値の金額は「1000万円」となっている。



Q16-2. 前年度総売上高のうち歯科技工対価ではない売上

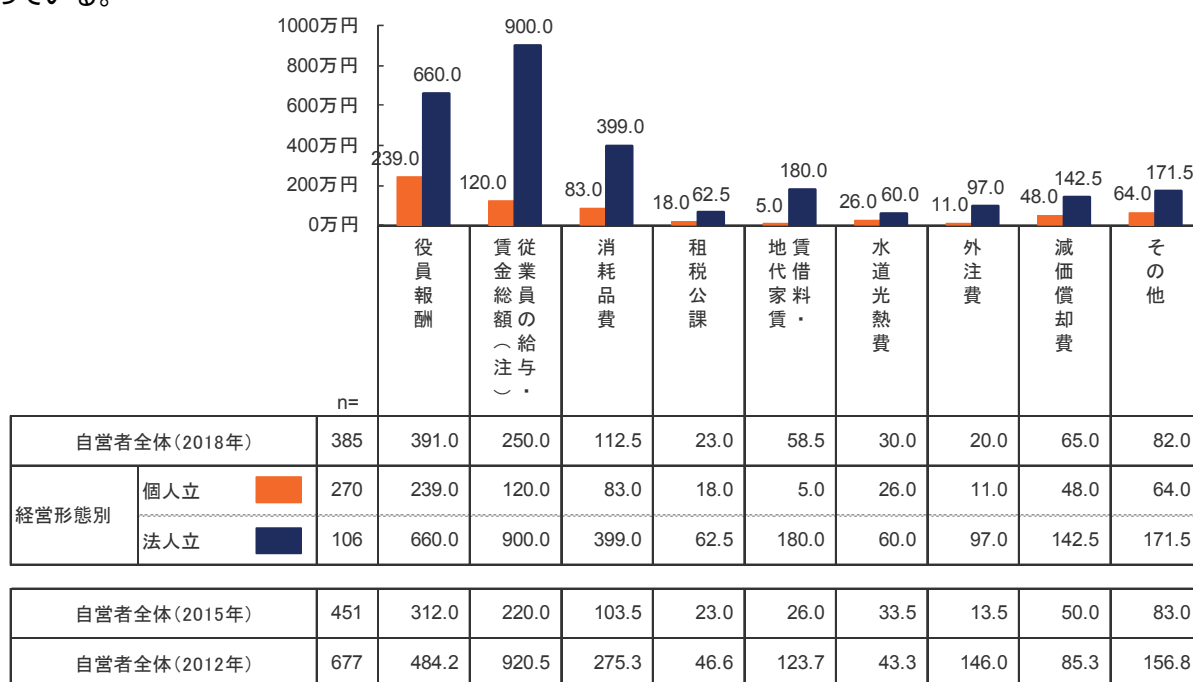
自営者全体では、「20万円未満」16.6%、「100～200万円未満」8.1%、「200～500万円未満」7.5%となっており、中央値の金額は「85万円」となっている。



II. 歯科技工所経営について

Q17. 前年度の経費

自営者全体では、「役員報酬」391.0万円、「従業員の給与・賃金総額」250.0万円、「消耗品費」112.5万円となっている。

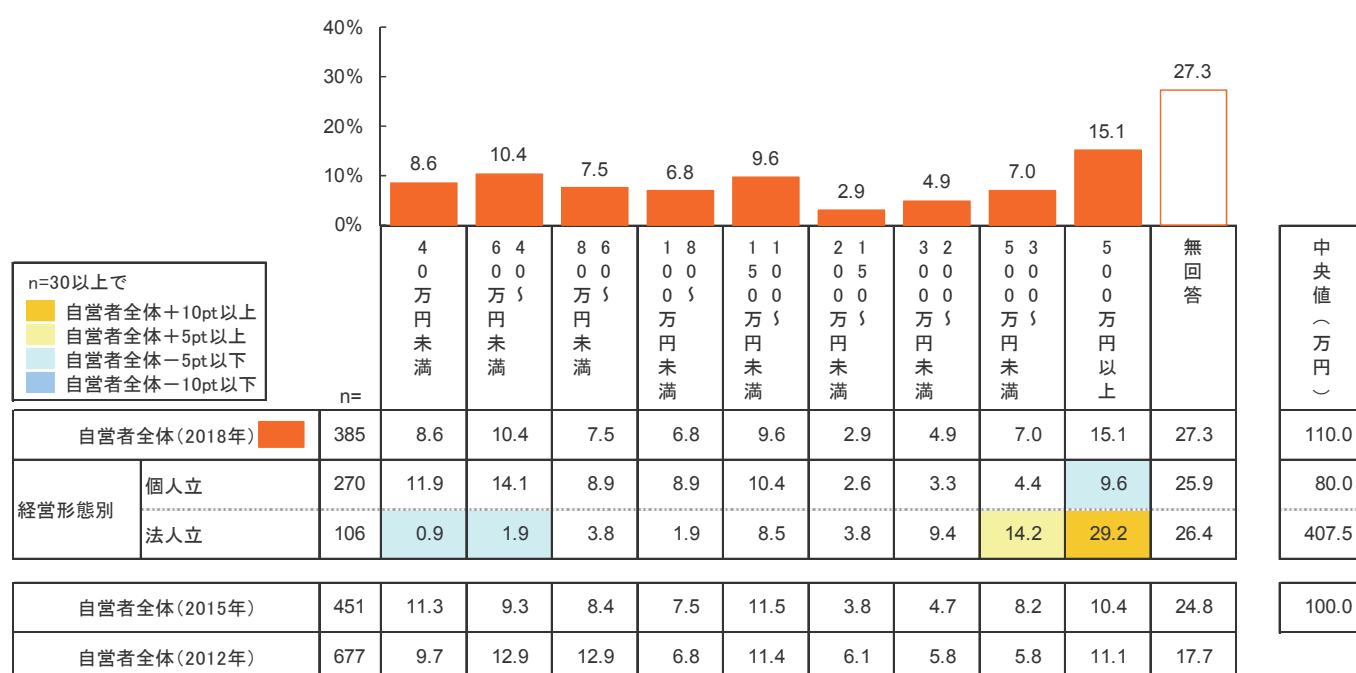


(注) 役員を除く全従業員の給与・賃金総額

※自営者全体(2012年)は平均値(万円)、※自営者全体(2015年/2018年)は中央値(万円)

Q18-1. 1ヶ月の売上合計(2018年6月期)

中央値では、「自営者全体」110.0万円、「個人立」80.0万円、「法人立」407.5万円となっている。



II. 歯科技工所経営について

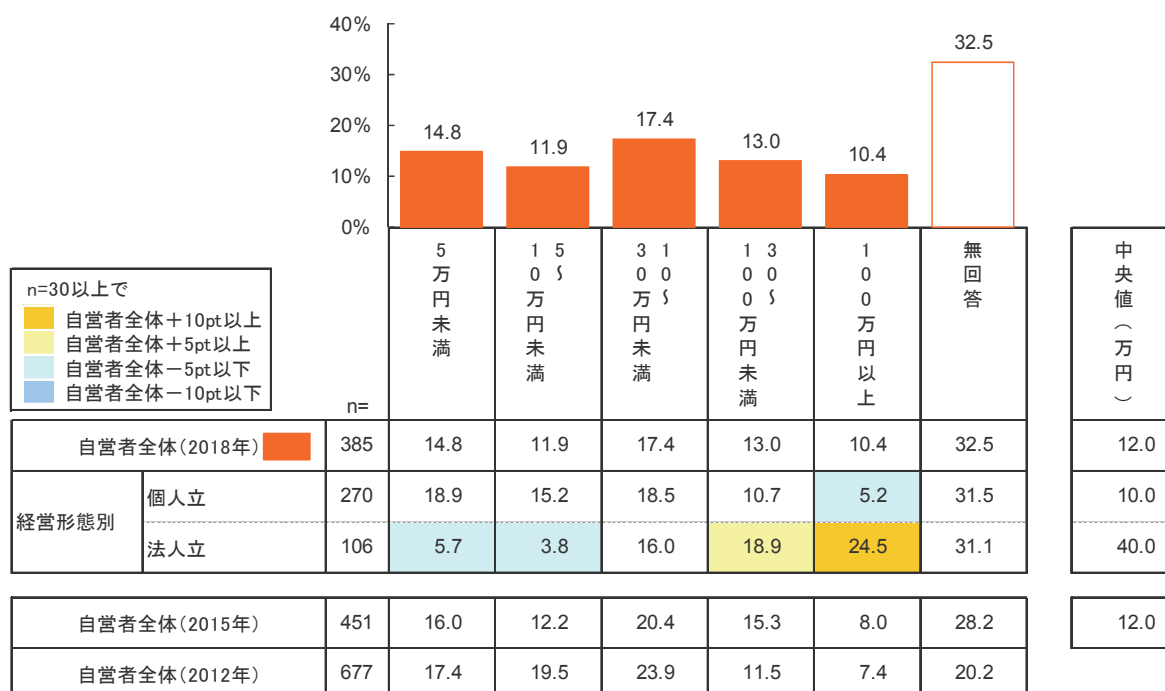
Q18-2. 歯科技工士数（2018年6月期）

自営者全体では、「1人」41.8%、「2～3人」19.0%、「6人以上」8.8%となっており、平均人数は「5.6人」となっている。



Q18-3. 1ヶ月の材料費（2018年6月期）

自営者全体では、「10～30万円未満」17.4%、「5万円未満」14.8%、「30～100万円未満」13.0%となっており、中央値の金額は「12万円」となっている。



II. 歯科技工所経営について

Q19. 後継者の有無

自営者全体では、「いない」72.7%、「いる」13.0%、「まだ決まっていない」11.2%となっている。

			(%)			
			いる	いない	まだ決まっていない	無回答
n=						
自営者全体(2018年)			13.0	72.7	11.2	3.1
経営形態別	個人立	270	7.8	84.8	5.9	1.5
	法人立	106	27.4	44.3	25.5	2.8
自営者全体(2015年)			13.1	72.1	11.8	3.1

Q20. 後継者との関係

自営者全体では、「息子・娘(義理を含む)」72.0%、「従業員(共同経営者等を含む)」22.0%、「それ以外の親族」6.0%となっている。

※Q19で「いる」を選択した方が対象

			(%)					
			息子・娘 (義理を含む)	それ以外の親族	従業員(共同 経営者等を含む)	知人の 歯科技工士	その他	無回答
n=								
自営者全体(2018年)			50	72.0	6.0	22.0		
経営形態別	個人立	21	81.0	19.0				
	法人立	29	65.5	10.3	24.1			
自営者全体(2015年)			59	81.4	1.7	11.9	5.1	

※n=30未満は参考値のため灰色。

※自営者全体(2015年)の「知人の歯科技工士」は選択肢なし、「従業員(共同経営者等を含む)」は「従業員」の数値のため参考値

Q21. これからの経営形態

自営者全体では、「現状のままで良い」49.1%、「改善が必要」38.7%となっている。

			(%)			
			現状のままで良い	改善が必要	無回答	
n=						
自営者全体(2018年)			385	49.1	38.7	12.2
経営形態別	個人立	270	54.1	34.1	11.9	
	法人立	106	38.7	53.8	7.5	
自営者全体(2015年)			451	49.7	39.5	10.9

Q22. 改善の方法(自由記述)

※Q21で「改善が必要」を選択した方が対象

- ・歯科技工単価の値上げ
- ・労働時間の短縮
- ・人員の確保、法人化や規模の拡大
- ・CAD/CAMの導入
- ・デジタル化 等

Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

Q23. いわゆる「大臣告示」（製作技術点数のおおむね70％）の認知状況

自営者全体では、「知っている」93.5%、「知らない」3.4%となっている。

			(%)		
			知っている	知らない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		385	93.53.43.1		
経営形態別	個人立	270	94.83.71.5		
	法人立	106	92.52.84.7		
自営者全体(2015年)		451	91.65.13.3		
自営者全体(2012年)		677	90.36.92.8		
自営者全体(2009年)		518	93.25.21.5		

Q24. 「大臣告示」料金と比較した歯科技工所の料金

自営者全体では、「おおむね「大臣告示」料金である」23.9%、「「大臣告示」料金ではない」74.2%となっている。
※Q23で「知っている」を選択した方が対象

			(%)			
			おおむね「大臣告示」 料金である	「大臣告示」 料金ではない	無回答	
n=						
自営者全体(2018年)			360	23.9	74.2	1.9
経営形態別	個人立	256	21.1	77.7	1.2	
	法人立	98	32.7	63.3	4.1	
自営者全体(2015年)			413	25.2	74.1	0.7
自営者全体(2012年)			611	18.7	79.7	1.6
自営者全体(2009年)			483	17.4	82.2	0.4

Q25. 診療報酬改定毎の歯科技工料金の改定状況

自営者全体では、「必ず料金改定をしている」10.1%、「料金改定をしていない」58.2%、「改定毎に対応が異なる」26.2%となっている。

			(%)				
			必ず料金改定を している	料金改定をしていない	改定毎に対応が 異なる	無回答	
n=							
自営者全体(2018年)			385	10.1	58.2	26.2	5.5
経営形態別	個人立	270	11.9	65.2	19.3	3.7	
	法人立	106	6.6	39.6	46.2	7.5	
自営者全体(2015年)			451	13.1	66.7	16.2	4.0

Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

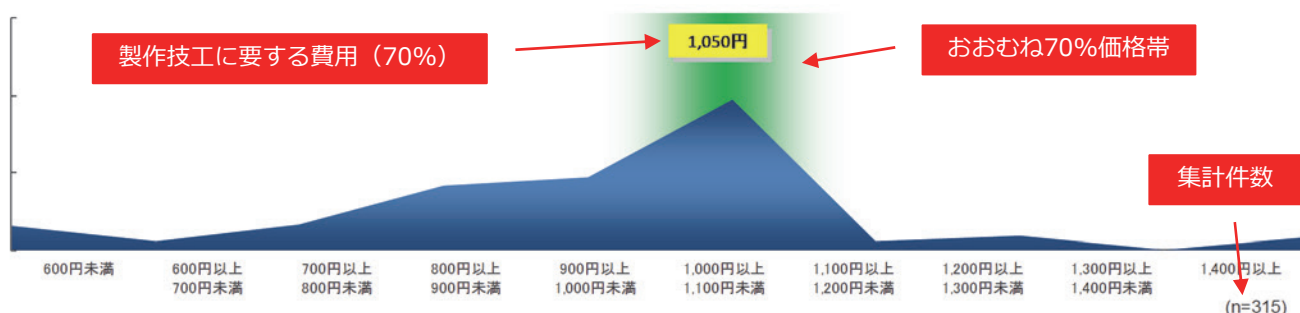
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1）歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

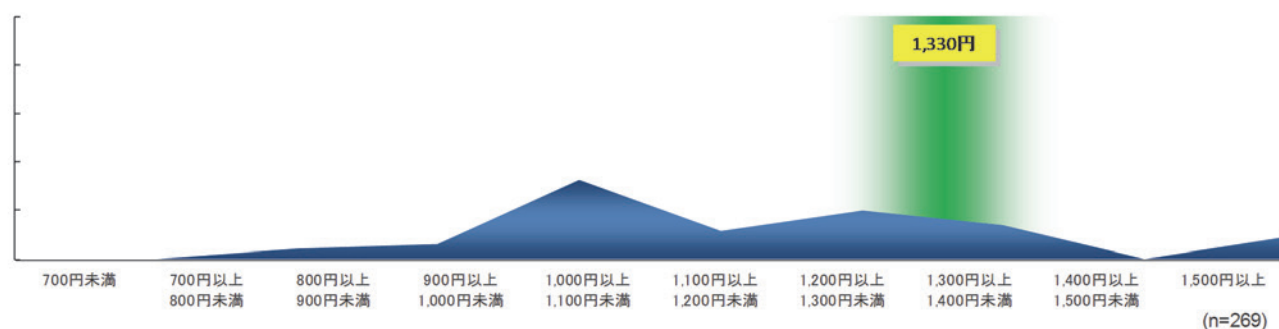
（注2）1個の歯科技工料金

（注3）材料料は含まない

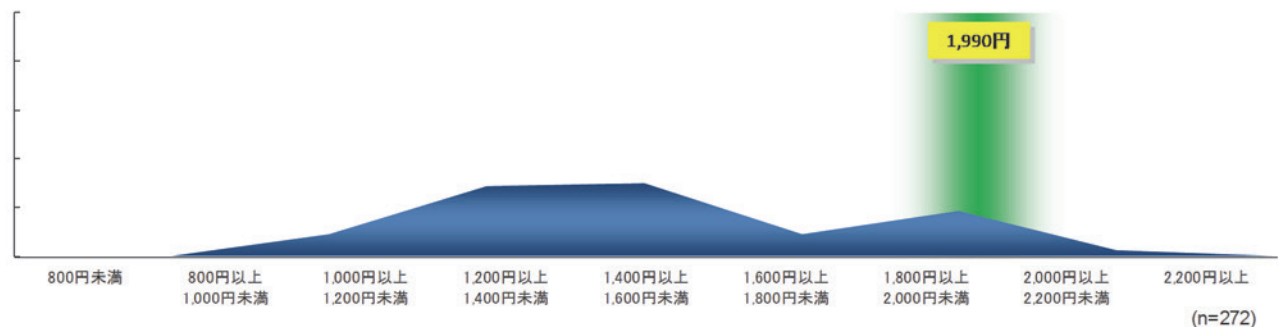
グラフサンプル



1. 金属歯冠修復／インレー／単純なもの [所定点数：190点]



2. 金属歯冠修復／インレー／複雑なもの [所定点数：284点]



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

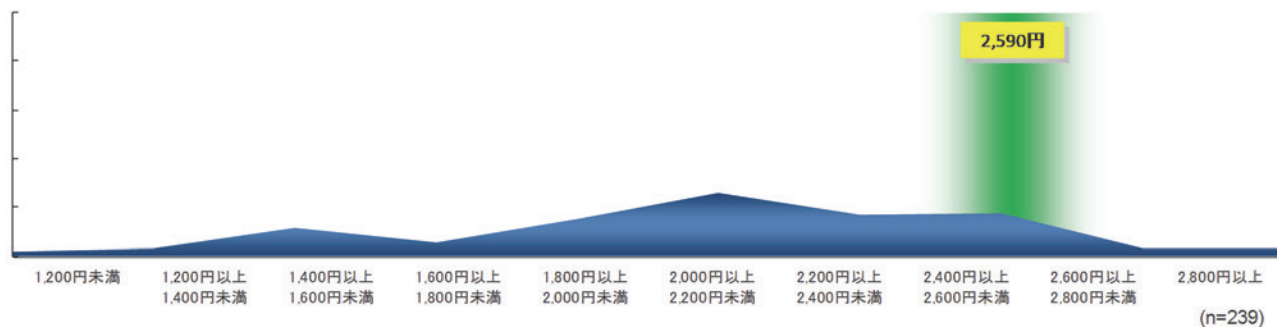
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1） 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

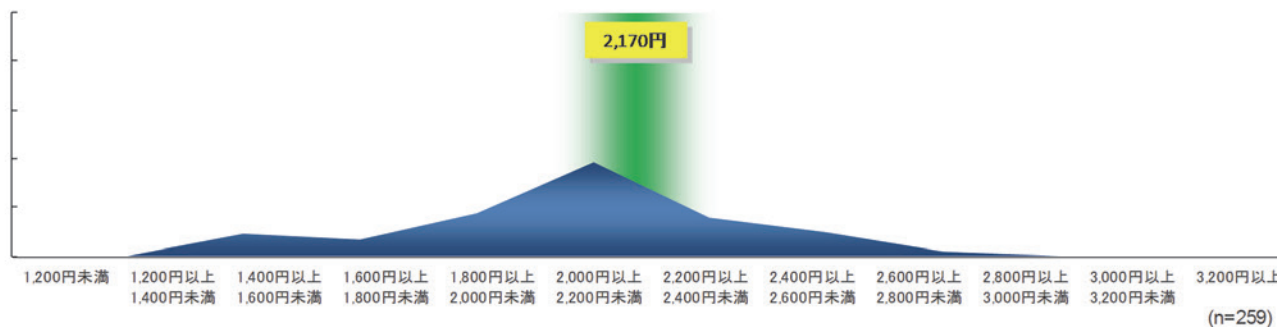
（注2） 1 個の歯科技工料金

（注3） 材料料は含まない

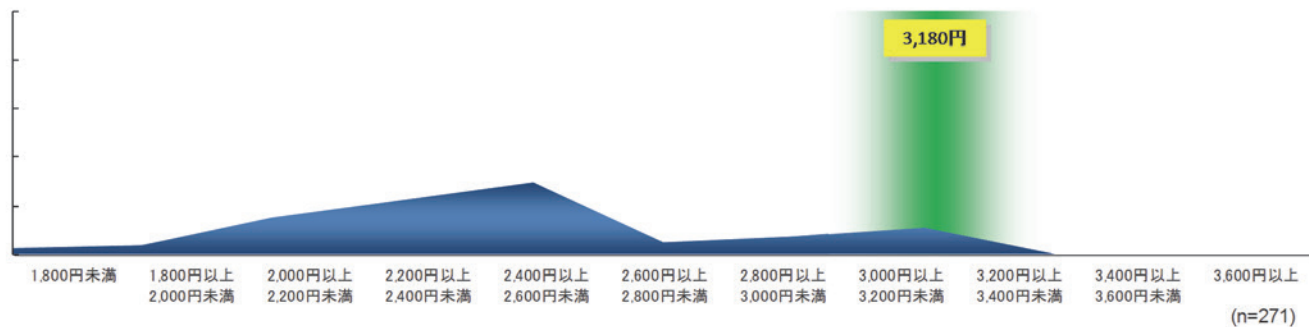
3. 金属歯冠修復／4分の3冠（前歯） [所定点数：370点]



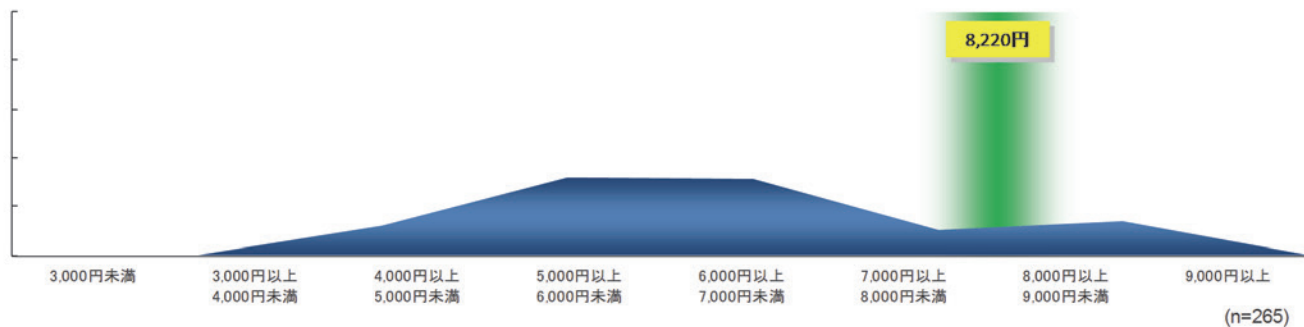
4. 金属歯冠修復／5分の4冠（小臼歯） [所定点数：310点]



5. 金属歯冠修復／全部金属冠（小臼歯及び大臼歯） [所定点数：454点]



6. レジン前装金属冠／前歯 [所定点数：1,174点]



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

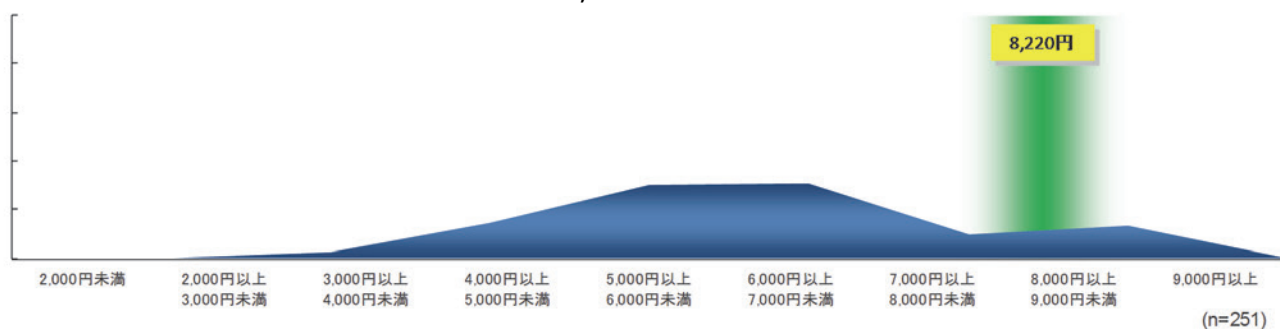
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1） 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

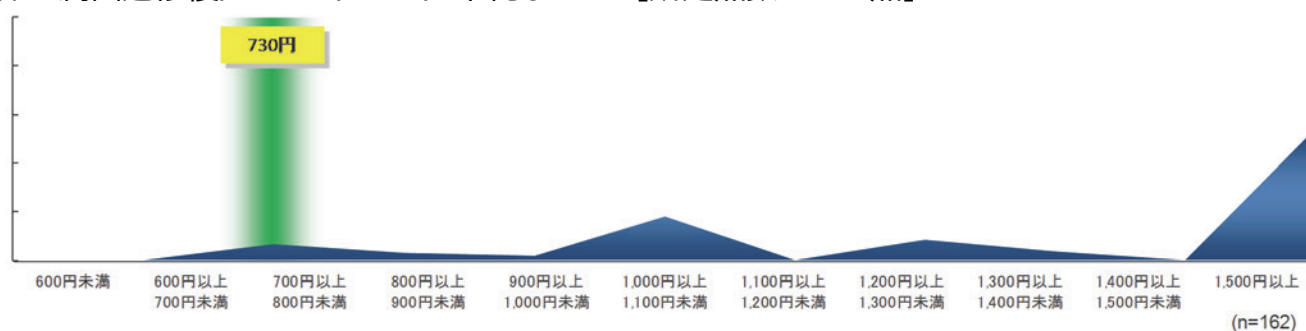
（注2） 1 個の歯科技工料金

（注3） 材料料は含まない

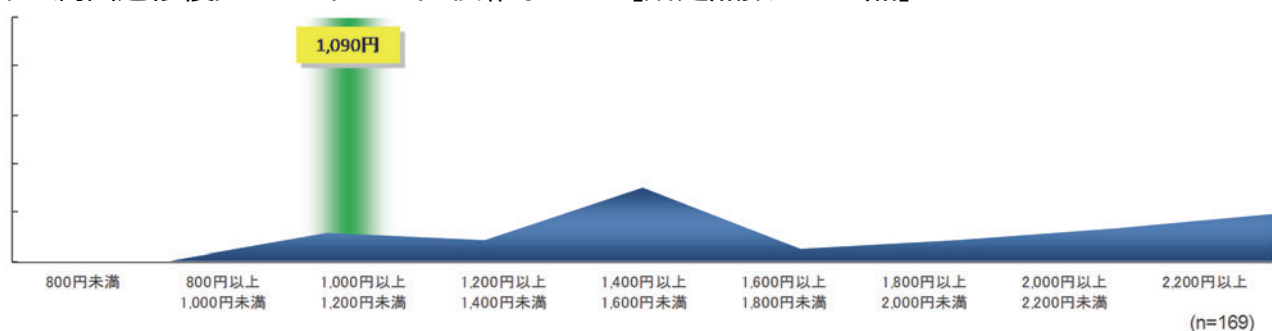
7. レジン前装金属冠／小臼歯 〔所定点数：1,174点〕



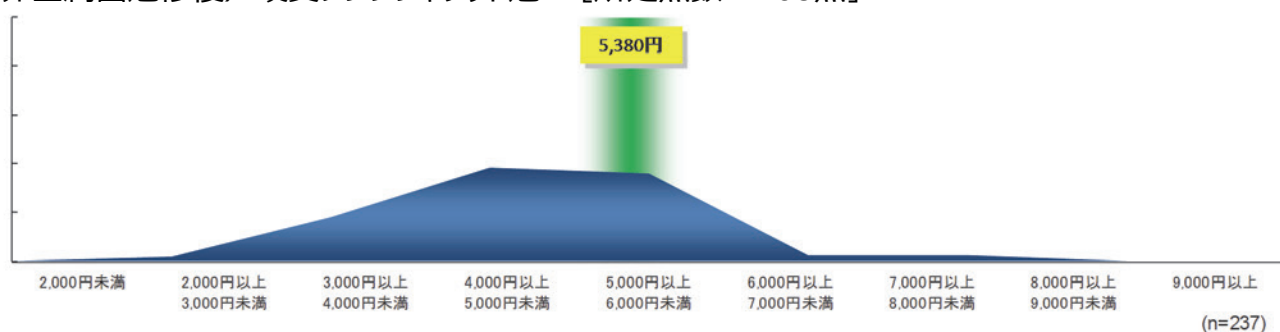
8. 非金属歯冠修復／レジンインレー／単純なもの 〔所定点数：104点〕



9. 非金属歯冠修復／レジンインレー／複雑なもの 〔所定点数：156点〕



10. 非金属歯冠修復／硬質レジンジャケット冠 〔所定点数：768点〕



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

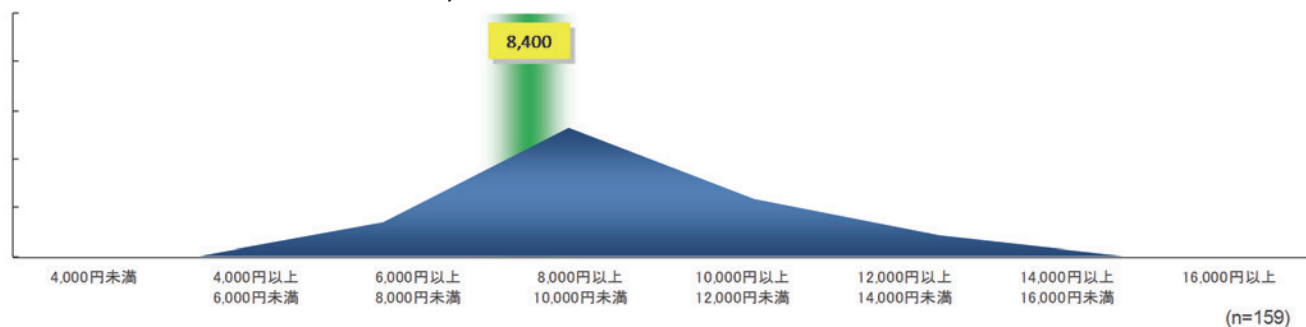
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1） 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

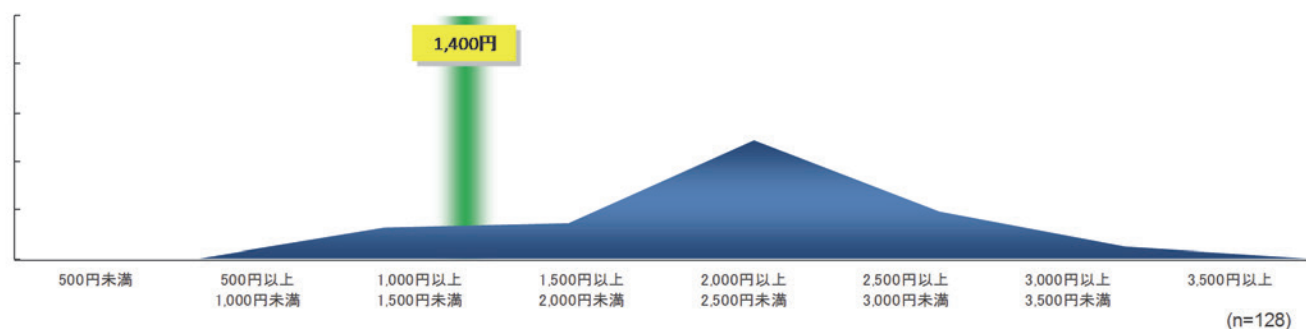
（注2） 1 個の歯科技工料金

（注3） 材料料は含まない

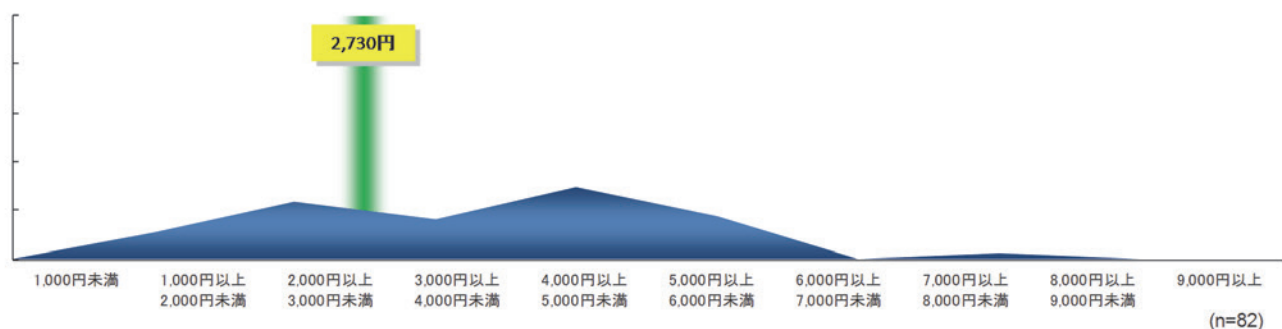
11. CAD／CAM冠 [所定点数：1,200点]



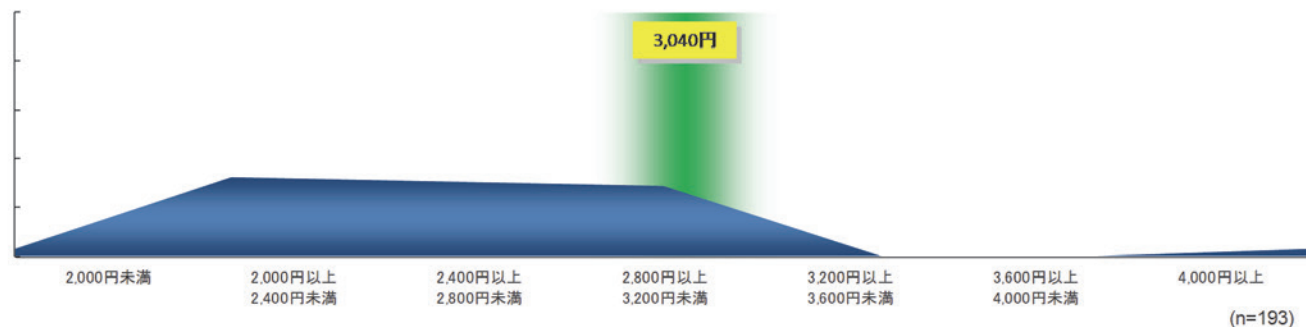
12. 乳歯金属冠／乳歯金属冠の場合 [所定点数：200点]



13. 乳歯金属冠／上記以外（ジャケット冠） [所定点数：390点]



14. ポンティック／鋳造 [所定点数：434点]



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

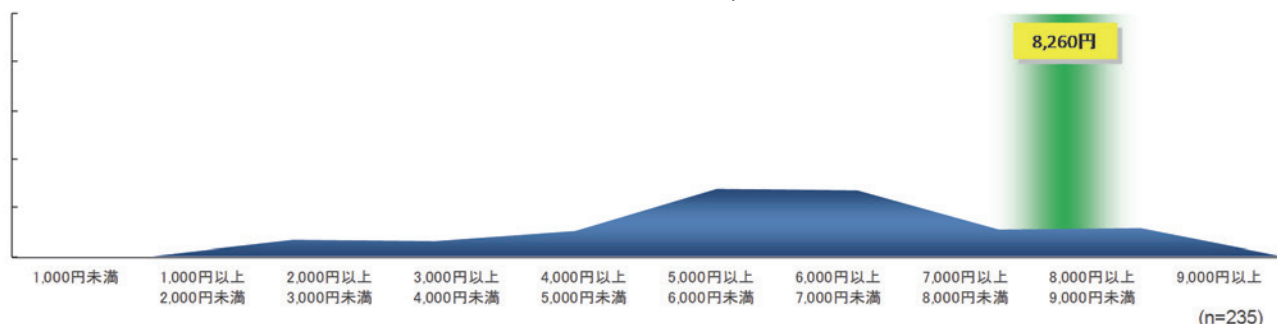
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

(注1) 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

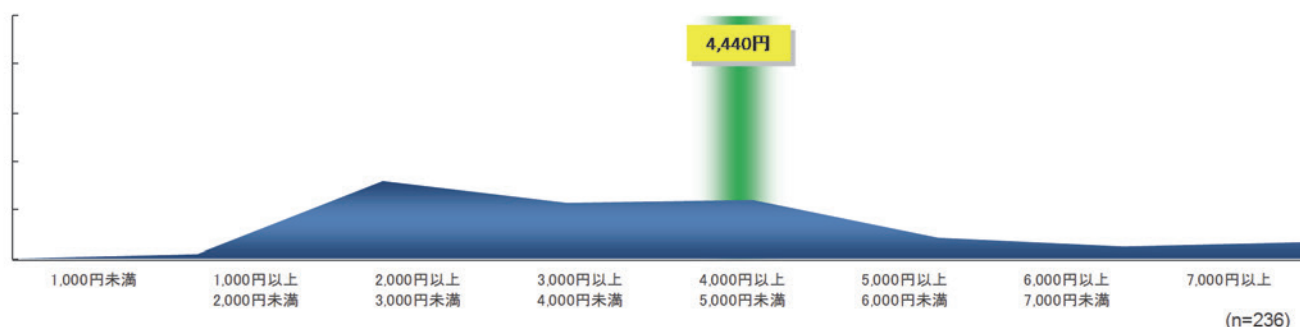
(注2) 1個の歯科技工料金

(注3) 材料料は含まない

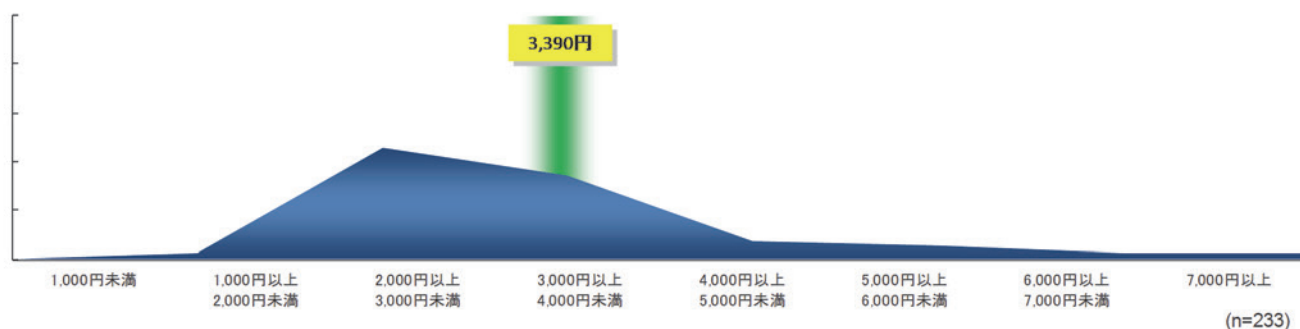
15. ポンティック（前歯）／レジン前装金属 [所定点数：1,180点]



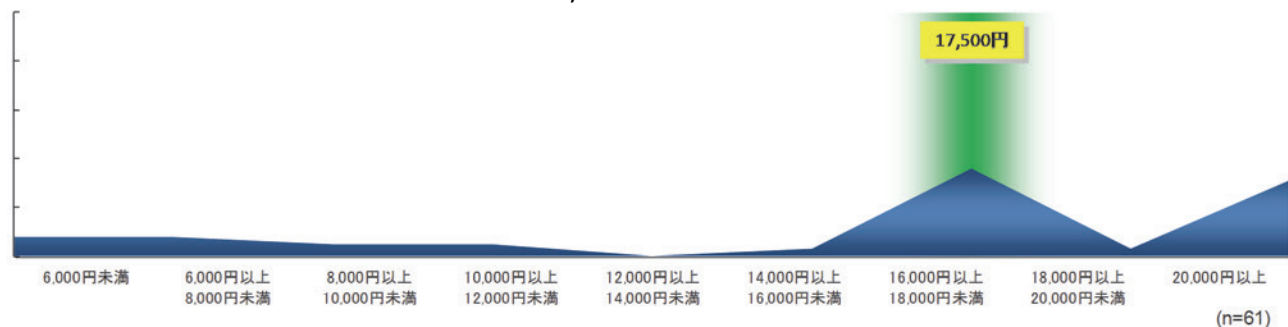
16. ポンティック（小臼歯部）／レジン前装金属 [所定点数：634点]



17. ポンティック（大臼歯部）／レジン前装金属 [所定点数：484点]



18. 高強度硬質レジンブリッジ [所定点数：2,500点]



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

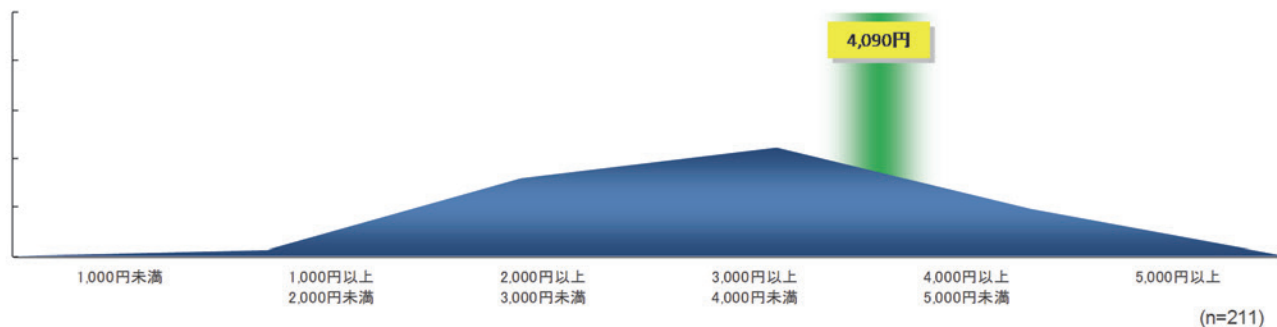
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1） 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

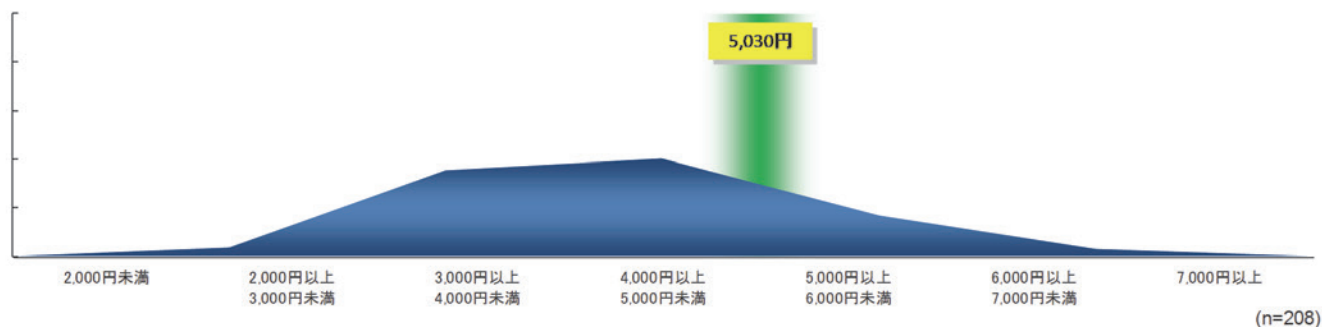
（注2） 1 個の歯科技工料金

（注3） 材料料は含まない

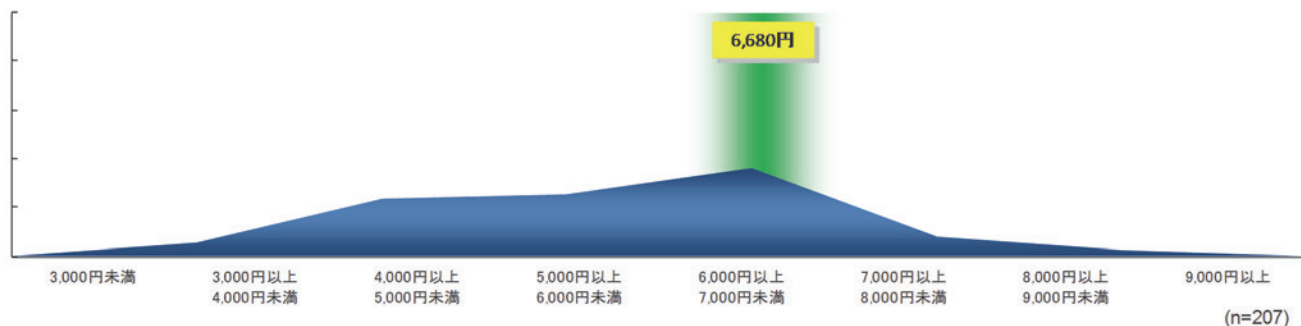
19.有床義歯／局部義歯／1歯から4歯まで 〔所定点数：584点〕



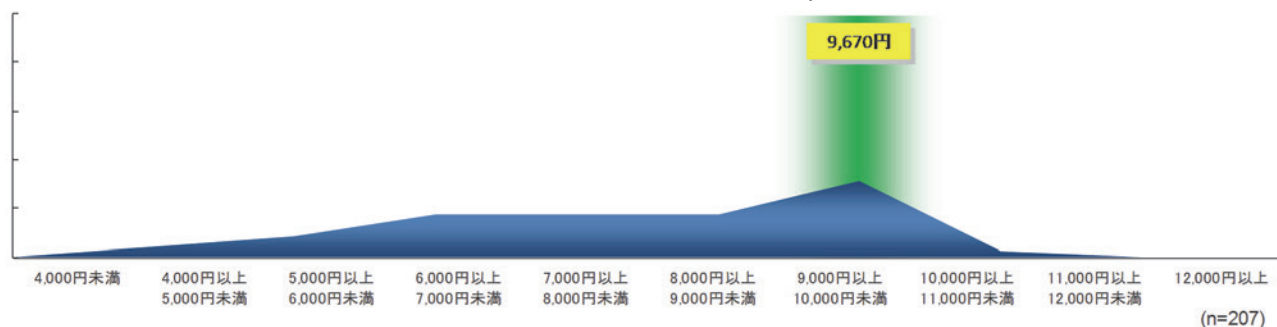
20.有床義歯／局部義歯／5歯から8歯まで 〔所定点数：718点〕



21.有床義歯／局部義歯／9歯から11歯まで 〔所定点数：954点〕



22.有床義歯／局部義歯／12歯から14歯まで 〔所定点数：1,382点〕



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

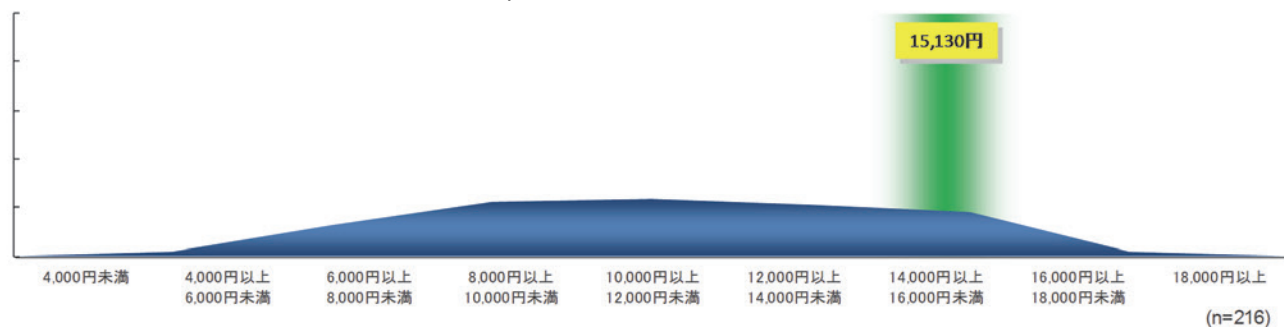
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1） 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

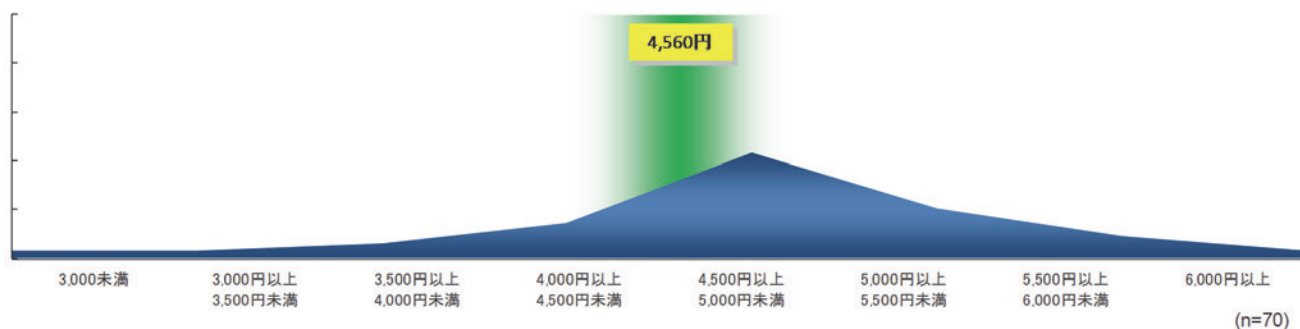
（注2） 1個の歯科技工料金

（注3） 材料料は含まない

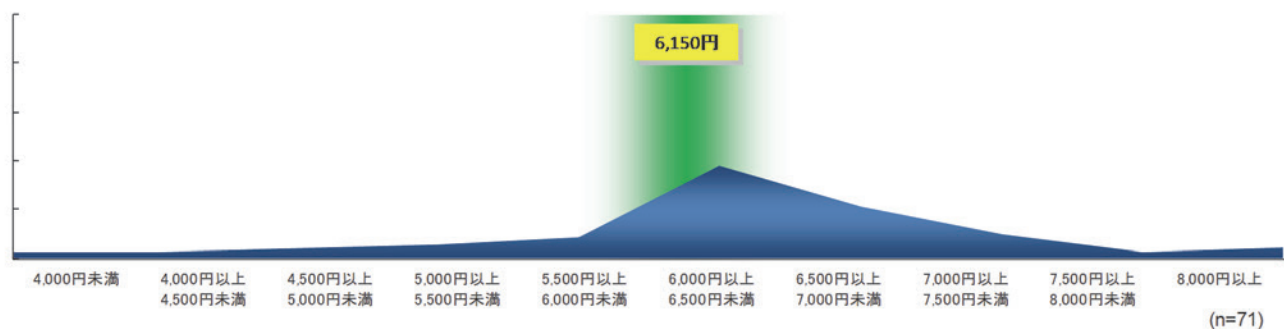
23. 有床義歯／総義歯 [所定点数：2,162点]



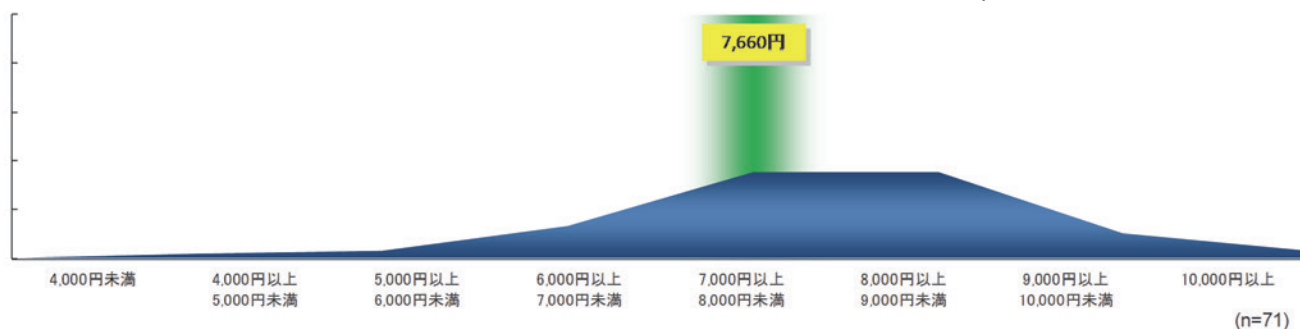
24. 熱可塑性樹脂有床義歯／局部義歯／1歯から4歯まで [所定点数：652点]



25. 熱可塑性樹脂有床義歯／局部義歯／5歯から8歯まで [所定点数：878点]



26. 熱可塑性樹脂有床義歯／局部義歯／9歯から11歯まで [所定点数：1,094点]



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

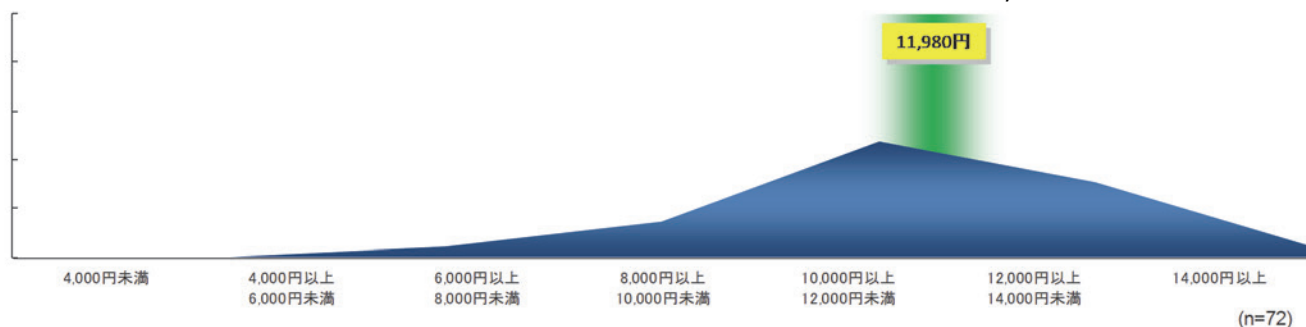
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1） 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

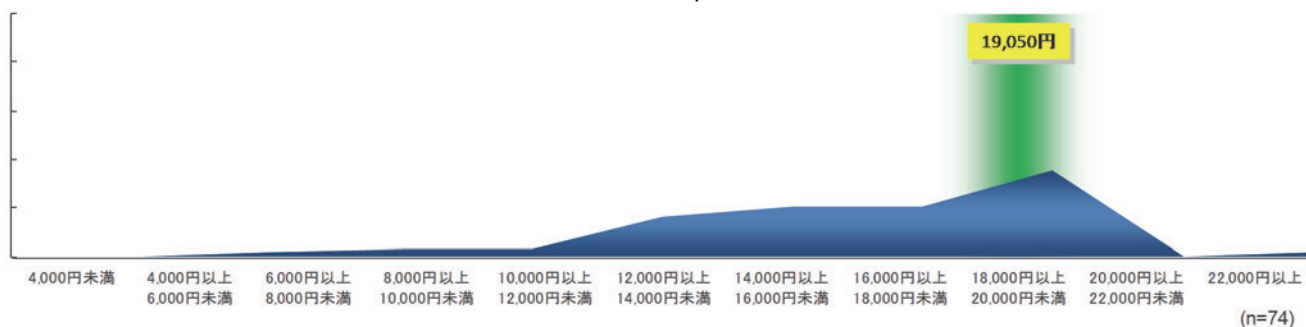
（注2） 1 個の歯科技工料金

（注3） 材料料は含まない

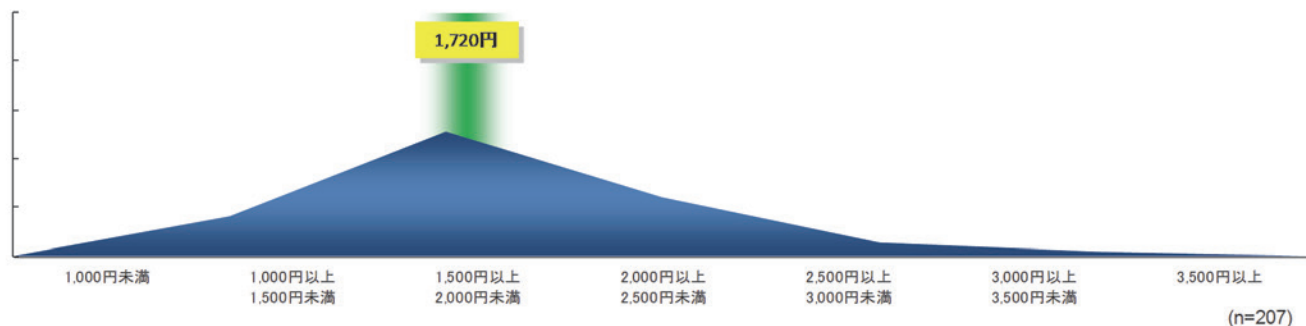
27. 熱可塑性樹脂有床義歯／局部義歯／12歯から14歯まで [所定点数：1,712点]



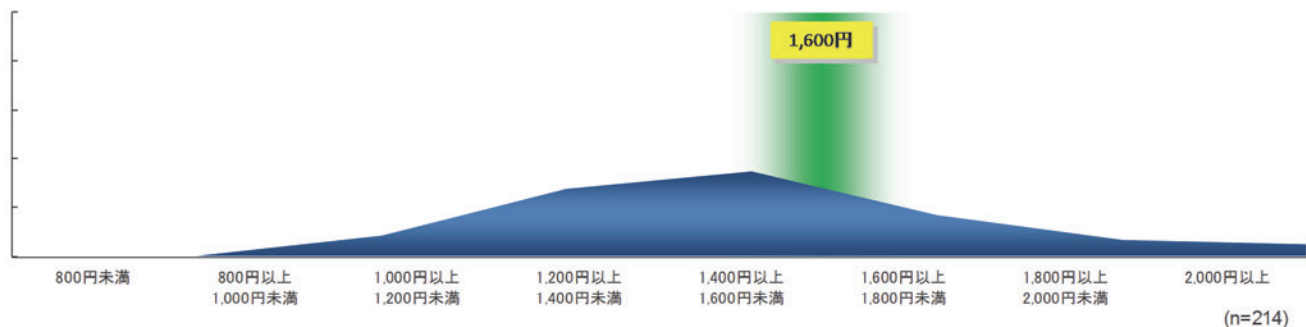
28. 熱可塑性樹脂有床義歯／総義歯 [所定点数：2,722点]



29. 鑄造鉤／双子鉤 [所定点数：246点]



30. 鑄造鉤／二腕鉤 [所定点数：228点]



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

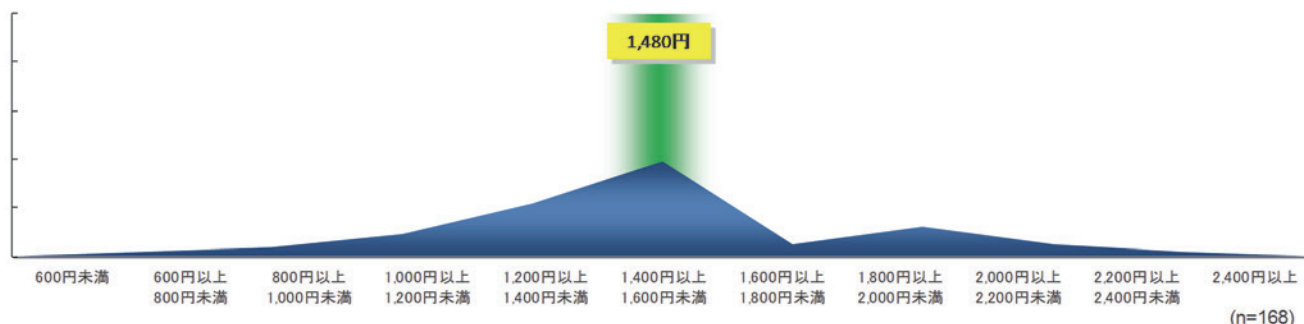
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1） 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

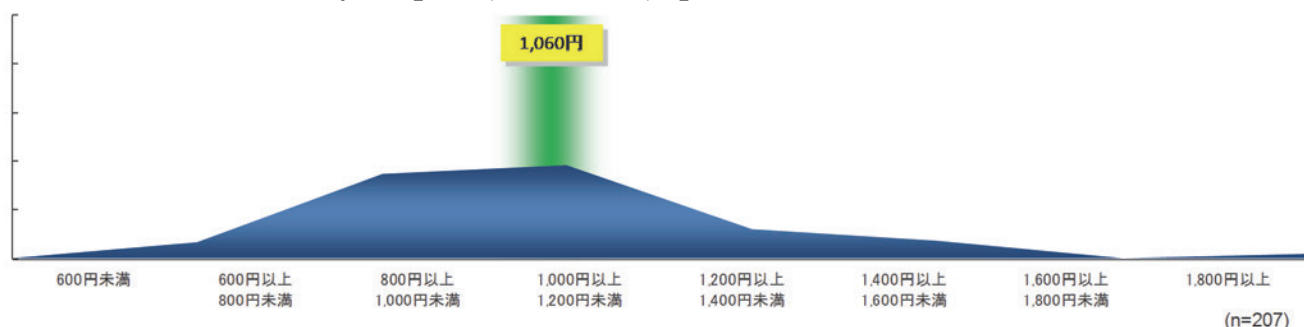
（注2） 1 個の歯科技工料金

（注3） 材料料は含まない

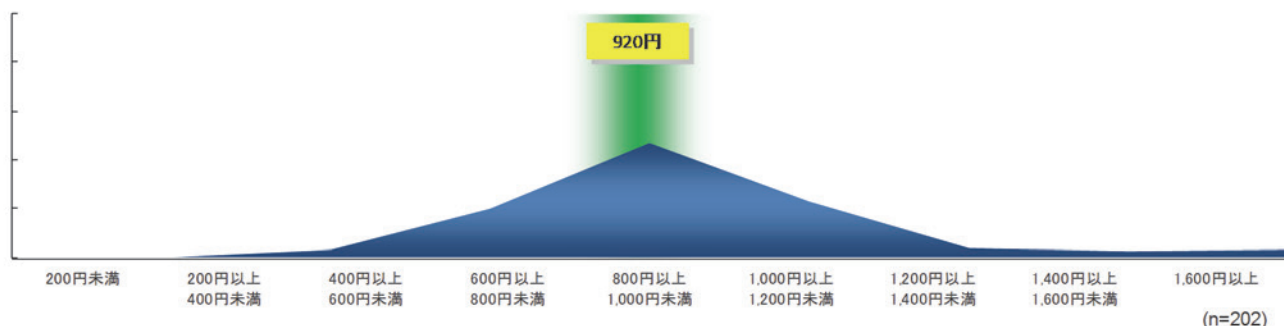
31.線鉤／双子鉤 [所定点数：212点]



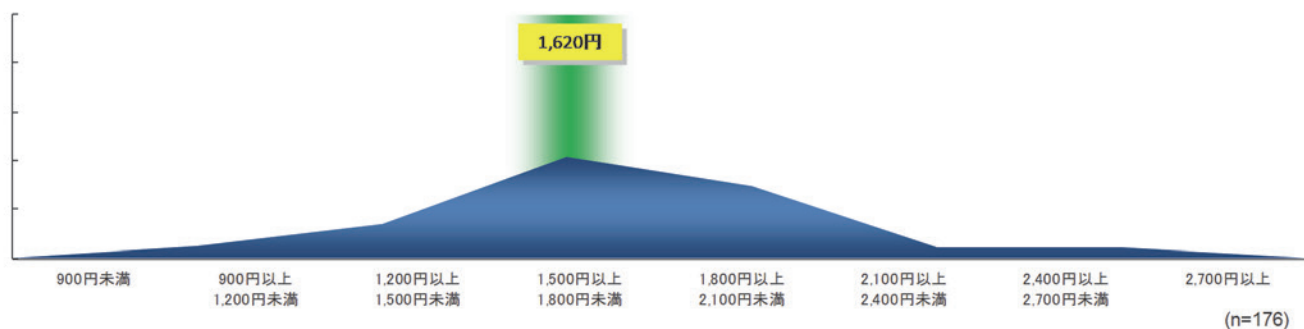
32.線鉤／二腕鉤（レスト付） [所定点数：152点]



33.線鉤／二腕鉤（レストなし） [所定点数：132点]



34.コンビネーション鉤 [所定点数：232点]



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

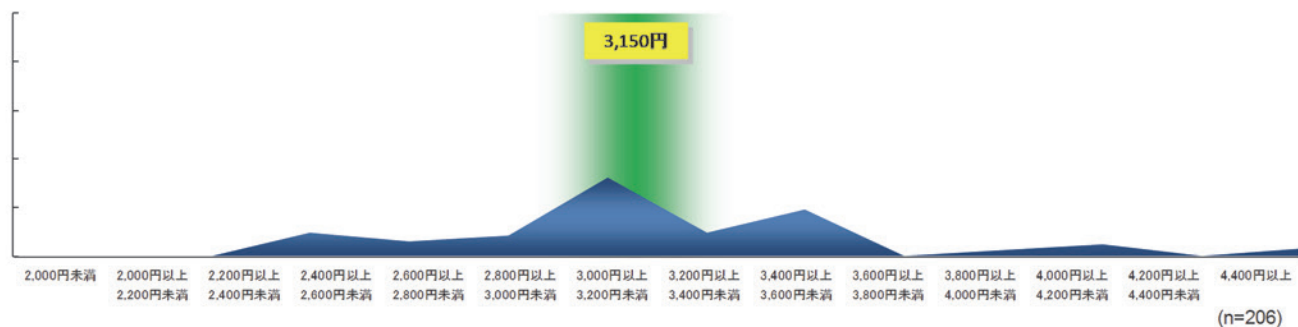
Q26. 歯科補てつ物別歯科技工料金（2018年6月現在）

（注1） 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象

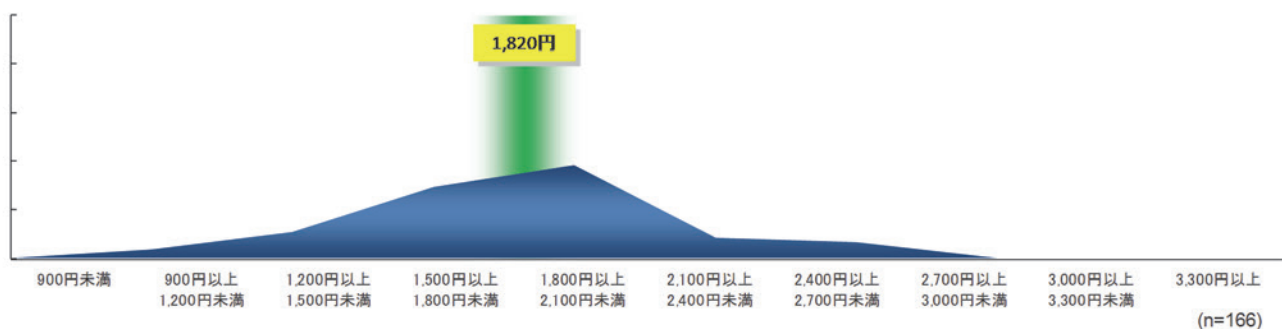
（注2） 1 個の歯科技工料金

（注3） 材料料は含まない

35.バー／鋳造 〔所定点数：450点〕



36.バー／屈曲 〔所定点数：260点〕



Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

Q27. 過当競争による歯科技工料金の低廉化

自営者全体では、「全くそう思う」31.2%、「まあそう思う」30.6%、「どちらとも言えない」22.1%となっている。

		n=	そう思う・計		どちらとも言えない		そう思わない・計		無回答	そう思う・計 (%)	そう思わない・計 (%)
			全くそう思う	まあそう思う	どちらとも言えない		あまりそう思わない	全くそう思わない			
n=30以上で											
■ 自営者全体+10pt以上											
■ 自営者全体+5pt以上											
■ 自営者全体-5pt以下											
■ 自営者全体-10pt以下											
自営者全体(2018年)		385	31.2	30.6	22.1		11.7	2.1	2.3	61.8	13.8
経営形態別	個人立	270	31.1	30.0	24.1		11.5	1.9	1.5	61.1	13.3
	法人立	106	31.1	32.1	18.9		13.2	1.9	2.8	63.2	15.1
自営者全体(2015年)		451	32.6	35.3	18.2		10.0	0.9	3.1	67.8	10.9
自営者全体(2012年)		677	42.1	36.2	13.0		6.5	0.7	1.5	78.3	7.2
自営者全体(2009年)		518	40.9	25.7	14.5		4.8	0.6	13.5	66.6	5.4
自営者全体(2006年)		406	47.4	26.8	8.8		4.9	0.2	11.8	74.2	5.1
自営者全体(2003年)		657	60.3	26.2	4.7		4.4	0.9	3.5	86.5	5.3

Q28. 口腔インプラントの歯科補てつ物の作成状況

自営者全体では、「作成している」40.3%、「作成していない」58.2%となっている。

			(%)		
			作成している	作成していない	無回答
		n=			
自営者全体(2018年)		385	40.3	58.2	1.6
経営形態別	個人立	270	31.5	68.1	0.4
	法人立	106	62.3	34.9	2.8
自営者全体(2015年)		451	37.5	60.8	1.8
自営者全体(2012年)		677	39.3	59.4	1.3

Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

Q29. 歯科用CAD/CAM装置の保有状況

自営者全体では、「持っている」25.7%、「持っていない」72.2%となっている。

			(%)		
			持っている	持っていない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		385	25.7	72.2	2.1
経営形態別	個人立	270	13.0	86.3	0.7
	法人立	106	57.5	38.7	3.8

Q30. 保有している歯科用CAD/CAM装置の種類

自営者全体では、「CADとCAM」75.8%、「CADのみ」24.2%となっている。

※Q29で「持っている」を選択した方が対象

			(%)			
			CADとCAM	CADのみ	CAMのみ	無回答
n=						
自営者全体(2018年)		99	75.8	24.2		
経営形態別	個人立	35	62.9	37.1		
	法人立	61	82.0	18.0		

Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

Q31. CAD/CAM冠（医療保険適用）の作成状況

自営者全体では、「作成している」40.0%、「作成していない」51.7%となっている。

			(%)		
			作成している	作成していない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		385	40.0	51.7	8.3
経営形態別	個人立	270	30.4	61.5	8.1
	法人立	106	64.2	29.2	6.6

Q32. CAD/CAM冠の作成方法

自営者全体では、「自らの歯科技工所においてすべての工程を作成」46.8%、「歯科用CAD／CAM装置を有しておらず、歯科医師の指示による歯科技工所間連携ですべての工程を他の歯科技工所へ作成依頼し、完成補てつ物の確認作業等を行っている」31.2%が8割近くを占める。
※Q31で「作成している」を選択した方が対象

			(%)				
			自らの歯科技工所においてすべての工程を作成	CADのみを行い、歯科医師の指示による歯科技工所間連携でCAM工程を他の歯科技工所に依頼	歯科医師の指示による歯科技工所間連携で他の歯科技工所から依頼を受けてCAM工程のみを担当	歯科用CAD／CAM装置を有しておらず、歯科医師の指示による歯科技工所間連携ですべての工程を他の歯科技工所へ作成依頼し、完成補てつ物の確認作業等を行っている	無回答
n=							
自営者全体(2018年)		154	46.8	18.8	1.3	31.2	1.9
経営形態別	個人立	82	26.8	20.7	1.2	50.0	1.2
	法人立	68	69.1	16.2	1.5	10.3	2.9

IV. 歯科技工士関連法令等への対応について

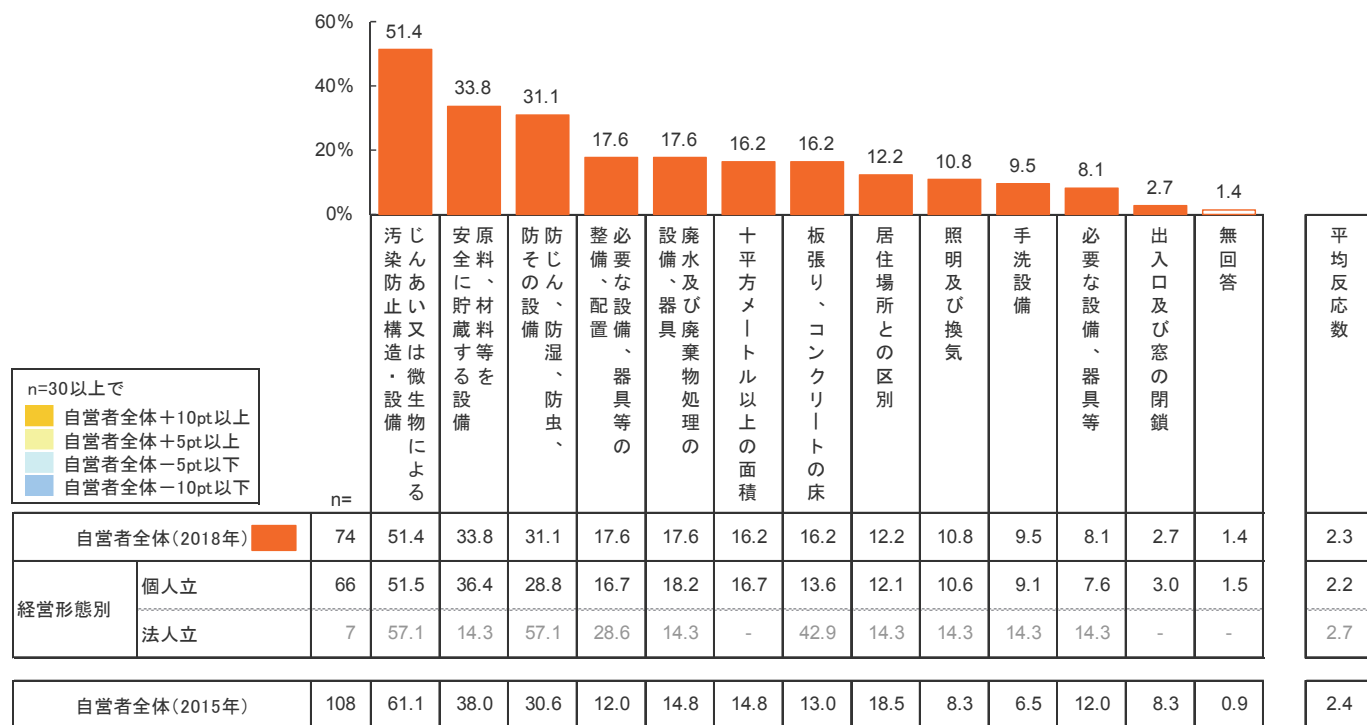
Q33. 歯科技工所の構造設備基準

自営者全体では、「満たしている」76.4%、「一部満たしてない」16.4%、「満たしていない」2.9%となっている。

			(%)			
			満たしている	一部満たしてない	満たしていない	無回答
n=						
自営者全体(2018年)			385	76.4	16.4	2.9 4.4
経営形態別	個人立	270	71.9	21.1	3.3	3.7
	法人立	106	89.6	5.7	0.9	3.8
自営者全体(2015年)			451	72.3	21.1	2.9 3.8

Q34. 構造設備基準を満たしていない項目

自営者全体では、「じんあい又は微生物による汚染防止構造・設備」51.4%、「原料、材料等を安全に貯蔵する設備」33.8%、「防じん、防湿、防虫、防その設備」31.1%となっている。
 ※Q33で「一部満たしてない」「満たしていない」を選択した方が対象



※n=30未満は参考値のため灰色。

※自営者全体の値を基準に降順並び替え

※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

IV. 歯科技工士関連法令等への対応について

Q35. 品質管理指針に基づく「歯科技工録」作成状況

自営者全体では、「作成していない」46.0%、
「日技基本モデルで作成している」と「必要事項を別形式で記録している」がそれぞれ17.4%となっている。

(%)

		n=	日技基本 モデルで 作成している	地域組織 (都道府県技) 独自モデルで 作成している	必要事項を 別形式で 記録している	作成していない	無回答
自営者全体(2018年)		385	17.4	12.2	17.4	46.0	7.0
経営形態別	個人立	270	16.7	13.3	11.9	51.5	6.7
	法人立	106	19.8	8.5	32.1	34.0	5.7
自営者全体(2015年)		451	15.3	12.6	17.7	48.8	5.5
自営者全体(2012年)		677	7.2	6.1	9.5	57.2	6.9

※自営者全体(2012年)の「作成する用意がある」13.1%が別途あるため参考値

Q36. 「歯科技工録」の作成方法

自営者全体では、「紙媒体(手書き)」47.0%、「電子媒体」40.3%となっている。
※Q35で「日技基本モデルで作成している」「地域組織(都道府県技)独自モデルで作成している」
「必要事項を別形式で記録している」を選択した方が対象

(%)

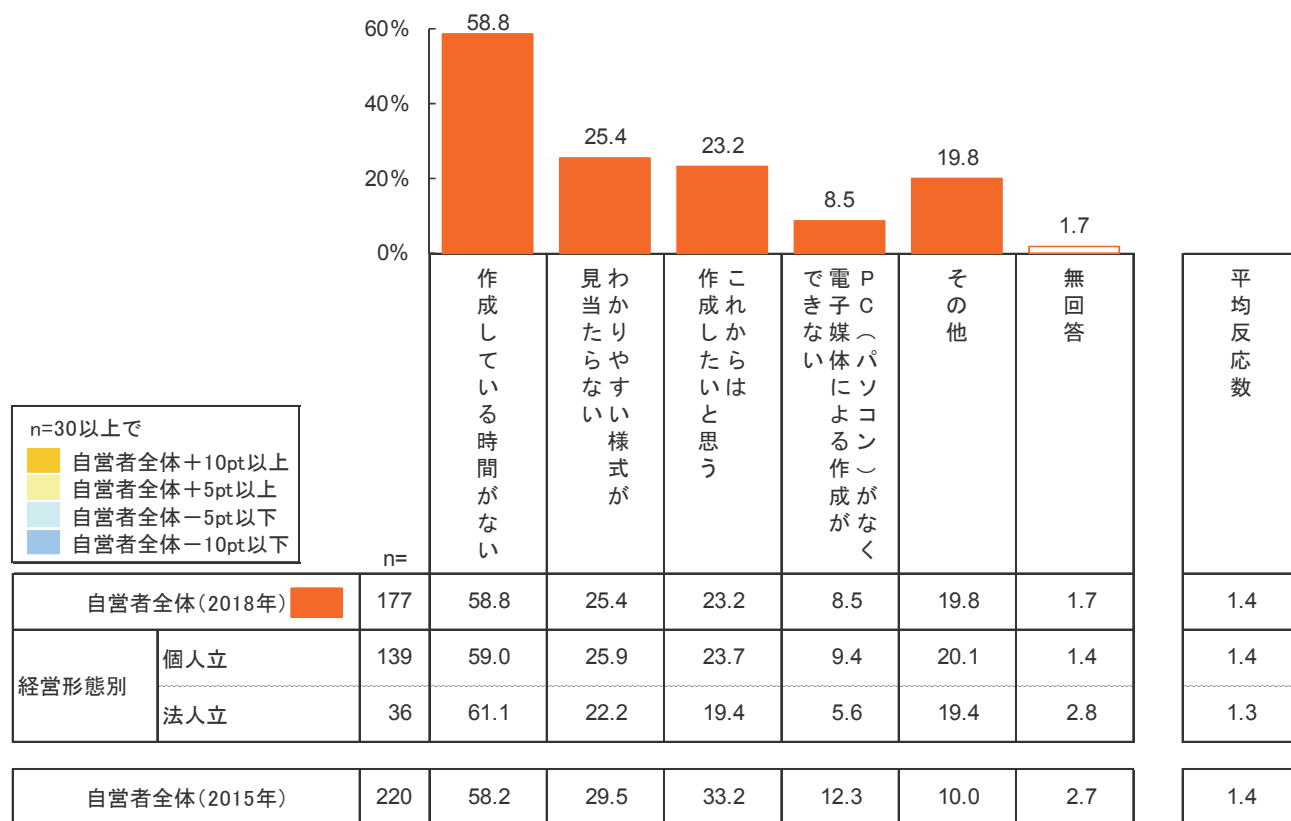
			紙媒体(手書き)	電子媒体	紙媒体と 電子媒体の併用	無回答
n=						
自営者全体(2018年)			181	47.0	40.3	8.8 3.9
経営形態別	個人立	113	52.2	38.1	5.3	4.4
	法人立	64	35.9	46.9	14.1	3.1
自営者全体(2015年)			206	52.4	36.4	11.2
自営者全体(2012年)			243	46.9	37.9	13.6 1.6

Ⅳ. 歯科技工士関連法令等への対応について

Q37. 現在「歯科技工録」を作成できない理由

自営者全体では、「作成している時間がない」58.8%、「わかりやすい様式が見当たらない」25.4%、「これからは作成したいと思う」23.2%となっている。

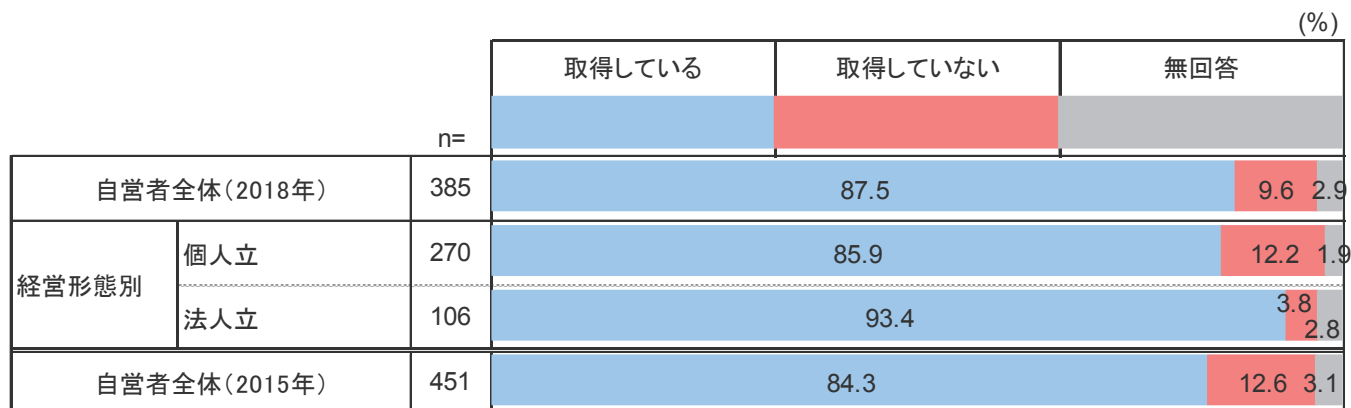
※Q35で「作成していない」を選択した方が対象



※自営者全体の値を基準に降順並び替え
 ※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

Q38. 保健所発行の「歯科技工所開設届出証明書」取得状況

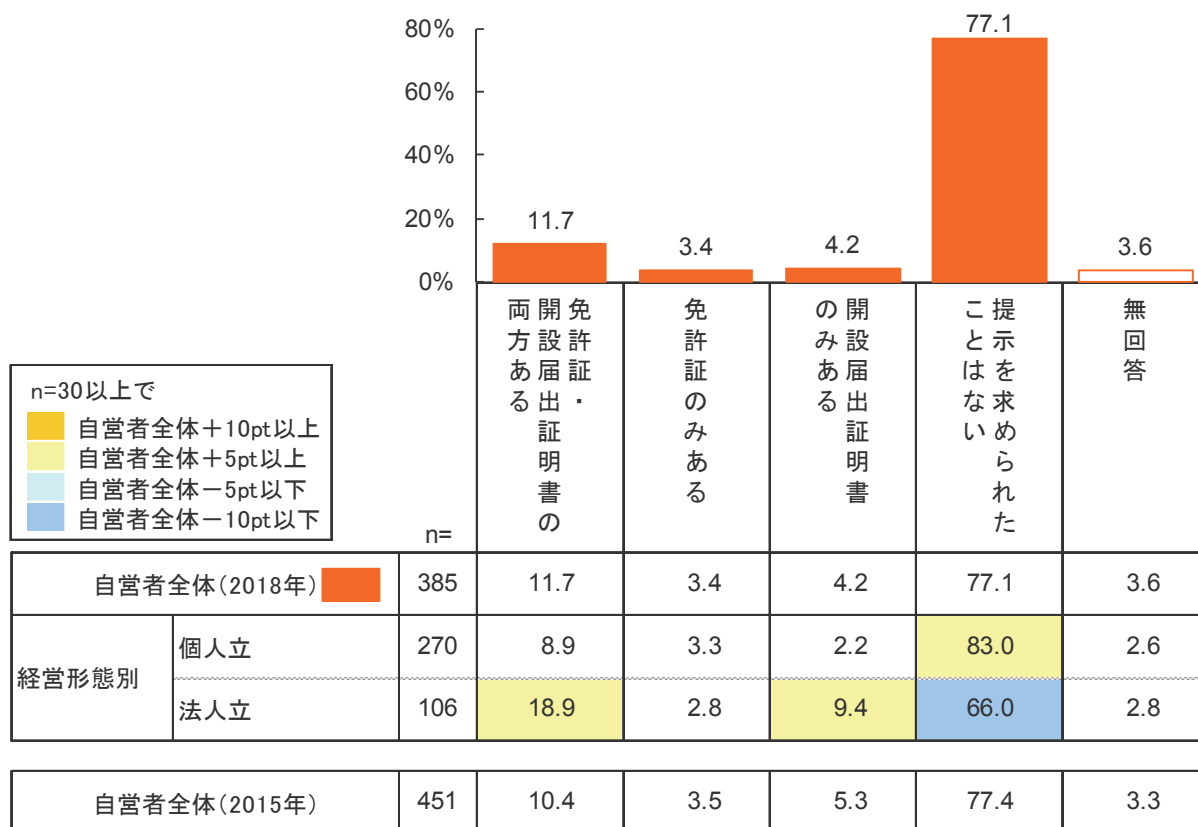
自営者全体では、「取得している」87.5%、「取得していない」9.6%となっている。



IV. 歯科技工士関連法令等への対応について

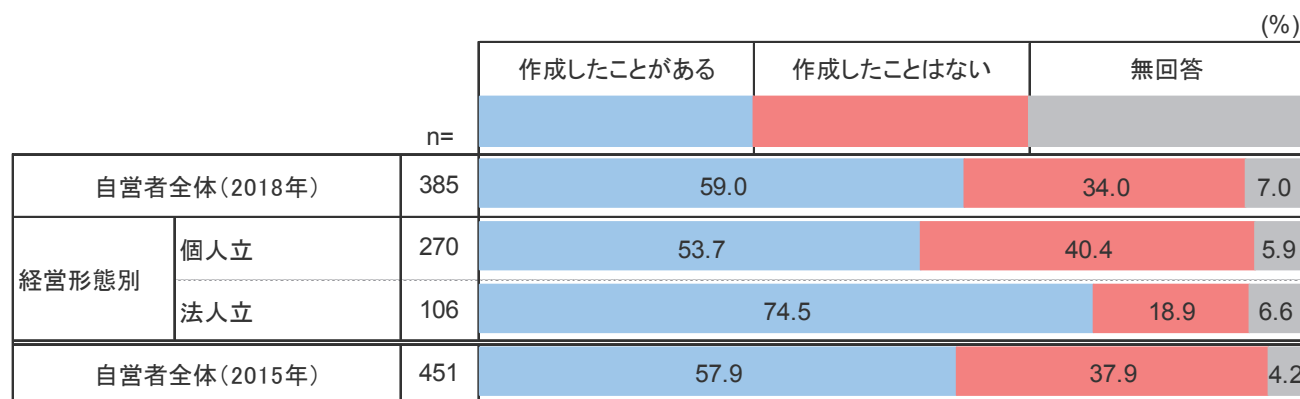
Q39. 歯科医療機関から歯科技工士免許証及び歯科技工所開設届出証明書の提示を求められた経験

自営者全体では、「提示を求められたことはない」77.1%、「免許証・開設届出証明書の両方ある」11.7%、「開設届出証明書のみある」4.2%となっている。



Q40. 歯科医師の指示により歯科補てつ物等の作成を歯科技工所間連携で作成した経験

自営者全体では、「作成したことがある」59.0%、「作成したことはない」34.0%となっている。



IV. 歯科技工士関連法令等への対応について

Q41. 歯科技工士法第26条（広告制限）の認知状況

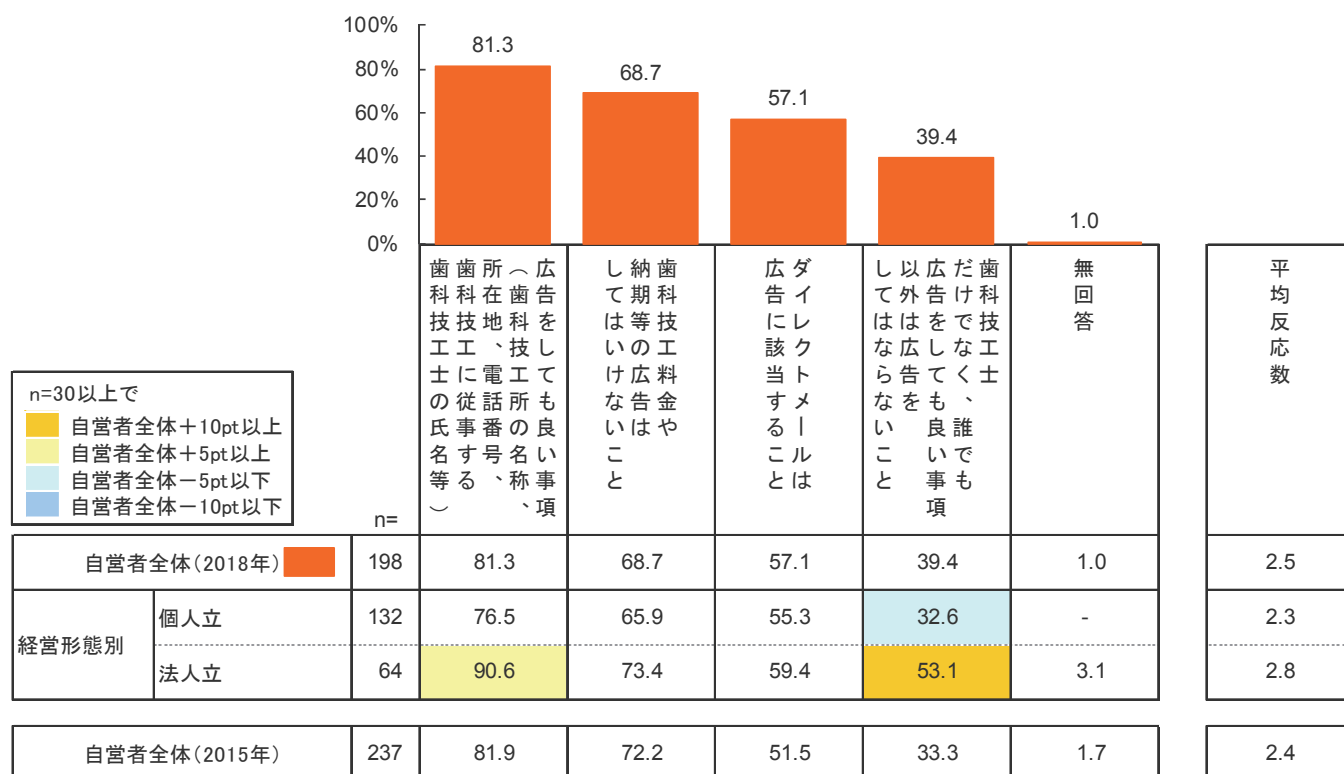
自営者全体では、「知っている」51.4%、「知らない」44.9%となっている。

			(%)			
			知っている	知らない	無回答	
n=						
自営者全体(2018年)			385	51.4	44.9	3.6
経営形態別	個人立	270	48.9	48.9	2.2	
	法人立	106	60.4	35.8	3.8	
自営者全体(2015年)			451	52.5	43.7	3.8

Q42. 広告制限の内容の認知状況

自営者全体では、「広告をしても良い事項(歯科技工所の名称、所在地、電話番号、歯科技工に従事する歯科技工士の氏名等)」81.3%、「歯科技工料金や納期等の広告はしてはいけないこと」68.7%、「ダイレクトメールは広告に該当すること」57.1%となっている。

※Q41で「知っている」を選択した方が対象



※自営者全体の値を基準に降順並び替え
 ※「平均反応数」は、複数回答の設問において1人あたり平均して何個選択したかの件数

IV. 歯科技工士関連法令等への対応について

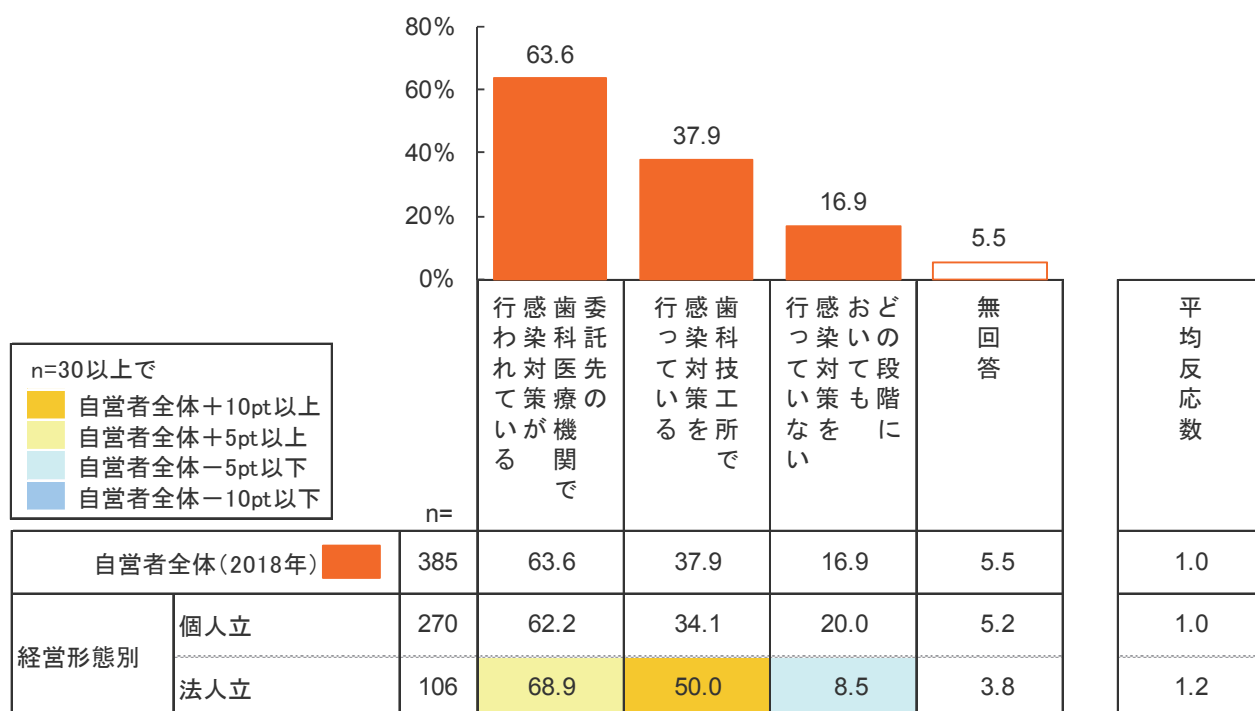
Q43. 歯科技工所を移転する際及び同場所で名義変更する際に、一旦廃止届け出を行ってから改めて開設届け出を行う必要性の認知状況

自営者全体では、「知っている」50.1%、「知らない」46.0%となっている。

			(%)		
			知っている	知らない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		385	50.1	46.0	3.9
経営形態別	個人立	270	45.2	51.9	3.0
	法人立	106	63.2	33.0	3.8
自営者全体(2015年)		451	44.8	50.6	4.7

Q44. 模型等の感染対策

自営者全体では、「委託先の歯科医療機関で感染対策が行われている」63.6%、「歯科技工所で感染対策を行っている」37.9%、「どの段階においても感染対策を行っていない」16.9%となっている。



※ご自身と家族専従者以外の従業員を雇用している自営者向けの設問

Q45. 諸規程の有無

自営者全体では、「就業規則」47.3%、「給与規定」45.7%、「退職金規程」38.8%が規程を設けている。

		(%)		
		ある	ない	無回答
n=				
就業規則	188	47.3	45.7	6.9
給与規程	188	45.7	46.8	7.4
退職金規程	188	38.8	54.3	6.9

Q46. ボーナス支給状況（2017年4月～2018年3月）

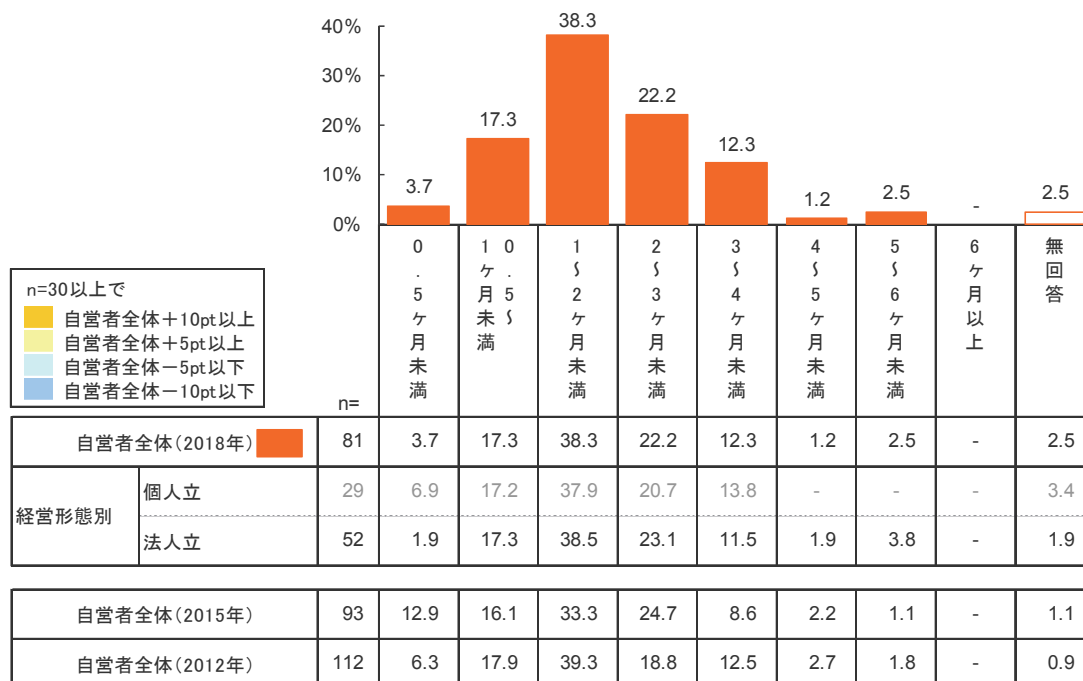
自営者全体では、「支給した」43.1%、「支給していない」55.3%となっている。

			(%)		
			支給した	支給していない	無回答
n=					
自営者全体(2018年)		188	43.1	55.3	1.6
経営形態別	個人立	100	29.0	68.0	3.0
	法人立	85	61.2	38.8	
自営者全体(2015年)		215	43.3	47.0	9.8
自営者全体(2012年)		248	45.2	53.6	1.2

※ご自身と家族専従者以外の従業員を雇用している自営者向けの設問

Q47. 基本給月額と比較したボーナスの年間支給額

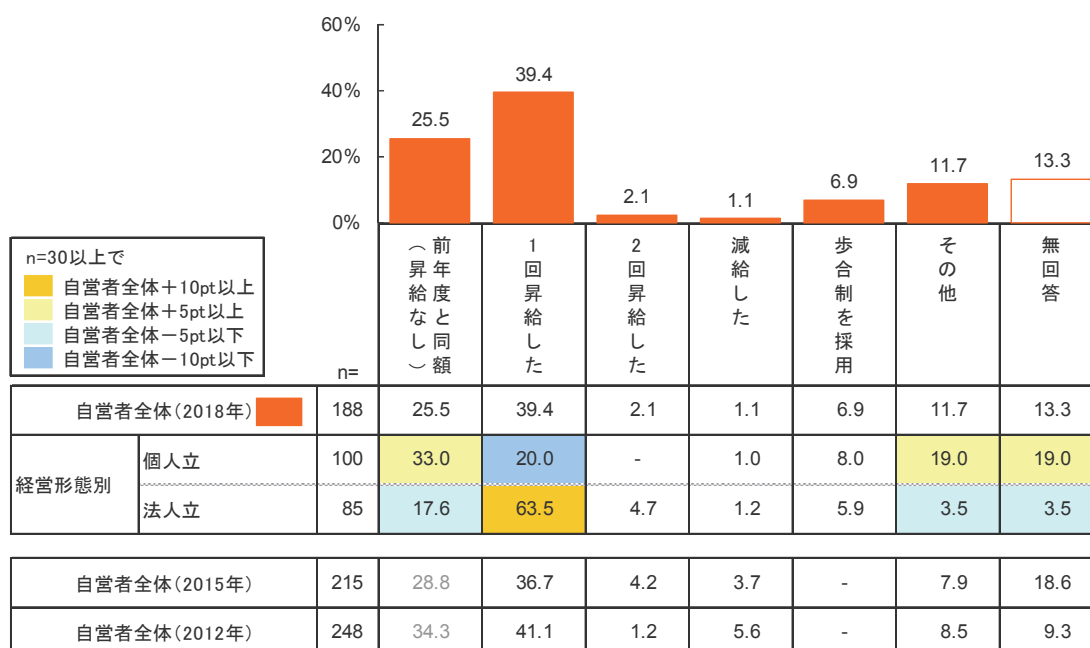
自営者全体では、「1～2ヶ月未満」38.3%、「2～3ヶ月未満」22.2%、「0.5～1ヶ月未満」17.3%となっている。
※Q46で「支給した」を選択した方が対象



※n=30未満は参考値のため灰色。

Q48. 昇給状況（2017年4月～2018年3月）

自営者全体では、「1回昇給した」39.4%、「前年度と同額（昇給なし）」25.5%、「歩合制を採用」6.9%となっている。

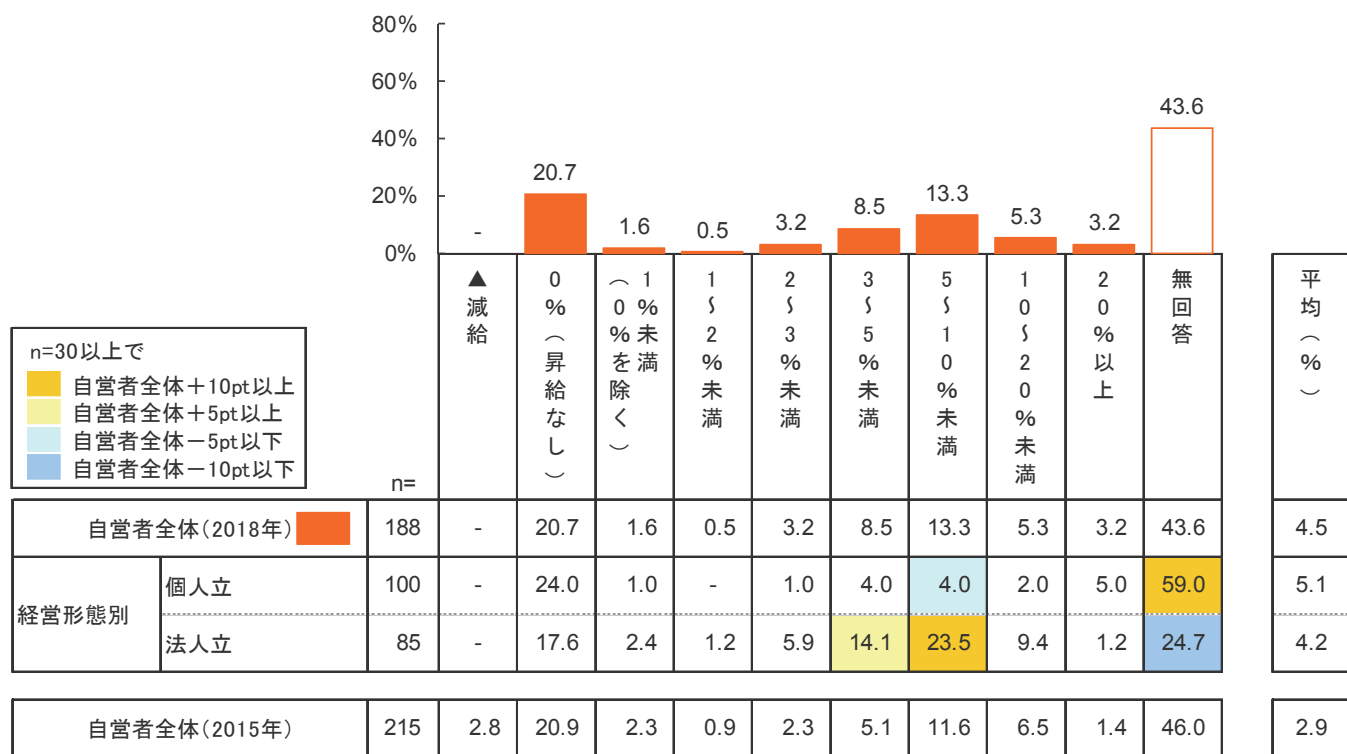


※自営者全体(2015年/2012年)の「歩合制を採用」は選択肢なし、「前年度と同額（昇給なし）」は「前年度と同額」の数値のため参考値

※ご自身と家族専従者以外の従業員を雇用している自営者向けの設問

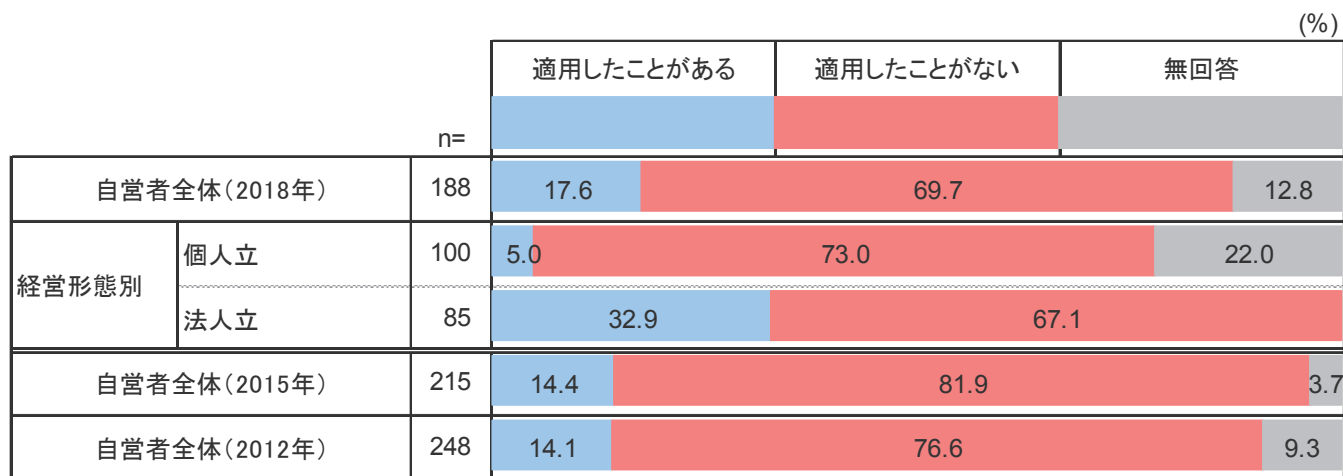
Q49. 基本給月額と比較した昇給または減給率

自営者全体では、「0%」20.7%、「5～10%未満」13.3%、「3～5%未満」8.5%となっている。



Q50. 従業員の就労時間中（通勤時間を含む）のケガに対する労災保険の適用

自営者全体では、「適用したことがある」17.6%、「適用したことがない」69.7%となっている。



2018 歯科技工士実態調査
— 勤務者用調査票 —

この調査は、①社会に歯科技工士の実態を示す、②歯科技工士の意識を本会施策に活かすことを目的として3年毎に実施している事業です。
今回は、全国の日本歯科技工士会勤務者会員のうちから1,500名の方に調査依頼しています。
何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

アンケート投函期限
2018年8月31日(金)

調査内容等について

※本調査の集計は外部の調査専門機関(株式会社クロス・マーケティング)が行います。
※本調査の対象者は日本歯科技工士会勤務者会員のうちから年齢区分毎に無作為抽出し、選ばれた方々です。なお自営者に変更されている場合は、15ページの変更連絡書「◎勤務者から自営者に変更された方へ」に住所、氏名をご記入の上(調査回答は不要)、同封の返信用封筒にてご返送ください(改めて自営者用調査票を送付します)。

お問い合わせについて

※本調査の回答方法等についてご不明な点等がある場合は、お手数をおかけしますが下記までご連絡ください。

株式会社クロス・マーケティング
「2018 歯科技工士実態調査」アンケート事務局 e-mail: gikoushi@ml.cross-m.co.jp

アンケートの回答方法等について

※各質問の回答方法は、「選択式」と「記述式」とがあります。
※選択肢にどうしても合致するものがない場合は、「その他」の選択肢番号に○を付けてください。

調査票の返信方法について

※発送用封筒の中に返信用封筒(長3形)が同封されています。調査票の記入が終了しましたら、調査票を3つ折りにして、返信用封筒に封入し、郵便ポストへご投函ください。
※調査票返送時、氏名は記入せずにご投函ください。

共通設問

I. あなたの普段の生活について

問1. あなたは現在、以下の事項について、どの程度満足していますか(各項目1つだけ○)。

	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	わからない
① 良好な健康状態を維持できる	1	2	3	4	5	6
② 雇用が安定している	1	2	3	4	5	6
③ 収入金額について	1	2	3	4	5	6
④ 拘束時間が短く自由な時間が多い	1	2	3	4	5	6
⑤ 上司や仲間と楽しく働ける	1	2	3	4	5	6
⑥ 社会的ステータスがある	1	2	3	4	5	6
⑦ 社会的貢献度の大きさ	1	2	3	4	5	6
⑧ 十分に責任のある仕事ができる	1	2	3	4	5	6
⑨ かなり自由に自分の裁量で仕事ができる	1	2	3	4	5	6
⑩ 同年代の一般の方に比べた生活レベル	1	2	3	4	5	6

問2. あなたのここ1週間の残業を含めた就労時間(通勤、休憩、食事等の時間を除く)は、平均すると何時間ぐらいですか(各項目数値回答)。

1日の平均就労時間	1週間の就労日数	1週間の就労時間	※数値はすべて整数に四捨五入してください。
時間	日	時間	

問3. 2017年4月から2018年3月において、あなたが休日に仕事のため出勤(就業)した日は、年間に何日ありましたか(数値回答)。

	日	※1日も出社がない場合は“0”を記入してください。
----------------------	---	---------------------------

問4. あなたの歯科技工所や勤務先における週休の形態について教えてください(1つだけ○)。

- 週休1日制
- 完全週休2日制
- その他の週休2日制(隔週、月2回、月1回の週休2日制等)
- 週休1日半制
- 日曜日と祝日
- 休日は決まっていない
- その他

問5. あなたは、パソコンを使っていますか(1つだけ○)。

- 経験1年以上である
- 経験1年未満である
- パソコンを使っていない

問6. あなたは、インターネットを使用していますか(1つだけ○)。

- パソコンのみで使用している
- スマートフォン・携帯電話のみで使用している
- パソコン、スマートフォン・携帯電話の両方で使用している
- 使用していない

II. 歯科技工に関する「継続的学習」と「業界情報」について

問7. 歯科技工に関するあなたの継続的な学習についてお答えください。

下記の設問についてお答えください。

- A. あなたは歯科技工に関し、ここ3年間でどのような手段で学習しましたか(いくつでも○)。
B. 各々の学習手段について、どの程度満足しましたか(各1つだけ○)。

	A	B. 満足度				
	学習手段	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
① 地域組織(都道府県歯科技工士会)等が開催する歯科技工士生涯研修	1	1	2	3	4	5
② 地域組織(都道府県歯科技工士会)やブロックが開催する学術大会	2	1	2	3	4	5
③ 日本歯科技工学会の学術大会	3	1	2	3	4	5
④ その他の学会の学術大会	4	1	2	3	4	5
⑤ メーカー主催のセミナー等	5	1	2	3	4	5
⑥ スタディグループ	6	1	2	3	4	5
⑦ 卒後研修機関	7	1	2	3	4	5
⑧ 日本歯科技工士会広報紙「日本歯技」	8	1	2	3	4	5
⑨ 歯科技工専門誌「日本歯技」(は除く)	9	1	2	3	4	5
⑩ インターネットを活用した学習	10	1	2	3	4	5
⑪ その他	11	1	2	3	4	5

問8. 今年度も継続して学習したいのはどのような分野ですか。

(1) 教養部門(3つまで○)

- 社会政策(憲法法規を含む)
- 歯科保健管理(衛生学を含む)
- 教育(訓練)
- 経営(経営管理、税務)
- 医療経済(保険制度を含む)
- 労務管理(就労環境)
- 異業種交流
- コミュニケーション能力
- 海外の歯科技工事情
- その他

(2) 専門部門(3つまで○)

- 歯科理工(材料学を含む)
- 咬合(咬合器、記録・再現法を含む)
- 有床義歯系
- 歯冠修復系
- 口腔インプラント
- 顎顔面補綴
- 歯科審美
- 歯科矯正
- CAD/CAM技工
- 実技実習、作成手順
- その他

問9. 日本歯科技工士会広報紙「日本歯技」の記事として、継続して入手したいと思う情報は、どのような分野ですか。

(1) 教養部門(3つまで○)

- 社会政策(憲法法規を含む)
- 歯科保健管理(衛生学を含む)
- 教育(訓練)
- 経営(経営管理、税務)
- 医療経済(保険制度を含む)
- 労務管理(就労環境)
- 異業種交流
- コミュニケーション能力
- 海外の歯科技工事情
- その他

(2) 専門部門(3つまで○)

- 歯科理工(材料学を含む)
- 咬合(咬合器、記録・再現法を含む)
- 有床義歯系
- 歯冠修復系
- 口腔インプラント
- 顎顔面補綴
- 歯科審美
- 歯科矯正
- CAD/CAM技工
- 実技実習、作成手順
- その他

(3) 広告部門(3つまで○)

- 機械・器具
- 素材(レジン・陶材等)
- 過程材料(埋没材、研磨剤等)
- 新企画・新製品
- 講演・セミナー等案内
- 書籍・ソフト等
- 歯科技工以外の歯科関連広告
- 歯科以外の一般的な広告
- その他

問10. あなたは次の歯科関係学会に入会していますか(いくつでも○)。

1. 日本歯科技工学会
2. 日本補綴歯科学会
3. 日本歯科理工学会
4. 日本歯科審美学会
5. 日本口腔インプラント学会
6. 日本デジタル歯科学会
7. 日本矯正歯科学会
8. 日本顎咬合学会
9. 日本スポーツ歯科医学会
10. 日本顎顔面補綴学会
11. その他
12. 加入していない

Ⅲ. 歯科技工界と社会施策について

問11. これまで歯科技工関連の法令改正等がなされてきました。
そのうち以下の事項の改正をあなたはどの評価しますか(各1つだけ○)。

改正年	改正内容等	評価 する	評価 しない	わ か ら ない
① 昭和41年(1966年)	歯科技工士教育機関への入学資格が中学校卒業から 高校卒業になった	1	2	3
② 昭和49年(1974年)	歯科技工士教育機関の一学級定員が30人以下から 50人以内へ変更された	1	2	3
③ 昭和53年(1978年)	個人立歯科技工所が発行する領収書に収入印紙は 不要との回答を得た	1	2	3
④ 昭和56年(1981年)	歯科技工士資格が都道府県知事免許から厚生大臣免許 になった	1	2	3
⑤ 平成4年(1992年)	歯科技工士教育機関の一学級定員が50人以内から 40人以内へ変更された	1	2	3
⑥ 平成6年(1994年)	歯科技工法が歯科技工士法に名称変更された	1	2	3
⑦ 平成15年(2003年)	歯科技工士教育機関の一学級定員が40人以内から 35人以内へ変更された	1	2	3
⑧ 平成17年(2005年)	国外で作成された補てつ物等の取り扱いに関する厚生労働省 医政局歯科保健課長通知が発出された	1	2	3
⑨ 平成21年(2009年)	歯科技工士法第3条各文中の歯科技工士試験が 歯科技工士国家試験に変更された	1	2	3
⑩ 平成23年(2011年)	歯科医療における補てつ物等のトレーサビリティに関する 厚生労働省医政局長通知が発出された	1	2	3
⑪ 平成24年(2012年)	歯科技工指示書記載事項の変更及び歯科技工所構造 設備基準が歯科技工士法施行規則に明示された	1	2	3
⑫ 平成26年(2014年)	歯科技工士国家試験が全国統一化された	1	2	3
⑬ 平成29年(2017年)	歯科技工士教育内容の大綱化・単位制導入に関する歯科 技工士学校養成所指定規則の改正がされた	1	2	3
⑭ 平成29年(2017年)	無届の歯科技工所における歯科技工の防止に関する厚生 労働省医政局長通知が発出された	1	2	3

- 5 -

問12. 将来の歯科技工業界にとって必要と思われる以下の事項について、あなたはどうか考えますか
(各1つだけ○)。

	進 め る べ き	進 め る べ き で は な い	わ か ら な い
① 歯科技工教育における修業年限延長(最低3年制への移行)	1	2	3
② 無免許歯科技工への取り締まり強化(業務独占の維持)	1	2	3
③ 医療保険範囲における「歯科技工報酬」の明確化	1	2	3
④ 歯科技工士法違反事例に対する罰則強化	1	2	3
⑤ 歯科技工所識別番号付与による管理	1	2	3
⑥ 新卒者スキルアップ等へ向けた卒後研修制度の確立	1	2	3

Ⅳ. 社会関心と行動について

問13. 法令改正とは、社会施策(政治)の具体的表われです。あなたは、社会政策(政治)に関心が
ありますか(1つだけ○)。

1. 関心がある
2. 関心はない

問14. 現在、歯科技工を続ける上で問題となっていることは何ですか(いくつでも○)。

1. 低価格、低賃金
2. 長時間労働
3. 受注(仕事)量の減少
4. 健康問題
5. 転業(廃業)の可能性
6. 職場内の人間関係
7. 負債(借金)
8. 歯科技工の後継者
9. 歯科診療所の後任歯科技工士
10. 社会的地位の低さ
11. 歯科技工士不足
12. その他

Ⅴ. 離業・転職について

問15. 歯科技工業から離れ、他業に移りたいと思いますか(1つだけ○)。

1. 非常にそう思う
2. そう思う
3. あまりそう思わない
4. 全くそう思わない

▼ ※問15で「1. 非常にそう思う」「2. そう思う」を選択された方にお聞きします。

問16. 他業に移りたいと思われる理由は何ですか(いくつでも○)。

1. 給与
2. 労働時間
3. 厚生面
4. 雇用条件
5. 健康面
6. 将来性
7. 人間関係
8. 仕事の内容
9. 社会的地位の低さ
10. その他

- 6 -

Ⅵ. 健康診断、就業時間中のケガ等について

問17. 過去1年以内に健康診断を受けたことはありますか(1つだけ○)。

1. 受けたことがある
2. 受けていない

問18. 過去1年以内の就労時間中(通勤時間を含む)にケガや病気をしたことがありますか
(1つだけ○)。

1. したことがある
2. したことはない

▼ ※問18で「1. したことがある」を選択された方にお聞きします。

問19. ケガや病気をしたのはどのようなときですか(いくつでも○)。

1. 通勤時間中
2. 歯科技工作業中
3. 営業(外交)中
4. 休憩中
5. その他

▼ ※問18で「1. したことがある」を選択された方にお聞きします。

問20. ケガや病気のため病院で治療を受けましたか(いくつでも○)。

1. 入院した
2. 通院した
3. 病院には行っていない

Ⅶ. 年金加入について

問21. あなたは年金に加入していますか(1つだけ○)。

1. 加入している
2. 加入していない

▼ ※問21で「1. 加入している」を選択された方にお聞きします。

問22. 加入している年金の種類は何ですか(1つだけ○)。

1. 国民年金
2. 厚生年金
3. その他

▼ ※問22で「1. 国民年金」を選択された方にお聞きします。

問23. あなたは国民年金基金に加入していますか(1つだけ○)。

1. 加入している
2. 加入していない

▼ ※問23で「1. 加入している」を選択された方にお聞きします。

問24. あなたはどの国民年金基金に加入していますか(1つだけ○)。

1. 歯科技工士国民年金基金
2. 都道府県国民年金基金
3. その他

- 7 -

勤務者用設問

Ⅰ. あなたの職場について

Q1. あなたの現在の勤務先の種別を教えてください(1つだけ○)。

1. 歯科技工所
2. 歯科医院(診療所)
3. 国公立病院(大学病院を含む)
4. 私立病院(大学病院を含む)
5. 企業内医療機関(診療所・診療室を含む)
6. 歯科技工士教育機関
7. 歯科メーカー、歯科材料商等
8. 研究・研修機関
9. その他

Q2. あなたの現在の勤務先の就業者数を教えてください(各数値回答)。

総就業者数									
計		歯 科 技 工 士 数							
		計				うち女性の人数			

Q3. あなたの現在の勤務先には、次における規程がありますか(各1つだけ○)。

	あ る	な い	わ か ら な い
① 就業規則	1	2	3
② 給与規程	1	2	3
③ 退職金規程	1	2	3

- 8 -

Q4. あなたは、現在の勤務先の事業主と就業内容を明確にするための「書面による労働契約」を結んでいますか(1つだけ○)。

1. 結んでいる
2. 結んでいない

※Q4で「2. 結んでいない」を選択された方にお聞きします。

Q5. 労働契約は労働基準法で定められていますが、書面で結ぶ意思はありますか(1つだけ○)。

1. 意思がある 2. 意思はない 3. わからない

Q6. あなたの現在の勤務先には、有給休暇制度がありますか(1つだけ○)。

1. 制度がある 2. 制度はない

※Q6で「1. 制度がある」を選択された方にお聞きします。

Q7. 昨年度1年間(2017年4月～2018年3月)の有給休暇取得日数は何日でしたか(数値回答)。

取得日数		
		日

Q8. あなたの現在の勤務先には、定年制度がありますか(1つだけ○)。

1. 制度がある 2. 制度はない

※Q8で「1. 制度がある」を選択された方にお聞きします。

Q9. 定年の年齢は何歳ですか(1つだけ○)。

1. 56歳以下 2. 57～59歳 3. 60～61歳 4. 62歳～64歳 5. 65歳以上

Q10. あなたの現在の勤務先では、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入していますか(1つだけ○)。

1. 加入している 2. 加入していない

Q11. あなたの現在の勤務先で加入している健康保険について教えてください(1つだけ○)。

1. 国民健康保険(歯科医師国保を含む) 2. 協会けんぽ(全国健康保険協会)
3. 組合健保 4. 共済健保(公務員、私学教職員) 5. 後期高齢者医療制度
6. その他 7. 加入していない

Q12. あなたの現在の勤務先では、粉塵対策に配慮されていますか(1つだけ○)。

1. 十分配慮されている 2. 配慮されている 3. あまり配慮されていない
4. 配慮されていない

II. あなたの「仕事」、「時間」、「給与報酬」について

Q13. あなたの現在の就業形態について教えてください(1つだけ○)。

1. 常用労働者(一般労働者、正社員) 2. 常用労働者(パートタイム労働者)
3. 臨時雇 4. 日雇

※総務省統計局「労働力調査」での区分
(1) 常用労働者(一般常雇): 1年を超える又は雇用期間に定めのない契約で雇われる者
(2) 臨時雇: 1ヶ月以上1年以内の期間を定めて雇われる者
(3) 日雇: 日々又は1ヶ月未満の契約で雇われる者

※厚生労働省「毎月勤労統計調査」での区分
(1) 常用労働者: 事業所に使用され給与を支払われる労働者(船員法の船員を除く)のうち、① 期間を定めず、又は1か月を超える期間を定めて雇われている者、② 日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている者のうち、調査期間の前2か月にそれぞれ18日以上雇い入れられた者のいずれかに該当する者のことをいう。
(2) 一般労働者: 常用労働者のうち、次のパートタイム労働者以外の者
(3) パートタイム労働者: 常用労働者のうち、① 1日の所定労働時間が一般の労働者より短い者、② 1日の所定労働時間が一般の労働者と同じで1週の所定労働日数が一般の労働者よりも短い者のいずれかに該当する者のことをいう。

Q14. あなたは、2018年6月現在で、以下それぞれ何年目になりますか(各1つだけ○)。

	① 歯 と 科 技 工 士	② 現 在 の 勤 務 先
1年未満	1	1
1～3年未満	2	2
3～5年未満	3	3
5～7年未満	4	4
7～10年未満	5	5
10～15年未満	6	6
15～20年未満	7	7
20～25年未満	8	8
25～30年未満	9	9
30～35年未満	10	10
35～40年未満	11	11
40年以上	12	12

Q15. あなたは、現在の勤務先で、例外的ではなく、歯科技工以外の業務を行っていますか(1つだけ○)。

1. 行っている 2. 行っていない

※Q15で「1. 行っている」を選択された方にお聞きします。

Q16. その業務内容で、最も頻度の多いものは何ですか(1つだけ○)。

1. 営業・外交(集配業務を含む) 2. 経理・事務(納品書等発行、補てつ物等の発送等を含む)
3. 歯科助手行為 4. 歯科材料販売 5. 研究・調査・企画等 6. 教育 7. その他

Q17. あなたの事業所には育児休暇(休業)制度等がありますか(1つだけ○)。

	ある	ない	わからない
① 育児休暇(休業)制度	1	2	3
② 産前・産後休暇(休業)制度	1	2	3
③ 介護休暇(休業)制度	1	2	3

Q18. あなたの「1週間の残業時間」は、平均するとおよそ何時間ですか(1つだけ○)。

1. 1時間未満 2. 1～5時間未満 3. 5～10時間未満
4. 10～15時間未満 5. 15～20時間未満 6. 20～25時間未満
7. 25～30時間未満 8. 30～35時間未満 9. 35～40時間未満
10. 40～45時間未満 11. 45～50時間未満 12. 50時間以上

Q19. 残業の「時間外手当」は、どのような形態で支給されていますか(1つだけ○)。

1. 固定制 2. 歩合制 3. 時間制 4. 支給されていない

Q20. 2017年4月から2018年3月までに1回以上のボーナスが支給されましたか(1つだけ○)。

1. 支給された 2. 支給されなかった

※Q20で「1. 支給された」を選択された方はQ21、Q22にご回答ください。

Q21. ボーナスの年間支給額はいくらかでしたか(数値回答)。

				万円
--	--	--	--	----

Q22. ボーナスの年間支給額は、基本給月額の間々分でしたか(1つだけ○)。

1. 0.5ヶ月未満 2. 0.5～1ヶ月未満 3. 1～2ヶ月未満 4. 2～3ヶ月未満
5. 3～4ヶ月未満 6. 4～5ヶ月未満 7. 5～6ヶ月未満 8. 6ヶ月以上

Q23. 2017年4月から2018年3月までの間に給与の「昇給」がありましたか(1つだけ○)。

1. 前年度と同額(昇給なし) 2. 1回昇給した 3. 2回昇給した
4. 減給した 5. 歩合制で勤務 6. その他

Q24. 「昇給額」または「減給額」は、平均で基本給月額の何%になりますか(数値回答)。

▲欄

				-		%
--	--	--	--	---	--	---

※「昇給なし」の場合は「0」を記入してください。
「減給」の場合は「▲欄」に▲を書いてから%を記入してください。

Ⅲ. あなたの認知と「お気持ち」について

Q25. 次にあげる「仕事上の問題」について、健康を損なうと感じたことはありますか(1つだけ○)。

	非常に 感じる	やや 感じる	あまり 感じ ない	全く 感じ ない
① 作業環境が悪い	1	2	3	4
② 労働時間が長い	1	2	3	4
③ 人間関係による心労	1	2	3	4
④ 仕事上の責任による重圧感	1	2	3	4
⑤ 職業柄、運動不足になりがち	1	2	3	4

Q26. 今の職場を離れ、他の事業所で歯科技工に従事したいと思ったことはありますか(1つだけ○)。

1. 非常にそう思う 2. ややそう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない

※Q26で「1. 非常にそう思う」「2. ややそう思う」を選択された方にお聞きします。

Q27. 今の事業所で歯科技工を行いたいと思った理由は何ですか(いくつでも○)。

- 給与
- 労働時間
- 厚生面
- 雇用条件
- 健康面
- 将来性
- 人間関係
- 仕事の内容
- 技術向上(スキルアップ)
- その他

Q28. あなたは、将来どのような構想をお持ちですか(1つだけ○)。

- 独立開業を目指している
- 現状のまま定年まで勤める
- 適当な時期に転職(転業)をする
- 今すぐにも転職(転業)したい
- 特に考えていない

Q29. あなたは、この国の歯科技工業は、将来どうあるべきだと考えますか(1つだけ○)。

- 歯科医療としての確立を図るべき
- 経済行為と割り切り、経済追及を進めるべき
- どちらともいえない

※以下の設問は、歯科技工所に勤務されている方のみご回答ください。
その他の方は[フェイスシート](P15)に進んでください。

Ⅳ. 歯科技工所での歯科補てつ物の作成について

Q30. あなたの歯科技工所では、口腔インプラントの歯科補てつ物を作成していますか(1つだけ○)。

- 作成している
- 作成していない

Q31. あなたの歯科技工所では、歯科用CAD/CAM装置を使用し歯科補てつ物を作成していますか(1つだけ○)。

- 作成している
- 作成していない

※問31で「1. 作成している」を選択された方にお聞きします。

Q32. あなたの歯科技工所では、CAD/CAM冠(医療保険適用)を作成していますか(1つだけ○)。

- 作成している
- 作成していない

F1. 年齢[数値回答]

□ □ 歳

F2. 性別[1つだけ○]

- 男性
- 女性

F3. 現在、お住まいの都道府県[1つだけ○]

- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 新潟県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 山梨県
- 長野県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 鳥取県
- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県
- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 福岡県
- 佐賀県
- 長崎県
- 熊本県
- 大分県
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 沖縄県

F4. 前年度(2017年)の年収金額(税込、源泉徴収票や確定申告書での総額が目安、歯科技工業収入に限る)[1つだけ○]

- 100万円未満
- 100～200万円未満
- 200～250万円未満
- 250～300万円未満
- 300～350万円未満
- 350～400万円未満
- 400～450万円未満
- 450～500万円未満
- 500～550万円未満
- 550～600万円未満
- 600～650万円未満
- 650～700万円未満
- 700～750万円未満
- 750～800万円未満
- 800～900万円未満
- 900～1000万円未満
- 1000～1100万円未満
- 1100～1200万円未満
- 1200～1500万円未満
- 1500～2000万円未満
- 2000万円以上

質問は以上で終了です。ご協力をいただき誠にありがとうございました。
本調査は、あくまでも無記名での客観的な定量調査資料として使用されます。
氏名等の個人情報は記載せずに、同封の返信用封筒(長3形)にてご返送ください。

◎勤務者から自営者に変更された方へ

勤務者から自営者に変更されている方は、大変お手数ではございますが下記に住所、氏名をご記入の上、同封の返信用封筒(長3形)にて、ご返送ください。
改めて「自営者用調査票」を送付させていただきます。

住所 〒
氏名

皆様からの調査回答データは、入力・集計した上で統計化いたします。
統計・分析結果は、準備が整い次第広報誌等への掲載を予定しています。

◎企画・実施

公益社団法人 日本歯科技工士会
〒162-0846
東京都新宿区市谷左内町21-5
TEL: 03-3267-8681
FAX: 03-3267-8650
e-mail: nichigi@info.email.ne.jp

◎実務・集計・分析

株式会社 クロス・マーケティング
〒163-1424
東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー24F
TEL: 03-6859-2254
FAX: 03-6859-2275
e-mail: gikoushi@ml.cross-m.co.jp
調査担当:
「2018 歯科技工士実態調査」アンケート事務局

2018 歯科技工士実態調査
— 自営者用調査票 —

この調査は、①社会に歯科技工士の実態を示す、②歯科技工士の意識を本会施策に活かすことを目的として3年毎に実施している事業です。
今回は、全国の日本歯科技工士会自営者会員の中から1,500名の方に調査依頼しています。
何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

アンケート投函期限
2018年8月31日(金)

調査内容等について

※本調査の集計は外部の調査専門機関(株式会社クロス・マーケティング)が行います。
※本調査の対象者は日本歯科技工士会自営者会員の中から年齢区分毎に無作為抽出し、選ばれた方々です。なお勤務先に変更されている場合は、19ページの変更連絡書「◎自営者から勤務者に変更された方へ」に住所、氏名をご記入の上(調査回答は不要)、同封の返信用封筒にてご返送ください(改めて勤務者用調査票を送付します)。

お問い合わせについて

※本調査の回答方法等についてご不明な点等がある場合は、お手数をおかけしますが下記までご連絡ください。

株式会社クロス・マーケティング
「2018 歯科技工士実態調査」アンケート事務局 e-mail: gikoushi@ml.cross-m.co.jp

アンケートの回答方法等について

※各質問の回答方法は、「選択式」と「記述式」とがあります。
※選択肢にどうしても合致するものがない場合は、「その他」の選択肢番号に○を付けてください。

調査票の返信方法について

※発送用封筒の中に返信用封筒(長3形)が同封されています。調査票の記入が終了しましたら、調査票を3つ折りにして、返信用封筒に封入し、郵便ポストへご投函ください。
※調査票返送時、氏名は記入せずにご投函ください。

共通設問

I. あなたの普段の生活について

問1. あなたは現在、以下の事項について、どの程度満足していますか(各項目1つだけ○)。

	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	わからない
① 良好な健康状態を維持できる	1	2	3	4	5	6
② 雇用が安定している	1	2	3	4	5	6
③ 収入金額について	1	2	3	4	5	6
④ 拘束時間が短く自由な時間が多い	1	2	3	4	5	6
⑤ 上司や仲間と楽しく働ける	1	2	3	4	5	6
⑥ 社会的ステータスがある	1	2	3	4	5	6
⑦ 社会的貢献度の大きさ	1	2	3	4	5	6
⑧ 十分に責任のある仕事ができる	1	2	3	4	5	6
⑨ かなり自由に自分の裁量で仕事ができる	1	2	3	4	5	6
⑩ 同年代の一般の方に比べた生活レベル	1	2	3	4	5	6

問2. あなたのここ1週間の残業を含めた就労時間(通勤、休憩、食事等の時間を除く)は、平均すると何時間ぐらいですか(各項目数値回答)。

1日の平均就労時間	1週間の就労日数	1週間の就労時間	※数値はすべて整数に四捨五入してください。
時間	日	時間	

問3. 2017年4月から2018年3月において、あなたが休日に仕事のため出勤(就業)した日は、年間に何日ありましたか(数値回答)。

日 ※1日も出勤がない場合は“0”を記入してください。

問4. あなたの歯科技工所や勤務先における週休の形態について教えてください(1つだけ○)。

- 週休1日制
- 完全週休2日制
- その他の週休2日制(隔週、月2回、月1回の週休2日制等)
- 週休1日半制
- 日曜日と祝日
- 休日は決まっていない
- その他

問5. あなたは、パソコンを使っていますか(1つだけ○)。

- 経験1年以上である
- 経験1年未満である
- パソコンを使っていない

問6. あなたは、インターネットを使用していますか(1つだけ○)。

- パソコンのみで使用している
- スマートフォン・携帯電話のみで使用している
- パソコン、スマートフォン・携帯電話の両方で使用している
- 使用していない

II. 歯科技工に関する「継続的学習」と「業界情報」について

問7. 歯科技工に関するあなたの継続的な学習についてお答えください。

下記の設問についてお答えください。

- A. あなたは歯科技工に関し、ここ3年間どのような手段で学習しましたか(いくつでも○)。
B. 各々の学習手段について、どの程度満足しましたか(各1つだけ○)。

	A	B. 満足度				
	学習手段	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
① 地域組織(都道府県歯科技工士会)等が開催する歯科技工士生涯研修	1	1	2	3	4	5
② 地域組織(都道府県歯科技工士会)やブロックが開催する学術大会	2	1	2	3	4	5
③ 日本歯科技工学会の学術大会	3	1	2	3	4	5
④ その他の学会の学術大会	4	1	2	3	4	5
⑤ メーカー主催のセミナー等	5	1	2	3	4	5
⑥ スタディグループ	6	1	2	3	4	5
⑦ 卒後研修機関	7	1	2	3	4	5
⑧ 日本歯科技工士会広報誌「日本歯技」	8	1	2	3	4	5
⑨ 歯科技工専門誌「日本歯技」は除く	9	1	2	3	4	5
⑩ インターネットを活用した学習	10	1	2	3	4	5
⑪ その他	11	1	2	3	4	5

問8. 今年度も継続して学習したいのはどのような分野ですか。

(1) 教養部門(3つまで○)

- 社会政策(医事法規を含む)
- 歯科保健管理(衛生学を含む)
- 教育(訓練)
- 経営(経営管理、税務)
- 医療経済(保険制度を含む)
- 労務管理(就労環境)
- 異業種交流
- コミュニケーション能力
- 海外の歯科技工事情
- その他

(2) 専門部門(3つまで○)

- 歯科理工(材料学を含む)
- 咬合(咬合器、記録・再現法を含む)
- 有床義歯系
- 歯冠修復系
- 口腔インプラント
- 顎顔面補綴
- 歯科審美
- 歯科矯正
- CAD/CAM技工
- 実技実習、作成手順
- その他

問9. 日本歯科技工士会広報誌「日本歯技」の記事として、継続して入手したいと思う情報は、どのような分野ですか。

(1) 教養部門(3つまで○)

- 社会政策(医事法規を含む)
- 歯科保健管理(衛生学を含む)
- 教育(訓練)
- 経営(経営管理、税務)
- 医療経済(保険制度を含む)
- 労務管理(就労環境)
- 異業種交流
- コミュニケーション能力
- 海外の歯科技工事情
- その他

(2) 専門部門(3つまで○)

- 歯科理工(材料学を含む)
- 咬合(咬合器、記録・再現法を含む)
- 有床義歯系
- 歯冠修復系
- 口腔インプラント
- 顎顔面補綴
- 歯科審美
- 歯科矯正
- CAD/CAM技工
- 実技実習、作成手順
- その他

(3) 広告部門(3つまで○)

- 機械・器具
- 素材(レジン・陶材等)
- 過程材料(埋没材、研磨剤等)
- 新企画・新製品
- 講演・セミナー等案内
- 書籍・ソフト等
- 歯科技工以外の歯科関連広告
- 歯科以外の一般的な広告
- その他

問10. あなたは次の歯科関係学会に入会していますか(いくつでも○)。

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------|
| 1. 日本歯科技工学会 | 2. 日本補綴歯科学会 | 3. 日本歯科理工学会 |
| 4. 日本歯科審美学会 | 5. 日本口腔インプラント学会 | 6. 日本デジタル歯科学会 |
| 7. 日本矯正歯科学会 | 8. 日本顎咬合学会 | 9. 日本スポーツ歯科医学会 |
| 10. 日本顎顔面補綴学会 | 11. その他 | 12. 加入していない |

Ⅲ. 歯科技工界と社会施策について

問11. これまで歯科技工関連の法令改正等がなされてきました。そのうち以下の事項の改正をあなたはどの程度評価しますか(各1つだけ○)。

	改正年	改正内容等	評価する	評価しない	わからない
①	昭和41年(1966年)	歯科技工士教育機関への入学資格が中学校卒業から高校卒業になった	1	2	3
②	昭和49年(1974年)	歯科技工士教育機関の一級検定員が30人以下から50人以内へ変更された	1	2	3
③	昭和53年(1978年)	個人立歯科技工所が発行する領収書に収入印紙は不要との回答を得た	1	2	3
④	昭和56年(1981年)	歯科技工士資格が都道府県知事免許から厚生大臣免許になった	1	2	3
⑤	平成4年(1992年)	歯科技工士教育機関の一級検定員が50人以内から40人以内へ変更された	1	2	3
⑥	平成6年(1994年)	歯科技工法が歯科技工士法に名称変更された	1	2	3
⑦	平成15年(2003年)	歯科技工士教育機関の一級検定員が40人以内から35人以内へ変更された	1	2	3
⑧	平成17年(2005年)	国外で作成された補てつ物等の取り扱いに関する厚生労働省医政局歯科保健課長通知が発出された	1	2	3
⑨	平成21年(2009年)	歯科技工士法第3条本文中の歯科技工士試験が歯科技工士国家試験に変更された	1	2	3
⑩	平成23年(2011年)	歯科医療における補てつ物等のトレーサビリティに関する厚生労働省医政局長通知が発出された	1	2	3
⑪	平成24年(2012年)	歯科技工指示書記載事項の変更及び歯科技工所構造設備基準が歯科技工士法施行規則に明示された	1	2	3
⑫	平成26年(2014年)	歯科技工士国家試験が全国統一化された	1	2	3
⑬	平成29年(2017年)	歯科技工士教育内容の大綱化・単位制導入に関する歯科技工士学校教育所指定規則の改正がされた	1	2	3
⑭	平成29年(2017年)	無届の歯科技工所における歯科技工の防止に関する厚生労働省医政局長通知が発出された	1	2	3

問12. 将来の歯科技工業界にとって必要と思われる以下の事項について、あなたはどの程度考えますか(各1つだけ○)。

	進めるべき	進めはるべき	わからない
① 歯科技工教育における修業年限延長(最低3年制への移行)	1	2	3
② 無免許歯科技工への取り締まり強化(業務独占の維持)	1	2	3
③ 医療保険範囲における「歯科技工報酬」の明確化	1	2	3
④ 歯科技工士法違反事例に対する罰則強化	1	2	3
⑤ 歯科技工所識別番号付与による管理	1	2	3
⑥ 新卒者スキルアップ等へ向けた卒業研修制度の確立	1	2	3

Ⅳ. 社会関心と行動について

問13. 法令改正とは、社会施策(政治)の具体的な表われです。あなたは、社会政策(政治)に関心がありますか(1つだけ○)。

1. 関心がある 2. 関心はない

問14. 現在、歯科技工を続ける上で問題となっていることは何ですか(いくつでも○)。

- | | | |
|--------------|---------------|------------------|
| 1. 低価格、低賃金 | 2. 長時間労働 | 3. 受注(仕事)量の減少 |
| 4. 健康問題 | 5. 転業(廃業)の可能性 | 6. 職場内の人間関係 |
| 7. 負債(借金) | 8. 歯科技工所の後継者 | 9. 歯科診療所の後任歯科技工士 |
| 10. 社会的地位の低下 | 11. 歯科技工士不足 | 12. その他 |

Ⅴ. 離業・転職について

問15. 歯科技工業から離れ、他業に移りたいと思いますか(1つだけ○)。

1. 非常にそう思う 2. そう思う 3. あまりそう思わない 4. 全くそう思わない

※問15で「1. 非常にそう思う」、「2. そう思う」を選択された方にお聞きします。

問16. 他業に移りたいと思われる理由は何ですか(いくつでも○)。

- | | | | |
|-------------|---------|---------|----------|
| 1. 給与 | 2. 労働時間 | 3. 厚生面 | 4. 雇用条件 |
| 5. 健康面 | 6. 将来性 | 7. 人間関係 | 8. 仕事の内容 |
| 9. 社会的地位の低下 | 10. その他 | | |

Ⅵ. 健康診断、就業時間中のケガ等について

問17. 過去1年以内に健康診断を受けたことはありますか(1つだけ○)。

1. 受けたことがある 2. 受けていない

問18. 過去1年以内の就業時間中(通勤時間を含む)にケガや病気をしたことがありますか(1つだけ○)。

1. したことがある 2. したことはない

※問18で「1. したことがある」を選択された方にお聞きします。

問19. ケガや病気をしたのはどのようなときですか(いくつでも○)。

- | | | |
|----------|------------|------------|
| 1. 通勤時間中 | 2. 歯科技工作業中 | 3. 営業(外交)中 |
| 4. 休憩中 | 5. その他 | |

※問18で「1. したことがある」を選択された方にお聞きします。

問20. ケガや病気のため病院で治療を受けましたか(いくつでも○)。

1. 入院した 2. 通院した 3. 病院には行っていない

Ⅶ. 年金加入について

問21. あなたは年金に加入していますか(1つだけ○)。

1. 加入している 2. 加入していない

※問21で「1. 加入している」を選択された方にお聞きします。

問22. 加入している年金の種類は何ですか(1つだけ○)。

1. 国民年金 2. 厚生年金 3. その他

※問22で「1. 国民年金」を選択された方にお聞きします。

問23. あなたは国民年金基金に加入していますか(1つだけ○)。

1. 加入している 2. 加入していない

※問23で「1. 加入している」を選択された方にお聞きします。

問24. あなたはどの国民年金基金に加入していますか(1つだけ○)。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 歯科技工士国民年金基金 | 2. 都道府県国民年金基金 |
| 3. その他 | |

自営者用設問

ここからは、「歯科技工業態」を表すためのデータ調査です。
 会計についての質問もあります。できれば「決算書・台帳」などをご用意ください。

Ⅰ. 歯科技工所の概要について

Q1. 歯科技工所の経営形態を教えてください(1つだけ○)。

1. 個人立
2. 法人立

※Q1で「2. 法人立」を選択された方にお聞きします。

Q2. 法人の種類を教えてください(1つだけ○)。

1. 株式会社 2. 有限会社 3. 合同会社 4. その他

Q3. あなたは、2015年6月現在で、以下それぞれ何年目になりますか(各1つだけ○)。

	① 歯 と 科 し 技 工 士	② 現 在 の 歯 科 技 工 所 を 開 設 し て
1年未満	1	1
1～3年未満	2	2
3～5年未満	3	3
5～7年未満	4	4
7～10年未満	5	5
10～15年未満	6	6
15～20年未満	7	7
20～25年未満	8	8
25～30年未満	9	9
30～35年未満	10	10
35～40年未満	11	11
40年以上	12	12

Q4. あなたの歯科技工所の2018年6月現在の常勤就業者数について教えてください(各数値回答)。

※事業主と家族専従者を含む。

	男性			女性			合計		
① 歯科技工士数			人			人			人
② 事務職員数			人			人			人
③ 外文(営業)職員数			人			人			人
④ その他(具体的に)			人			人			人
⑤ 合 計			人			人			人

※Q4で「女性を雇用されている」方にお聞きます

Q5. あなたの事業所には女性専用のトイレ・更衣室がありますか(1つだけ○)。

	ある	ない
① 女性専用トイレ	1	2
② 女性専用更衣室	1	2

Q6. あなたの事業所には育児休暇(休業)制度等がありますか(1つだけ○)。

	ある	ない	検討中
① 育児休暇(休業)制度	1	2	3
② 産前・産後休暇(休業)制度	1	2	3
③ 介護休暇(休業)制度	1	2	3

Q7. あなたの歯科技工所で日常的に作成している歯科補てつ物等は何ですか(いくつでも○)。

1. ボーセレン系
2. クラウン・ブリッジ系
3. 有床義歯系(金属床を除く)
4. 金属床系
5. 歯科矯正系
6. 顎顔面補綴系
7. インプラント系
8. CAD/CAM
9. 口腔内装置(睡眠時無呼吸症候群を含む)
10. その他

Q8. あなたの歯科技工所で受注が最も増えている歯科補てつ物等の種類は何ですか(1つだけ○)。

1. ボーセレン系
2. クラウン・ブリッジ系
3. 有床義歯系(金属床を除く)
4. 金属床系
5. 歯科矯正系
6. 顎顔面補綴系
7. インプラント系
8. CAD/CAM
9. 口腔内装置(睡眠時無呼吸症候群を含む)
10. 増えているものはない
11. その他

Q9. あなたの歯科技工所で受注が最も減っている歯科補てつ物等の種類は何ですか(1つだけ○)。

1. ボーセレン系
2. クラウン・ブリッジ系
3. 有床義歯系(金属床を除く)
4. 金属床系
5. 歯科矯正系
6. 顎顔面補綴系
7. インプラント系
8. CAD/CAM
9. 口腔内装置(睡眠時無呼吸症候群を含む)
10. 減っているものはない
11. その他

Q10. あなたの使用する歯科技工指示書に、常に記載されているものは何ですか(いくつでも○)。

1. 患者の氏名
2. 設計
3. 作成の方法
4. 使用材料
5. 発行の年月日
6. 発行した歯科医師の氏名
7. 当該歯科医師の勤務する病院又は診療所の所在地
8. 歯科技工所名
9. 歯科技工所の所在地
10. 納期
11. シェード(色調)情報
12. 歯科医師からの注意事項
13. その他

II. 歯科技工所経営について

Q11. あなたの歯科技工所では、昨年度(2017年度)に「新卒歯科技工士」の求人をしましたか(1つだけ○)。

1. 求人した
2. 求人していない

※Q11で「1. 求人した」を選択された方にお聞きます。

Q12. あなたの歯科技工所では、この春に「新卒歯科技工士」を採用しましたか(1つだけ○)。

1. 採用した
2. 採用していない

※Q12で「1. 採用した」を選択された方にお聞きます。

Q13. 新卒者採用人数、初任給、基本給について教えてください(各数値回答)。

①採用人数			②初任給				③うち基本給			
計			千円		千円		千円		千円	
男性		人								
女性		人								
計		人								

※時間外手当・通勤手当・家族手当は除いてください。

Q14. あなたの歯科技工所では、2017年4月から2018年3月までの間に「既卒者(いわゆる経験者)」の歯科技工士を採用しましたか(1つだけ○)。

1. 採用した
2. 採用していない

※Q14で「1. 採用した」を選択された方にお聞きます。

Q15. 既卒の歯科技工士の採用人数について教えてください(各数値回答)。

①採用人数		
男性		人
女性		人
計		人

Q16. あなたの歯科技工所の前年度の総売上について教えてください(各数値回答、千円以下四捨五入)。

①前年度の総売上高									
計					②うち、歯科技工対価ではない売上(※)				
				万円					万円

※(例)材料売上など

Q17. あなたの歯科技工所の前年度の「経費」について教えてください(各数値回答、千円以下四捨五入)。

項 目	経 費				
① 役員報酬 (いわゆる「社長」などの給与総額)					万円
② 従業員の給与・賞与総額 (法定福利・年金・退職金積立などを含む) ※役員分を除く					万円
③ 消耗品費 (いわゆる「材料代」、修理費含む)					万円
④ 租税公課 (事業税・固定資産税・自動車税・印紙代などの総額)					万円
⑤ 賃借料・地代家賃 (リース代・家賃などの総額)					万円
⑥ 水道光熱費					万円
⑦ 外注費 (歯科技工指示書に基づく外注)					万円
⑧ 減価償却費					万円
⑨ その他の合計 (荷運通賃・通信交通・交際・損害保険料など)					万円

Q18. あなたの歯科技工所の2018年6月期(1ヶ月)の売上合計、歯科技工士数、材料費について教えてください(各数値回答)。

① 売上合計						万円
② 歯科技工士数					人	
③ 材料費(金属を除く消耗品費)						万円

Q19. あなたの歯科技工所には後継者はいますか(1つだけ○)。

1. いる
2. いない
3. まだ決まっていない

※Q19で「1. いる」を選択された方にお聞きます。

Q20. あなたの歯科技工所の後継者はどのような方ですか(1つだけ○)。

1. 息子・娘(義理を含む)
2. それ以外の親族
3. 従業員(共同経営者等を含む)
4. 知人の歯科技工士
5. その他

Q21. これからの歯科技工所の経営形態について(1つだけ○)。

1. 現状のままで良い
2. 改善が必要

※Q21で「2. 改善が必要」を選択された方にお聞きます。

Q22. あなたが考える改善の方法についてお聞かせください(自由記述)。

具体的に

Ⅲ. 歯科技工所での「歯科技工料金」について

Q23. いわゆる「大臣告示」(製作技術点数のおおむね70%)を知っていますか(1つだけ○)。

1. 知っている 2. 知らない

※Q23で「1. 知っている」を選択された方にお聞きします。

Q24. 医療保険に係るあなたの歯科技工所の歯科技工料金は、おおむね「大臣告示」料金ですか(1つだけ○)。

1. おおむね「大臣告示」料金である 2. 「大臣告示」料金ではない

Q25. あなたの歯科技工所では、2年に一度の診療報酬改定毎に歯科技工料金を改定していますか(1つだけ○)。

1. 必ず料金改定をしている 2. 料金改定をしていない 3. 改定毎に対応が異なる

Q26. 次にあげる歯科補てつ物に関するそれぞれの項目について、あなたの歯科技工所の2018年6月現在の歯科技工料金をご記入ください(各数値回答)。
(注1) 歯科医療機関から直接受注している保険診療に係る歯科補てつ物のみを対象
(注2) 価数:1個の歯科技工料金
(注3) 材料料金は含まない

区分番号	項 目			歯科技工料金(1個) ※保険に限り、材料料金を含まない金額						
M010	金属 歯冠 修復	インレー	単純なもの							円
			複雑なもの							円
		4分の3冠 (前歯)								円
		5分の4冠 (小臼歯)								円
		全部金属冠 (小臼歯及び大臼歯)								
M011	レジン前装金属冠	前 歯								円
		小臼歯								円
M015	歯冠 修復 非金 属	レジンインレー	単純なもの							円
			複雑なもの							円
		硬質レジンジャケット冠								
M015-2	CAD/CAM冠									円
M016	乳歯金属冠	乳歯金属冠の場合								円
		上記以外(ジャケット冠)								円

※次ページへ続く。

区分番号	項 目		歯科技工料金(1個) ※保険に限り、材料料金を含まない金額						
M017	ボ ン テ ィ ツ ク	鑄 造							円
		前歯部の場合							円
		小臼歯部の場合							円
		大臼歯部の場合							円
M017-2	高強度硬質レジンブリッジ								円
M018	有 床 義 歯	局 部 義 歯	1歯から4歯まで						円
			5歯から8歯まで						円
			9歯から11歯まで						円
			12歯から14歯まで						円
		総 義 歯							円
M019	有 熱 可 塑 性 歯 肉	局 部 義 歯	1歯から4歯まで						円
			5歯から8歯まで						円
			9歯から11歯まで						円
			12歯から14歯まで						円
		総 義 歯							円
M020	鑄 造 鈎	双歯鈎							円
		二腕鈎							円
M021	線 鈎	双歯鈎							円
		二腕鈎 (レスト付)							円
		二腕鈎 (レストなし)							円
		コンビネーション鈎							円
M021-2	コンビネーション鈎								円
M023	バ ー	鑄造							円
		屈曲							円

Q27. 最近あなたの地域では、過当競争による歯科技工料金の低廉化(いわゆるダンピング)が行われていると思いますか(1つだけ○)。

1. 全くそう思う 2. まあそう思う 3. どちらとも言えない
4. あまりそう思わない 5. 全くそう思わない

Q28. あなたの歯科技工所では、口腔インプラントの歯科補てつ物を作成していますか(1つだけ○)。

1. 作成している 2. 作成していない

Q29. あなたの歯科技工所では、歯科用CAD/CAM装置を持っていますか(1つだけ○)。

1. 持っている 2. 持っていない

※Q29で「1. 持っている」を選択された方にお聞きします。

Q30. あなたの歯科技工所で所有している歯科用CAD/CAM装置は何ですか(1つだけ○)。

1. CADとCAM 2. CADのみ 3. CAMのみ

Q31. あなたの歯科技工所では、CAD/CAM冠(医療保険適用)を作成していますか(1つだけ○)。

1. 作成している 2. 作成していない

※Q31で「1. 作成している」を選択された方にお聞きします。

Q32. あなたの歯科技工所では、CAD/CAM冠をどのように作成していますか(1つだけ○)。

1. 自らの歯科技工所においてすべての工程を作成
2. CADのみを行い、歯科医師の指示による歯科技工所間連携でCAM工程を他の歯科技工所に依頼
3. 歯科医師の指示による歯科技工所間連携で他の歯科技工所から依頼を受けてCAM工程のみを担当
4. 歯科用CAD/CAM装置を有しておらず、歯科医師の指示による歯科技工所間連携ですべての工程を他の歯科技工所へ作成依頼し、完成補てつ物の確認作業等を行っている

Ⅳ. 歯科技工士関連法令等への対応について

Q33. あなたの歯科技工所では、歯科技工所の構造設備基準を満たしていますか(1つだけ○)。

1. 満たしている
2. 一部満たしていない
3. 満たしていない

※Q33で「2. 一部満たしていない」、「3. 満たしていない」を選択された方にお聞きします。

Q34. 歯科技工所の構造設備基準上、満たしていない項目はどれですか(いくつでも○)。

1. 必要な設備、器具等 2. 必要な設備、器具等の整備、配置 3. 手洗設備
4. 居住場所との区別 5. 十平方メートル以上の面積 6. 照明及び換気
7. 板張り、コンクリートの床 8. 出入口及び窓の閉鎖
9. 防じん、防湿、防虫、防その設備 10. 廃水及び廃棄物処理の設備、器具
11. じんあい又は微生物による汚染防止構造・設備 12. 原料、材料等を安全に貯蔵する設備

Q35. あなたの歯科技工所では、品質管理指針に定められた「歯科技工録」を作成していますか(1つだけ○)。

1. 日技基本モデルで作成している 2. 地域組織(都道府県技)独自モデルで作成している
3. 必要事項を別形式で記録している 4. 作成していない

※Q35で「1～3」を選択された方にお聞きします。

Q36. あなたの歯科技工所での「歯科技工録」の作成方法は何か(1つだけ○)。

1. 紙媒体(手書き) 2. 電子媒体 3. 紙媒体と電子媒体の併用

※Q35で「4. 作成していない」を選択された方にお聞きします。

Q37. あなたの歯科技工所で、現在「歯科技工録」を作成できない理由は何ですか(いくつでも○)。

1. わかりやすい様式が見当たらない 2. PC(パソコン)がなく電子媒体による作成ができない
3. 作成している時間がない 4. これからは作成したいと思う。
5. その他

Q38. あなたの歯科技工所では、保健所が発行する「歯科技工所開設届出証明書」を取得していますか(1つだけ○)。

1. 取得している 2. 取得していない

Q39. あなたの歯科技工所は、歯科医療機関から歯科技工士免許証及び歯科技工所開設届出証明書の提示を求められたことがありますか(1つだけ○)。

1. 免許証・開設届出証明書の両方ある 2. 免許証のみある 3. 開設届出証明書のみある
4. 提示を求められたことはない

Q40. あなたの歯科技工所は、歯科医師の指示により歯科補てつ物等の作成を歯科技工所間連携で作成したことがありますか(1つだけ○)。

1. 作成したことがある 2. 作成したことはない

Q41. あなたは、歯科技工士法第26条(広告制限)の内容を知っていますか(1つだけ○)。

1. 知っている 2. 知らない

▼ ※Q41で「1. 知っている」を選択された方にお聞きます。

Q42. あなたが知っている広告制限の内容でご存知のものは何ですか(いくつでも○)。

1. 広告をしても良い事項(歯科技工所の名称、所在地、電話番号、歯科技工に従事する歯科技工士の氏名等)
2. 歯科技工料金や納期等の広告はしてはいけないこと 3. ダイレクトメールは広告に該当すること
4. 歯科技工士だけでなく、誰でも広告をしても良い事項以外は広告をしてはならないこと

Q43. あなたは、歯科技工所を移転する際及び同場所を名義変更する際に、一旦廃止届け出を行ってから改めて開設届け出を行う必要があることを知っていますか(1つだけ○)。

1. 知っている 2. 知らない

Q44. 模型等の感染対策についてお聞きます(いくつでも○)。

1. 委託先の歯科医療機関で感染対策が行われている
2. 歯科技工所で感染対策を行っている
3. どの段階においても感染対策を行っていない

※以下の設問は、ご自身と家族専従者以外の従業員を雇用されている自営者の方のみにご回答ください
その他の方は【フェイスシート】(P19)に進んでください

Q45. あなたの歯科技工所には、次にあげる規程がありますか(各1つだけ○)。

	あ	な
① 就業規則	1	2
② 給与規程	1	2
③ 退職金規程	1	2

Q46. あなたは、2017年4月～2018年3月で1回以上ボーナスを支給しましたか(1つだけ○)。

1. 支給した 2. 支給していない

▼ ※Q46で「1. 支給した」を選択された方にお聞きます。

Q47. ボーナスの平均支給額は、年間で基本給の何ヶ月分ですか(1つだけ○)。

1. 0.5ヶ月未満 2. 0.5～1ヶ月未満 3. 1～2ヶ月未満 4. 2～3ヶ月未満
5. 3～4ヶ月未満 6. 4～5ヶ月未満 7. 5～6ヶ月未満 8. 6ヶ月以上

Q48. あなたの歯科技工所では、2017年4月～2018年3月の間に従業員の給与を昇給させましたか(1つだけ○)。

1. 前年度と同額(昇給なし) 2. 1回昇給した 3. 2回昇給した
4. 減給した 5. 歩合制を採用 6. その他

Q49. 従業員給与の昇給額または減給額は、平均で基本給月額何%になりますか(数値回答)。

▲欄

									%
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

※「昇給なし」の場合は「0」を記入してください。
「減給」の場合は「▲」欄に「▲」を書いてから%を記入

Q50. あなたの歯科技工所では、従業員の就労時間中(通勤時間を含む)のケガについて労災保険を適用したことがありますか(1つだけ○)。

1. 適用したことがある 2. 適用したことがない

【フェイスシート】

F1. 年齢【数値回答】

		歳
--	--	---

F2. 性別【1つだけ○】

1. 男性 2. 女性

F3. 現在、お住まいの都道府県【1つだけ○】

1. 北海道 2. 青森県 3. 岩手県 4. 宮城県 5. 秋田県 6. 山形県 7. 福島県
8. 茨城県 9. 栃木県 10. 群馬県 11. 埼玉県 12. 千葉県 13. 東京都 14. 神奈川県
15. 新潟県 16. 富山県 17. 石川県 18. 福井県 19. 山梨県 20. 長野県 21. 岐阜県
22. 静岡県 23. 愛知県 24. 三重県 25. 滋賀県 26. 京都府 27. 大阪府 28. 兵庫県
29. 奈良県 30. 和歌山県 31. 鳥取県 32. 島根県 33. 岡山県 34. 広島県 35. 山口県
36. 徳島県 37. 香川県 38. 愛媛県 39. 高知県 40. 福岡県 41. 佐賀県 42. 長崎県
43. 熊本県 44. 大分県 45. 宮崎県 46. 鹿児島県 47. 沖縄県

F4. 前年度(2017年)の年収金額(税込・源泉徴収票や確定申告書での総額が目安、歯科技工業収入に限る)【1つだけ○】

1. 100万円未満 2. 100～200万円未満 3. 200～250万円未満
4. 250～300万円未満 5. 300～350万円未満 6. 350～400万円未満
7. 400～450万円未満 8. 450～500万円未満 9. 500～550万円未満
10. 550～600万円未満 11. 600～650万円未満 12. 650～700万円未満
13. 700～750万円未満 14. 750～800万円未満 15. 800～900万円未満
16. 900～1000万円未満 17. 1000～1100万円未満 18. 1100～1200万円未満
19. 1200～1500万円未満 20. 1500～2000万円未満 21. 2000万円以上

質問は以上で終了です。ご協力をいただき誠にありがとうございました。
本調査は、あくまでも無記名での客観的な定量調査資料として使用されます。
氏名等の個人情報は記載せず、同封の返信用封筒(長3形)にてご返送ください。

◎自営者から勤務者に変更された方へ

自営者から勤務者に変更されている方は、大変お手数ですが下記に住所、氏名をご記入の上、同封の返信用封筒(長3形)にて、ご返送ください。
改めて「勤務者用調査票」を送付させていただきます。

住所	
氏名	

皆様からの調査回答データは、入力・集計した上で統計化いたします。
統計・分析結果は、準備が整い次第広報誌等への掲載を予定しています。

◎企画・実施

公益社団法人 日本歯科技工士会
〒162-0846
東京都新宿区市谷左内町21-5
TEL: 03-3267-8681
FAX: 03-3267-8650
e-mail: nichigi@info.email.ne.jp

◎実務・集計・分析

株式会社 クロス・マーケティング
〒163-1424
東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー24F
TEL: 03-6859-2254
FAX: 03-6859-2275
e-mail: gikoushi@mt.cross-m.co.jp
調査担当:
「2018 歯科技工士実態調査」アンケート事務局

「2018歯科技工士実態調査」報告書 [非売品]

2019年1月31日発行

編集発行 公益社団法人 日本歯科技工士会

〒162-0846

東京都新宿区市谷左内町21-5

電 話 03-3267-8681(代)

印 刷 株式会社 クロス・マーケティング

〒163-1424

東京都新宿区西新宿3-20-2

東京オペラシティタワー24F

電 話 03-6859-2254



公益社団法人

日本歯科技工士会

JAPAN DENTAL TECHNOLOGISTS ASSOCIATION